



GW-USDual300

User's Manual

目次

第 1 章 安全上のご注意	4
1.1 本製品を安全にご利用いただくために	4
第 2 章 はじめに	12
2.1 本製品の特長	12
2.2 同梱物	14
2.3 各部の名称とはたらき	15
第 3 章 クライアントモードの設定	16
第 4 章 アクセスポイントモードの設定	17
第 5 章 Xlink Kai モードの設定	18
5.1 インターネットを確認する	18
5.2 XLink Kai のインストール	19
5.3 XLink Kai のユーザ登録	26
5.4 PSP の設定	30
5.5 本製品の設定	32
5.6 本製品と PSP の接続	42
5.7 ゲームで遊ぶ	49
第 6 章 詳細設定	56
6.1 ユーティリティの表示方法	57
6.2 クライアントモード	59
6.2.1 一般	60
6.2.2 プロファイル	62
6.2.3 使用可能なネットワーク	71
6.2.4 ステータス	72
6.2.5 統計	73
6.2.6 WPS	74
6.3 アクセスポイントモード (Windows 7)	84
6.3.1 Virtual WiFi	85
6.4 アクセスポイントモード (Windows Vista/XP)	88
6.4.1 一般	89
6.4.2 詳細	93
6.4.3 統計	94
6.4.4 ICS	95
第 7 章 困ったときは	96
7.1 トラブルシューティング	96
第 8 章 製品仕様	99
第 9 章 お問い合わせ先	102
第 10 章 索引	104

第 1 章 安全上のご注意

1.1 本製品を安全にご利用いただくために

本製品のご利用に際して、以下の警告および注意をご覧ください必ずお守りください。これらの事項が守られないとき、「感電」「火災」「故障」などが発生する場合があります。
これによって人が負傷されたり、死亡につながる恐れがあります。また、万一「発火」「発煙」「溶解」などが発生した場合には速やかに本製品の利用を中止し、弊社サポートセンターへ連絡するようお願いいたします。



この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が負傷されたり、死亡につながる恐れが想定される内容を示しています。



この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が負傷されたり、物的損傷を引き起こす恐れが想定される内容を示しています。

 警告	
 禁止	動作環境範囲外で本製品をご利用にならないでください。 範囲外の温度や湿度の環境でご利用になることで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。
 禁止	本製品を分解、改造しないでください。 感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。また改造は法律で禁止されています。
 強制指示	コンピュータの取り付け口に異物などが混入しているときは直ちにに取り除いてください。 そのまま使用することで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。
 水濡禁止	本製品の近くに液体が入った容器を置かないでください。 本製品に液体がこぼれることで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。
 濡手禁止	本製品を濡れた手で触れないでください。また事前に指輪、腕時計などの装身具を外しておいてください。 これらの状態で本製品に触れると感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。

 禁 止	本製品を重ねて設置しないでください。 本製品が加熱し、感電、火災、または本製品の誤作動、故障などの原因となります。
 触手禁止	雷のときは本製品や接続されているケーブル等に触れないでください。 落雷による感電の原因になります。
 強制指示	本製品は一般家庭や小規模事業所におけるブロードバンド環境下での利用を前提にしています。 本製品は、物理的・論理的に規模の大きなネットワークや、一般的ではない環境または目的で本製品を使用した場合、正常に動作しない可能性があります。
 禁 止	金融機器、医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

 注意	
 禁 止	本製品を次のような場所での使用や保管はしないでください。 ● 直射日光の当たる場所 ● 暖房器具の近くなどの高温になる場所 ● 温度変化の激しい場所 ● 湿気やほこりの多い場所 ● 振動の多い場所や不安定な場所 ● 静電気が多く発生する場所 ● 油煙や湯気があたる場所 ● 腐食性ガスの発生する場所 ● 壁の中などお手入れが不可能な場所 ● 強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所
 禁 止	本製品を落したり、強い衝撃を与えないでください。 本製品の誤作動、故障などの原因となります。
 強制指示	お手入れの際は以下の内容に注意してください。 ● 電源プラグをコンセントから抜いてください。 ● シンナーやベンジン等の有機溶剤で本製品を拭かないでください。
 強制指示	定期的にデータのバックアップを行ってください。 本製品のご利用にかかわらず、パソコンのデータのバックアップを定期的取得してください。 万一不測の事態が発生し、不用意なデータの消失や復旧が不可能な状態に陥ったときの回避策になります。なお、本製品のご利用に際しデータ消失などの障害が発生しても、弊社では保証いたしかねることをあらかじめご了承ください。
 禁 止	RJ-45 ポートのある製品は、以下の内容に注意してください。 RJ-45 ポートには電話線コネクタを差し込まないでください。本製品が損傷する場合があります。

■無線製品に関して

本製品を下記のような状況でご使用になるのはおやめください。

- 本製品を心臓ペースメーカーや補聴器など医療機器の近くや医療機関の中でのご使用はおやめください。電磁障害を及ぼし生命の危険があります。
- 本製品を交通機関内、特に航空機の中でのご使用はおやめください。機内での電子機器や無線機器の利用が禁止されており、航空機の装置などへ影響を与えて事故の原因になる恐れがあります。
- 本製品を電子レンジの近くでのご使用はおやめください。電子レンジをご使用のとき、電磁波の影響によって、無線通信が妨害される恐れがあります。

■電波に関して

本製品の無線 LAN の周波数帯は、医療機器や電子レンジなどの産業・科学機器、工場の生産ラインなどで使用される移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局と重複しているため、電波の干渉による無線通信の障害が発生する恐れがあります。

- 本製品のご利用の前に、干渉範囲内に移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品使用中に移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波の干渉が発生したときは、速やかに周波数を変更するか使用を中止してください。
- その他、本製品から移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波干渉など、何かお困りのことが発生したときは、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

■周波数帯に関して

本製品の無線 LAN 機能は、2.4GHz 帯と 5GHz 帯の周波数を使用します。



- 2.4 : 2.4GHz 帯を使用する無線設備を表します。
- DSOF : DS-SS 方式および OFDM 方式を表します。
- 4 : 想定される干渉距離が 40m 以下を表します。
- ■ ■ : 全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」、「アマチュア局」帯域の回避が可能なことを表します。

本商品が使用する IEEE802.11a と IEEE802.11n(ドラフト) のチャンネルは 36、40、44、48ch(W52) と 52、56、60、64ch(W53) と 100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch(W56) です。

34、38、42、46ch(J52)を使用する無線機器(アクセスポイントやクライアント)とは通信できません。

IEEE802.11b/g			
IEEE802.11a			
J52	W52	W53	W56

W52(5.2GHz 帯 36、40、44、48ch)が利用できます。

W53(5.3GHz 帯 52、56、60、64ch)が利用できます。

W56(5.6GHz 帯 100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch)が利用できます。

W53(52/56/60/64ch)または W56(100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch)を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。

- ・ 各チャンネルの通信開始前に、1 分間のレーダー波を検出します。その間は通信できません。

- ・ 通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャンネルを変更します。その間は通信が中断されることがあります。

■ご利用上の注意

- 接続においては、IEEE802.11n(2.4GHz 帯)または IEEE802.11g、IEEE802.11b 無線 LAN その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用した場合に接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。
- IEEE802.11n(5GHz)および IEEE802.11a 対応製品に関して通信時利用時に 5GHz 帯域の電波を使用しております。
5.2GHz、5.3GHz 帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。
- 本書内に記載されている無線 LAN 規格における数値は理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- 本製品はすべての無線 LAN 機器との接続動作を確認したものではありません。
- 弊社は、無線機器によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につき、一切の責任を負いません。
- Bluetooth と無線 LAN は同じ 2.4GHz 帯の無線周波数を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いの Bluetooth、無線 LAN のいずれかの使用を中止してください。

■無線 LAN におけるセキュリティに関するご注意

お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線 LAN 機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルにしたがって行ってください。

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、ID やパスワード又はクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される
悪意ある第三者が無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し不正な情報を流す（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。ただし、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。また無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。セキュリティの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。セキュリティ対策を施さず、あるいは無線 LAN の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社ではこれによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

弊社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

1.2 おことわり

■ご注意

- 本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの経済損失につきましては、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 通信内容や保持情報の漏洩、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本製品のパッケージ等に記載されている性能値(スループット)は、弊社試験環境下での参考測定値であり、お客様環境下での性能を保証するものではありません。また、バージョンアップ等により予告無く性能が上下することがあります。
- ハードウェア、ソフトウェア(ファームウェア)、外観に関しては、将来予告なく変更されることがあります。
- 本製品内部のソフトウェア(ファームウェア)更新ファイル公開を通じた修正や機能追加は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。
- 一般的に、インターネットなどの公衆網の利用に際しては、通信事業者との契約が必要になります。
- 通信事業者によっては公衆網に接続可能な端末台数を制限、あるいは台数に応じた料金を設定している場合がありますので、通信事業者との契約内容をご確認ください。
- 輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。
- 本製品は日本の国内法(電気用品安全法・電波法等)のもとで利用可能な製品であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。海外での利用はできません。また、本製品ご利用の際は各地域の法令や政令などによって利用の禁止や制限がなされていないかご確認ください。
- 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

■著作権等

- ユーザーズ・マニュアルに関する著作権は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社に帰属します。ユーザーズ・マニュアルの記載内容の一部、または全部を転載または複製することを禁じます。
- ユーザーズ・マニュアルの記述に関する、不明な点や誤りなどございましたら、弊社までご連絡ください。
- ユーザーズ・マニュアルの記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

■電波に関するご注意

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信妨害を起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

■RoHS 対応

生産から廃棄処分にいたる製品のライフサイクルにおいて、人の健康や環境への負荷を最小限に抑えることを目的とし、プラネックスコミュニケーションズでは、EU(欧州連合)の RoHS 指令準拠を始めとし、環境汚染物質の削減を積極的に進めております。

第2章 はじめに

2.1 本製品の特長

☆ クライアントモード(子機)+アクセスポイントモード(親機)の同時使用が可能！

本製品は2台のWi-Fi USBアダプタとして、それぞれが独立また協調動作するように設計された業界初の画期的な製品です。パソコンからは2台のハードウェアが存在するように識別されますので、1台はクライアントモード(子機)、もう1台はアクセスポイントモード(親機)に設定しても極めて安定した動作を実現します。また、クライアントモード(子機)とアクセスポイントモード(親機)それぞれで異なったセキュリティを利用可能なので、接続機器に応じたセキュリティをお選びいただけます。

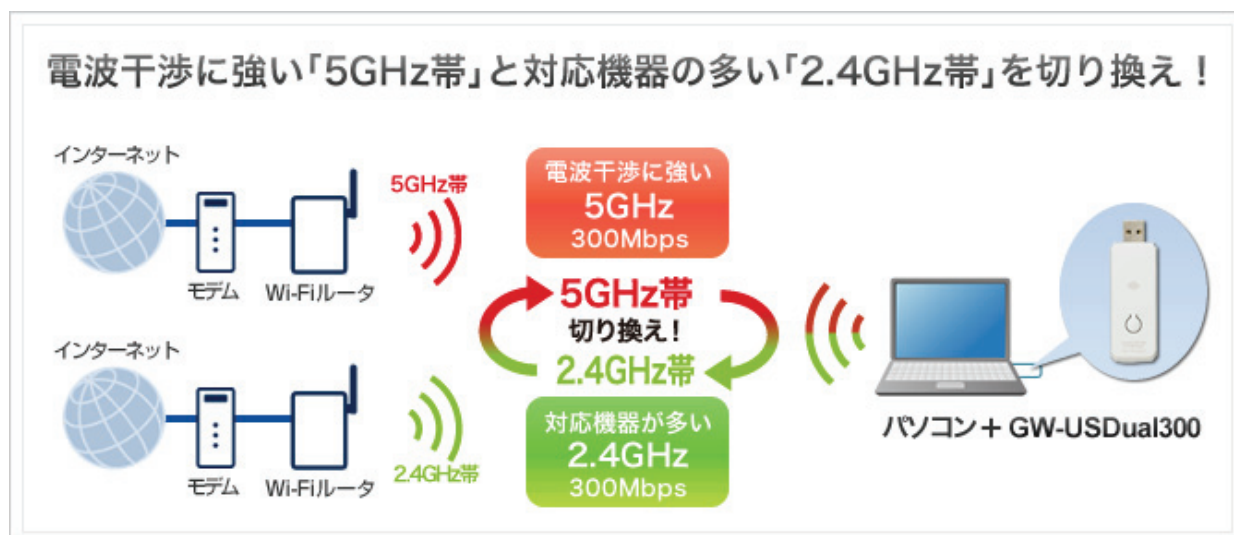


※クライアントモード(子機)とアクセスポイントモード(親機)を同時に使用する場合には、それぞれの通信速度は最大 150Mbps(理論値)になります。

※ Windows7(32bit/64bit) でアクセスポイントモードを使用するときには、セキュリティ設定は「WPA2-PSK(AES)」のみが使用できます。

☆ デュアルバンドモードを搭載

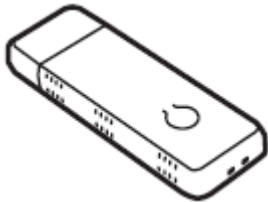
デュアルバンドに対応し「対応機器が多い 2.4GHz 帯」、「電波干渉に強い 5GHz 帯」を切り替えての使用に加え、1 台で 2 台の Wi-Fi USB アダプタとして、クライアントモード(子機) + アクセスポイントモード(親機)の同時使用が可能な業界初の画期的な製品です。



2.2 同梱物

パッケージに次の付属品が含まれていることを確認してください。

☐ GW-USDual300(本製品)



☐ CD-ROM(ソフトウェア)



☐ 無線 LAN 子機設定ガイド

☐ アクセスポイント設定ガイド



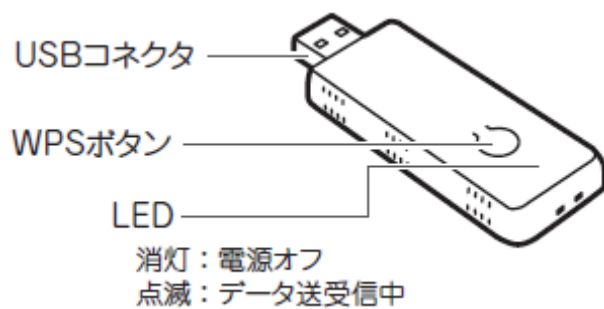
☐ はじめにお読みください(保証書含む)



※パッケージ内容に破損または欠品があるときは、販売店または弊社までご連絡ください。

2.3 各部の名称とはたらき

本製品各部の名称について説明します。



名称		機能説明
USB コネクタ		パソコンの USB ポートに接続します。
WPS ボタン		WPS ボタンを 2 秒以上長押しすると、WPS(無線 LAN 簡単設定機能)接続が有効になります。 ※ 操作方法は、別紙「無線 LAN 子機設定ガイド」の「STEP 3」を参照してください。
LED	点滅	データを送受信している状態です。
	消灯	電源オフの状態です。

第 3 章 クライアントモードの設定

ここでは、クライアントモードの設定を説明します。

◆本製品をクライアントモードとして使用する場合

付属の「無線 LAN 子機設定ガイド」を参照し、設定を行ってください。

<ポイント>

お手元に「無線 LAN 子機設定ガイド」がないときは、以下のページからダウンロードしてください。

<http://www.planex.co.jp/support/download/wireless/gw-usdual300.shtml>

第 4 章 アクセスポイントモードの設定

ここでは、アクセスポイントモードの設定を説明します。

◆本製品をアクセスポイントモードとして使用する場合

付属の「アクセスポイント設定ガイド」を参照し、設定を行ってください。

※パソコンに LAN ケーブルを接続して(有線接続でインターネットができる状態)、アクセスポイントモードのみを利用するときは以下の手順で設定を行ってください。

①付属の「無線 LAN 子機設定ガイド」の「STEP1」～「STEP 2」を参照し、ソフトウェアのインストール、本製品の取り付けを行います。

②パソコンに LAN ケーブルを接続し、インターネットの接続ができる状態にします。

③付属の「アクセスポイント設定ガイド」を参照し、アクセスポイントモードの設定を行います。

※手順 8 の①(Windows Vista/XP では②)は、ご使用のローカル LAN アダプタ名を指定してください。

<ポイント>

お手元に「アクセスポイント設定ガイド」がないときは、以下のページからダウンロードしてください。

<http://www.planex.co.jp/support/download/wireless/gw-usdual300.shtml>

第 5 章 Xlink Kai モードの設定

! ご注意

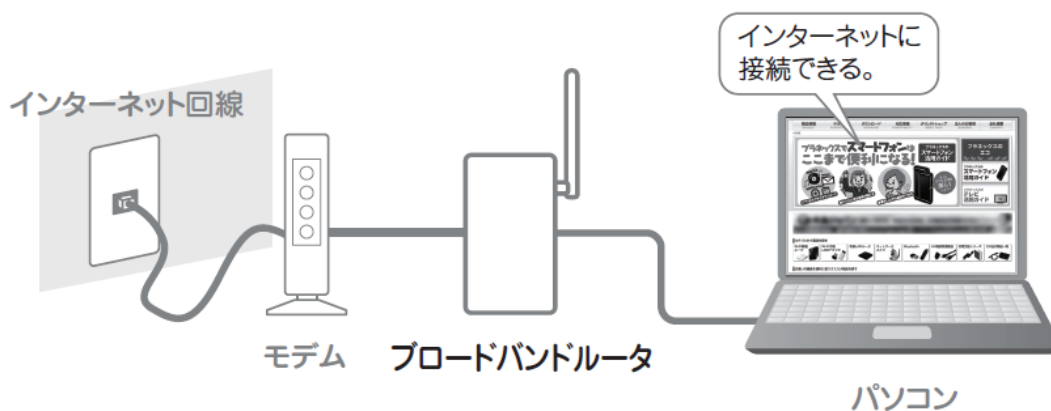
本手順の設定を行うと本製品は XLink Kai モードで動作し、通常モード(クライアントモード、アクセスポイントモード)での接続ができなくなります。

通常モードに戻すときは、P55 の「通常モードに戻すとき」を参照してください。

5.1 インターネットを確認する

本紙の手順を進める前に、本製品を取り付けたパソコンがインターネットに接続できる状態にしてください。

※パソコンに LAN ケーブルを接続して、インターネット接続できる状態にしてください。



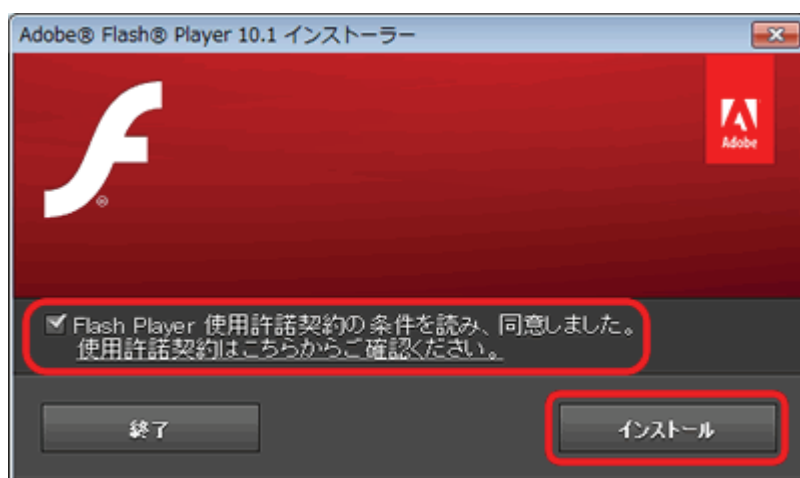
本製品を取り付けたパソコンを使って PSP を接続するには、パソコンがインターネットに接続できる状態になっている必要があります。あらかじめインターネット接続の設定を行ってください。

5.2 XLink Kai のインストール

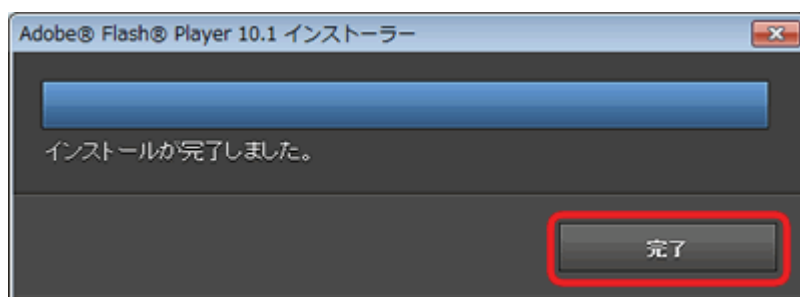
お使いのパソコンに「XLink Kai」をインストールします。

また、「XLink Kai」をお使いいただくにはユーザ登録が必要になりますので、「5.3 XLink Kai のユーザ登録」も合わせて行ってください。

1. ブラウザのアドレス欄に「<http://www.teamxlink.co.uk/>」を入力し、XLink Kai のホームページを開きます。
2. 「ユーザーアカウント制御」が表示されたときは、[はい]または[続行]をクリックします。
3. 下記の Flash Player のインストール画面が表示されたときは、「Flash Player 使用許諾契約の条件を読み、同意しました。」にチェックを入れ、[インストール]をクリックします。
※下記の画面が表示されないときは、手順 5 へ進んでください。



4. インストールが終了したら、[完了]をクリックします。



5. XLink Kai のトップページが表示されます。

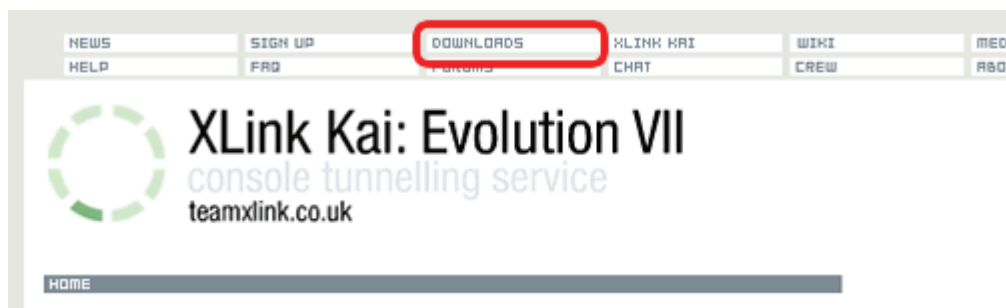


ワンポイント

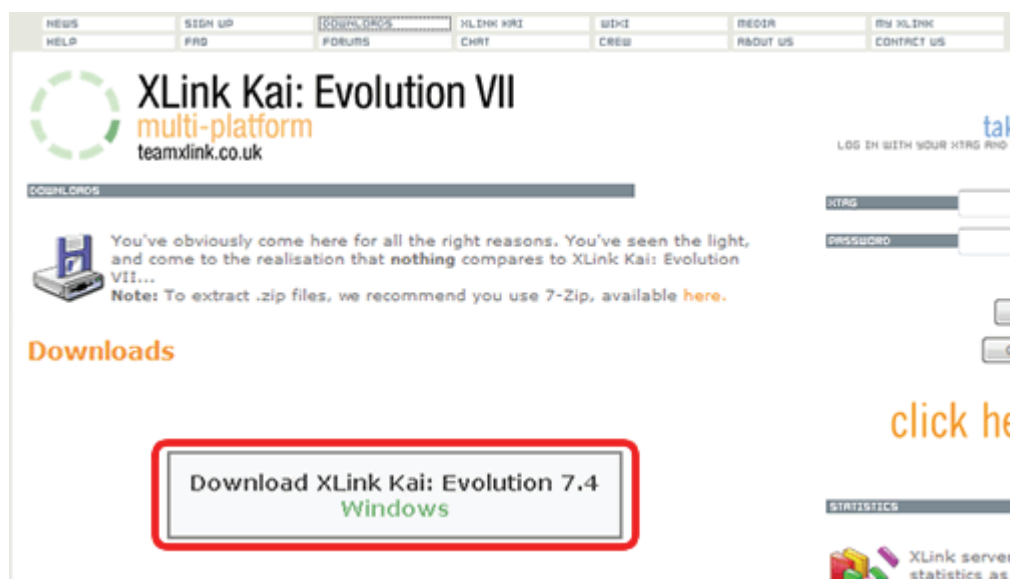
下記の画面が表示されたときは、画面右上の「×」をクリックして、画面を閉じます。



6. メニュー上段より「DOWNLOADS」をクリックします。



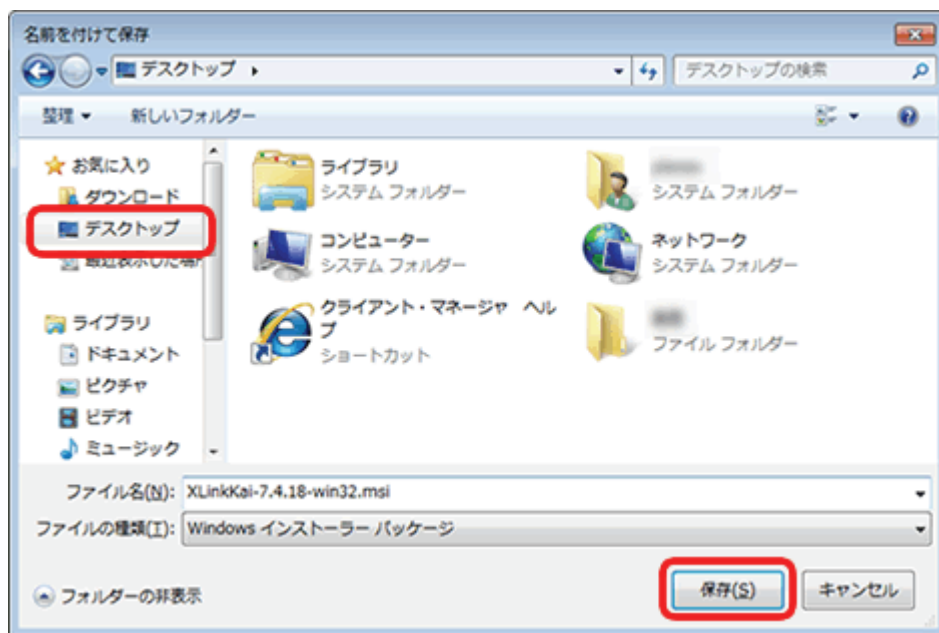
7. 「Download XLink Kai: Evolution X.X」をクリックします。
 ※上記の「X.X」はソフトウェアのバージョンが表示されます。



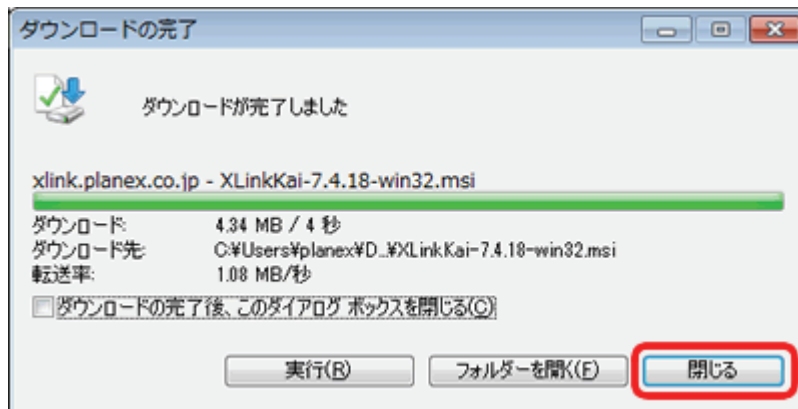
8. 「ファイルのダウンロード」画面が表示されますので、[保存]をクリックします。



9. 保存場所を指定し、[保存]をクリックします。
※下記の画面では、「デスクトップ」を指定しています。

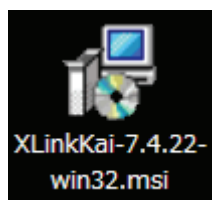


10. ダウンロードが完了したら、[閉じる]をクリックします。



11. ダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

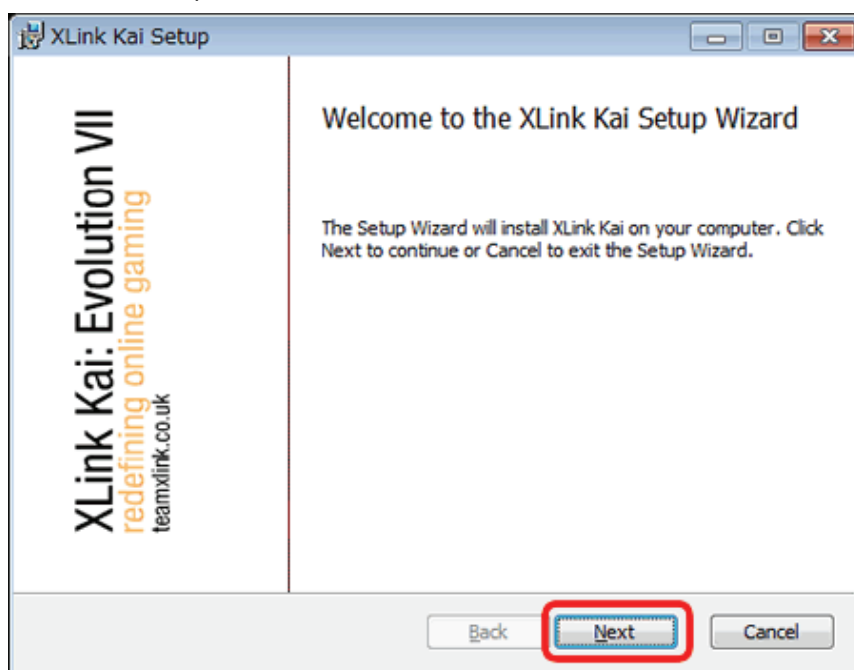
※下記の画面では、「XLinkKai-7.4-22-win32.msi」をダブルクリックしています。



12. [実行]をクリックします。



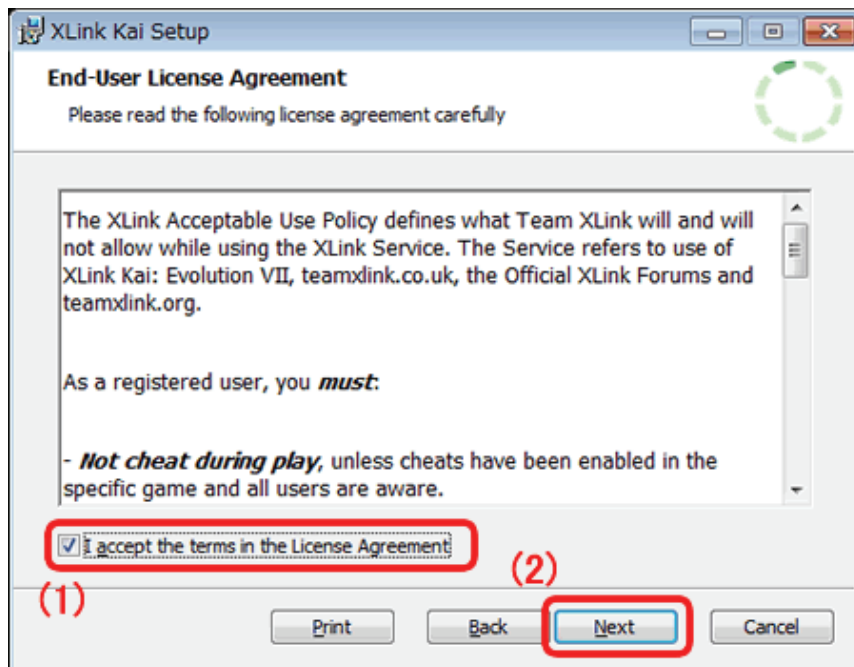
13. 「XLink Kai Setup」が表示されますので、[Next]をクリックします。



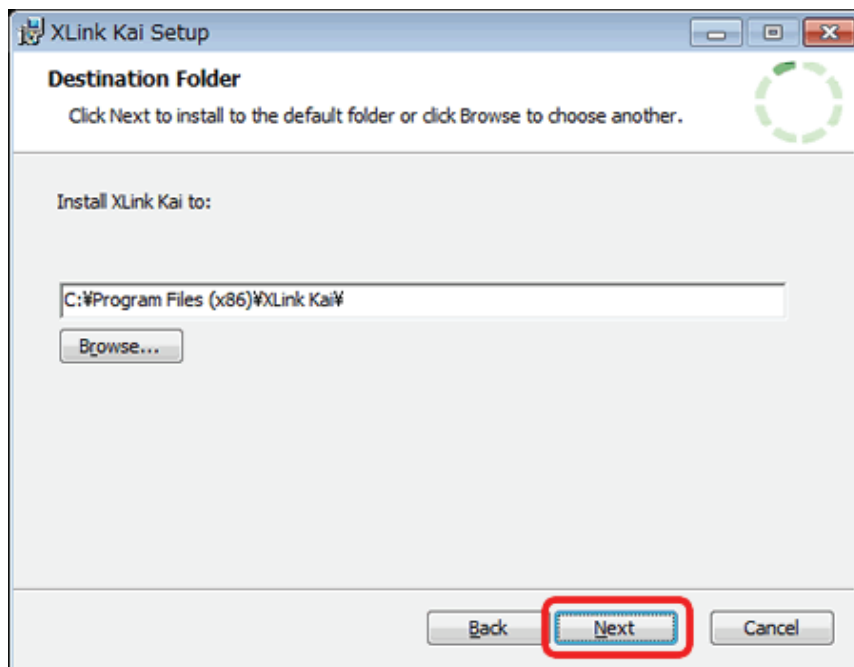
14. ソフトウェア使用許諾の画面が表示されます。

(1)「I accept the terms in the License Agreement」にチェックを入れます。

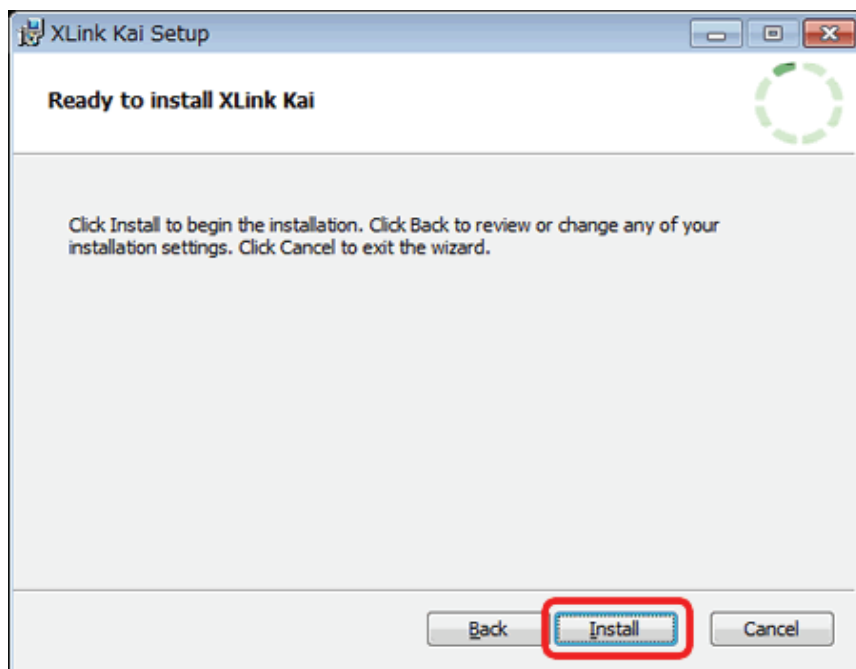
(2)「Next」をクリックします。



15. インストール先を指定する画面が表示されますので、[Next]をクリックします。

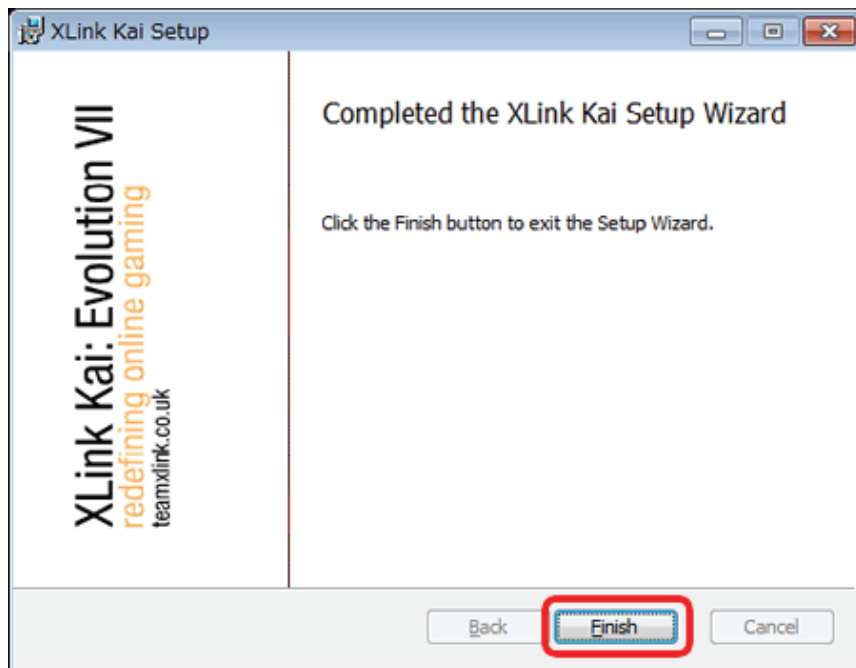


16. インストールの準備が完了すると下記の画面が表示されますので、[Install]をクリックします。



17. 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、[はい]または[許可]をクリックします。
※Windows XP のときは、手順 18 に進んでください。

18. インストールが完了したら、[Finish]をクリックします。



以上で XLink Kai のインストールは完了です。

5.3 XLink Kai のユーザ登録

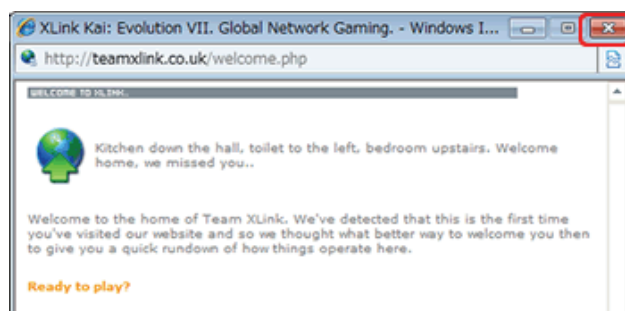
XLink Kai のユーザ登録を行います。

1. ブラウザのアドレス欄に「<http://www.teamxlink.co.uk/>」を入力し、XLink Kai のホームページを開きます。
2. XLink Kai のトップページが表示されます。

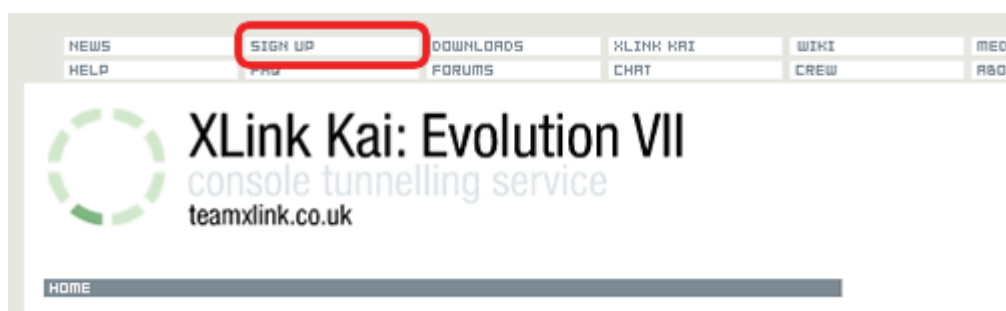


ワンポイント

下記の画面が表示されたときは、画面右上の「×」をクリックして、画面を閉じます。



3. 「SIGN UP」をクリックします。



4. 以下の項目に任意の内容を入力します。

※入力した内容はログイン時に必要となります。メモなどに記録し保管してください。

- (1)「XTag (Username)」 : XLink のユーザ名を入力します。(例: planex)
(2)「Password」 : XLink のパスワードを入力します。(例: abc123DEF)
※パスワードは「*」で表示されます。
(3)「Confirm Password」 : (2)に入力したパスワードと同じものを入力します。
(4)「Email Address」 : E-mail アドレスを入力します。(例: abcde@aaa.bb.cc)
(5)「Location」 : お住まいの地域を選びます。(例: Japan)
(6)「Age」 : 年齢を選びます。(例: Over 25)
(7)「Upload Bandwidth (kbps)」 : アップロードの帯域幅を選びます。

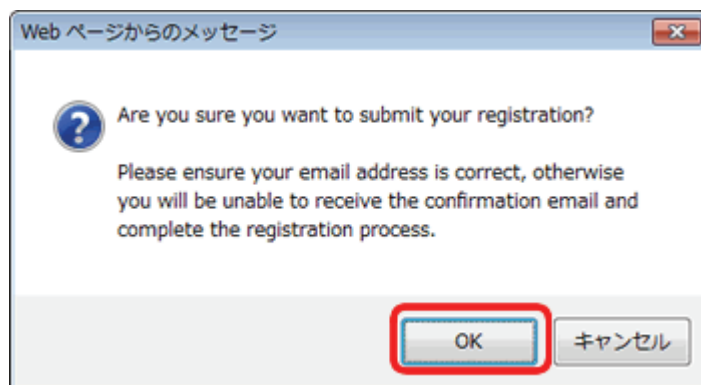
詳細が不明のときは「Unknown」を選んでください。

(8)XLink Team からのイベント案内などの E-Mail(英語)を希望されるときはチェックを入れます。

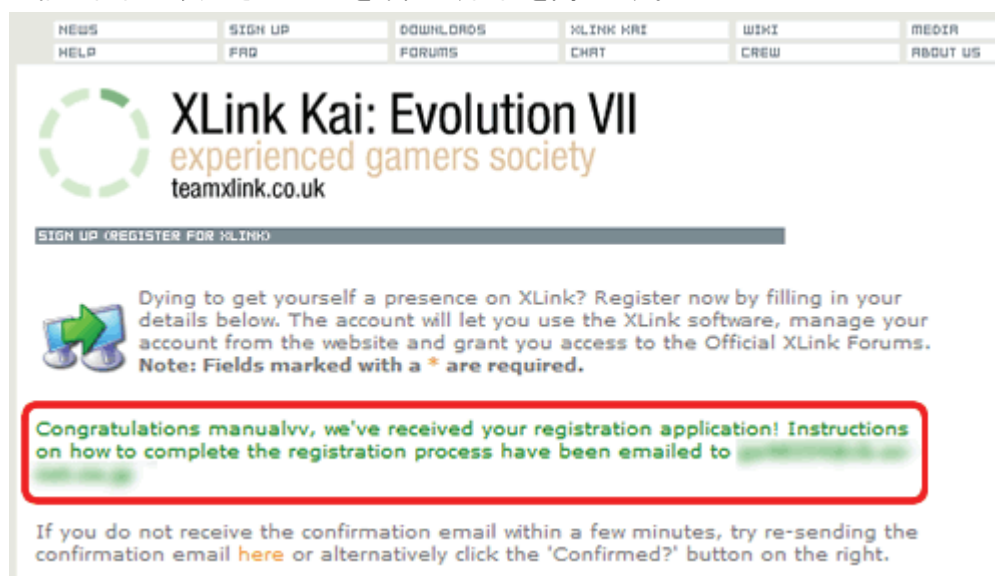
(9)入力した内容を確認し、[Submit]をクリックします。

The screenshot shows the 'SIGN UP (REGISTER FOR XLINK)' form. It includes a header with a green arrow icon and a note: 'Dying to get yourself a presence on XLink? Register now by filling in your details below. The account will let you use the XLink software, manage your account from the website and grant you access to the Official XLink Forums. Note: Fields marked with a * are required.' The form fields are: XTag (Username): (1) * [text input]; Password: (2) * [password input]; Confirm Password: (3) * [password input]; Email Address: (4) * [text input]; Location: (5) * [dropdown menu with 'Japan' selected]; Age: (6) * [dropdown menu with 'Over 25' selected]; Upload Bandwidth (kbps): (7) * [dropdown menu with 'Unknown' selected]; Consoles: [checkboxes for Microsoft Xbox, Sony Playstation 2, Nintendo Gamecube, Sony PSP]; (8) Got nowhere to host your avatar? Try 3xodus's free avatar hosting!; (8) [checkbox checked] Allow Team XLink to send me emails of upcoming events and notifications?; [Reset] [Submit] (9)

5. 登録確認が表示されますので、[OK]をクリックします。

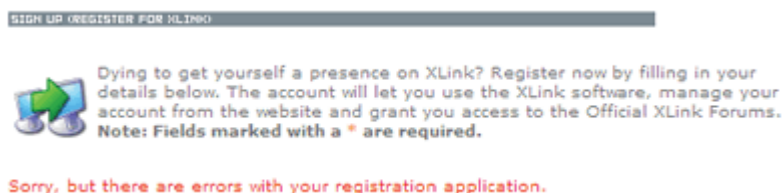


6. 下記の画面が表示されることを確認し、画面を閉じます。



📧 ワンポイント

以下のメッセージが表示されたときは、すでに使用されている項目があります。別の内容に置き換えてください。



7. 登録したメールアドレスに「Confirm XLink Registration」というタイトルで確認メールが送信されます。
メール本文の URL をクリックします。

Well done [redacted]!
Thank you for deciding to become a part of Global Network Gaming.
Before you can use the service however, you will need to complete your registration by clicking on the following account confirmation link: <http://www.teamxlink.co.uk/>
If the link above does not work, just copy and paste it into your web-browser's address bar.
Regards,
support@teamxlink.co.uk

8. 下記の画面が表示されたら、登録の完了です。



So you've read up on XLink, you've visited the website, you've downloaded the software and you've registered for an account. Now what do you have to do? Simply press the 'Confirm' button below...

Congratulations [redacted]

You're now a registered user of the XLink service. You have been sent your access details via email. **Please make sure you read it.**

What next? Keep reading the Quick Start Guide at <http://www.teamxlink.co.uk/?go=quickstart> to find out where to go from here. You may like to bookmark the guide, so that you can refer to it easily in the future.

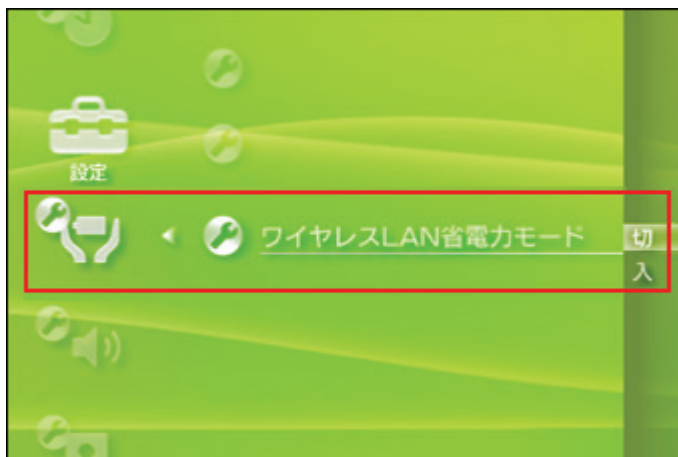
以上でユーザ登録は完了です。

5.4 PSP の設定

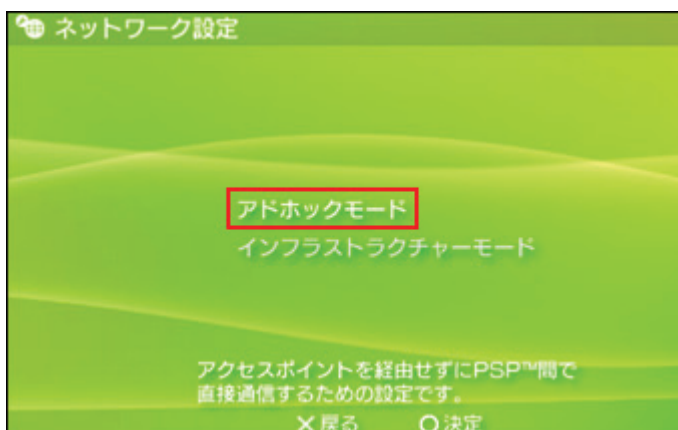
PSP を設定し、ゲームを起動します。

■ネットワークの設定

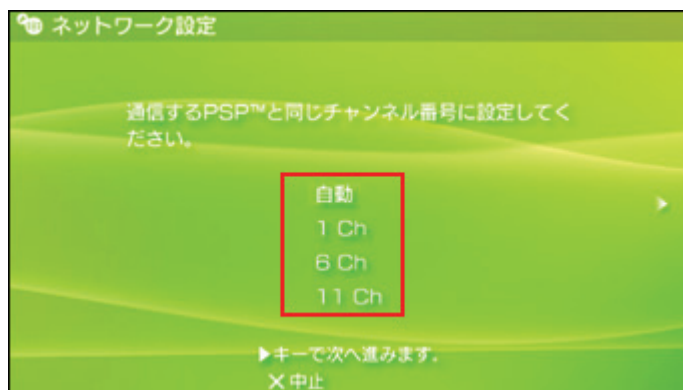
1. PSP の電源を ON にし、ワイヤレス LAN スイッチを ON にします。
2. ホームメニューの「設定」－「省電力設定」－「ワイヤレス LAN 省電力モード」を選び、「切」に設定します。



3. ホームメニューの「設定」－「ネットワーク設定」－「アドホックモード」を選びます。



4. 「1ch、6ch、11ch」から任意のチャンネルを選び、設定を保存します。



■ゲームの起動

1. ゲームソフトを PSP の UMD スロットに挿入します。アドホックモードで対戦可能なゲームソフトを挿し込んでください。

※ゲームソフトによっては動作しないものもあります。

2. ゲームを起動し、アドホックモードでのプレイを選びます。

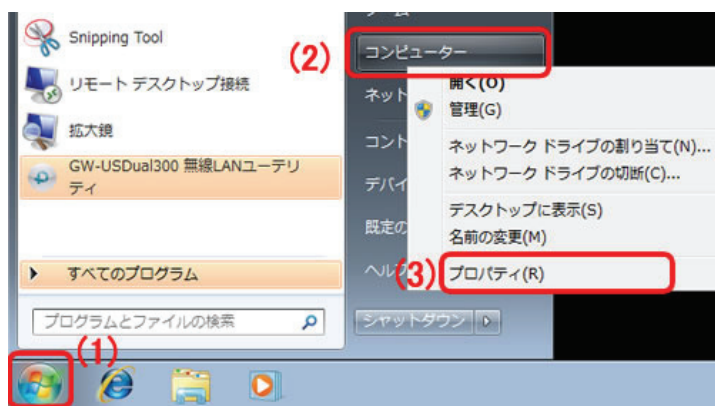
※「ゲーム部屋を作る」、「ゲームに参加する」、「レースに参加する」、「集会所」など、ゲームにより名称が異なります。

以上で PSP の設定は完了です。

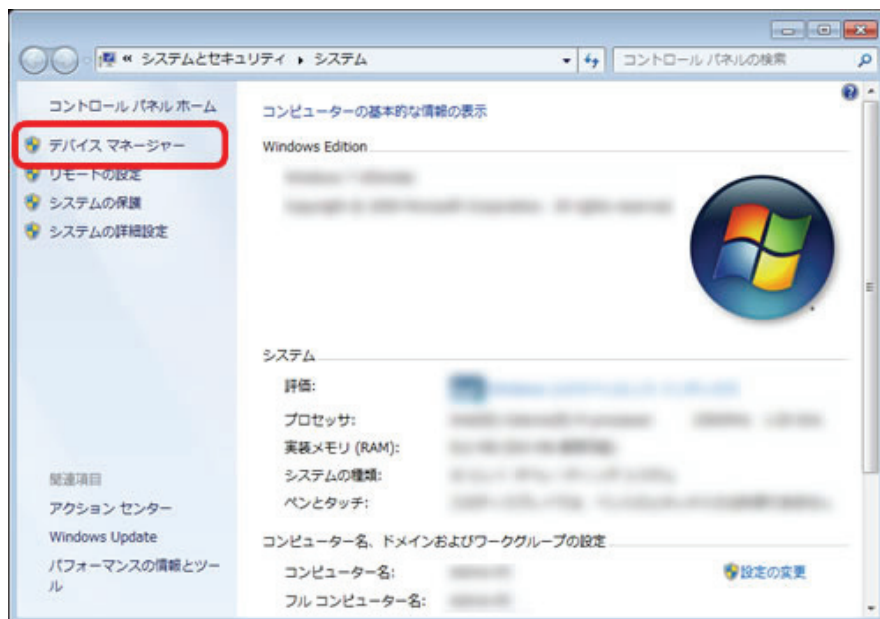
5.5 本製品の設定

※「無線 LAN 子機設定ガイド」を参照し、あらかじめソフトウェアのインストール、本製品の取り付けを済ませてください。

1. 付属の CD-ROM をパソコンの CD/DVD ドライブにセットします。
※「自動再生」画面が表示されますので、画面右上の「」をクリックし、画面を閉じます。
※Windows XP のときは CD-ROM を入れずに、手順 2 に進んでください。
2. (1)「スタート」をクリックします。
(2)「コンピューター」を右クリックします。(Windows XP のときは「マイ コンピュータ」を右クリックします)
(3)「プロパティ」をクリックします。



3. 「デバイス マネージャー」をクリックします。
※Windows Vista のときは、「ユーザーアカウント制御」画面が表示されますので、[続行]をクリックします。
※Windows XP のときは、「ハードウェア」タブをクリックし、[デバイス マネージャ]をクリックします。

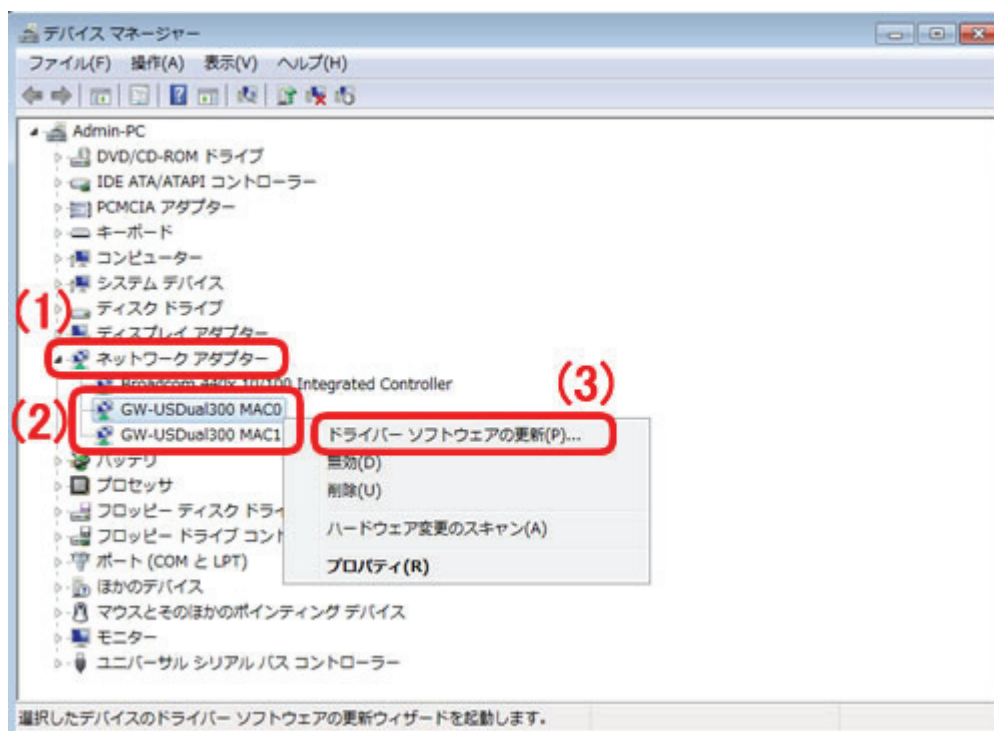


4. お使いの OS によって、手順が異なります。以下の指示に従ってください。

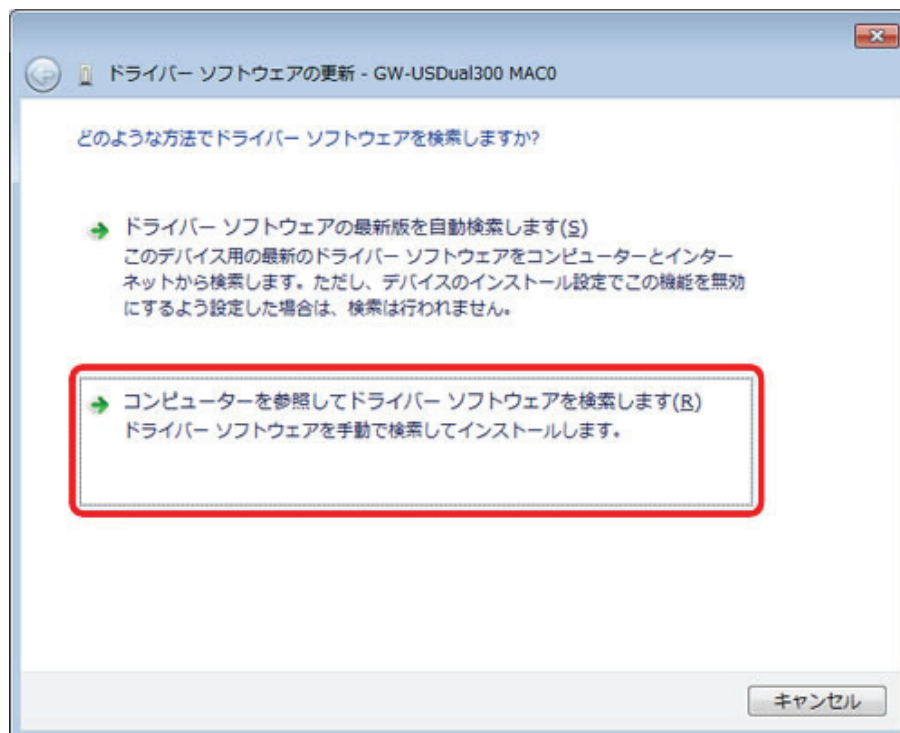
Windows 7/Vista のとき : 手順 5 に進んでください。

Windows XP のとき : 手順 21 に進んでください。

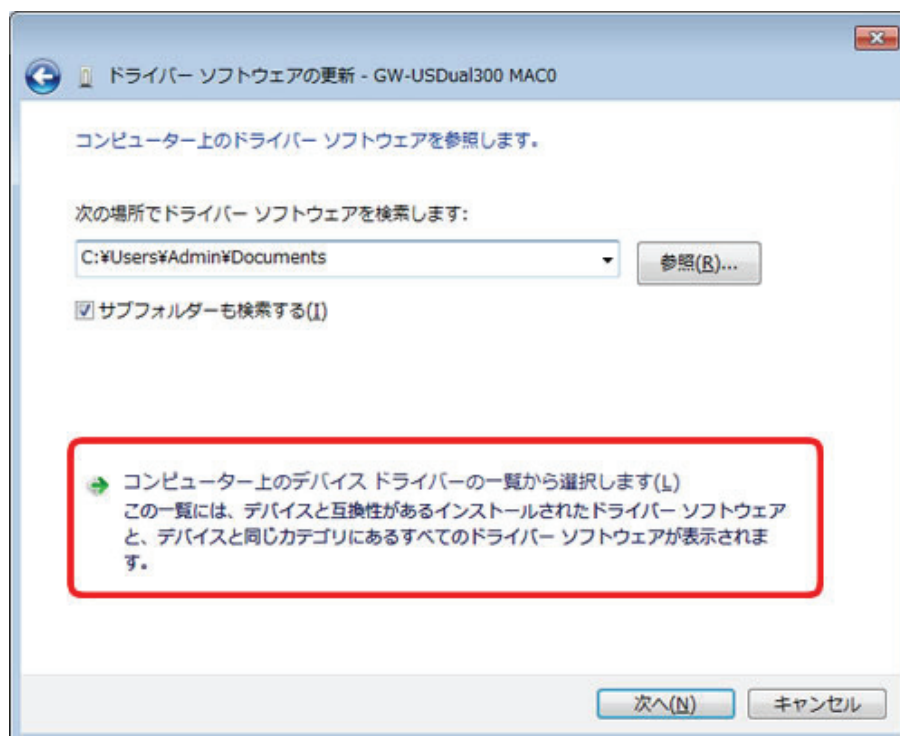
5. (1)「ネットワーク アダプター」をクリックします。
(2)「GW-USDual300 MAC0」を右クリックします。
(3)「ドライバー ソフトウェアの更新」をクリックします。



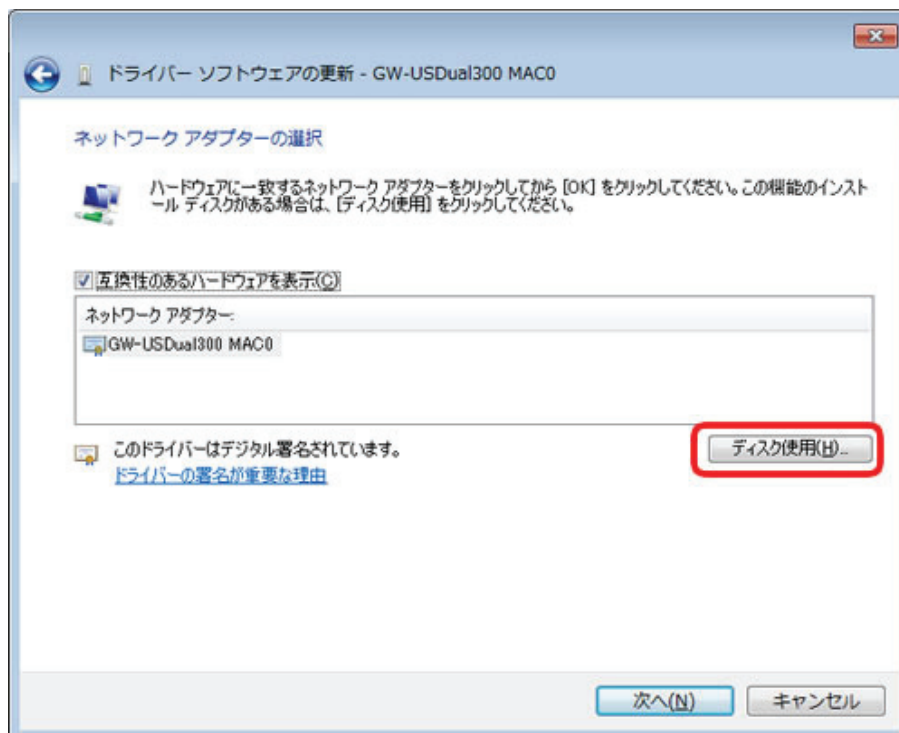
6. 「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックします。



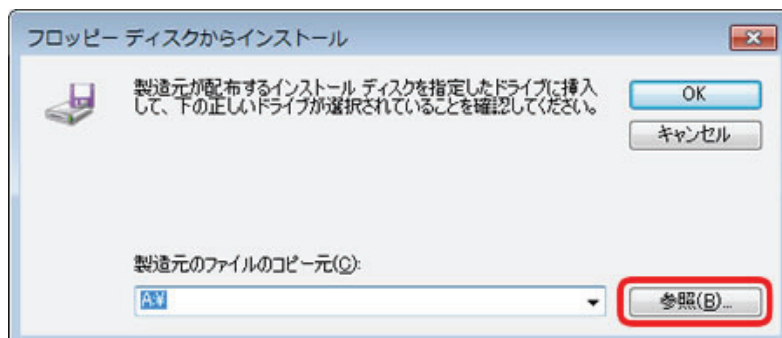
7. 「コンピューター上のデバイス ドライバーの一覧から選択します」をクリックします。



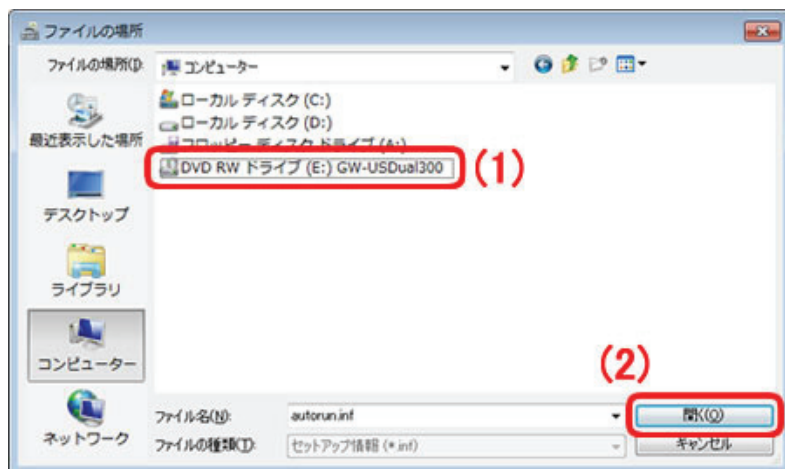
8. [ディスク使用]をクリックします。



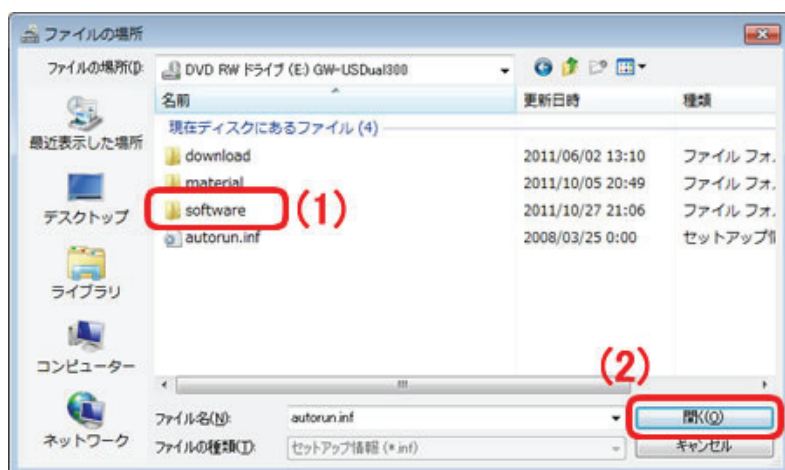
9. [参照]をクリックします。



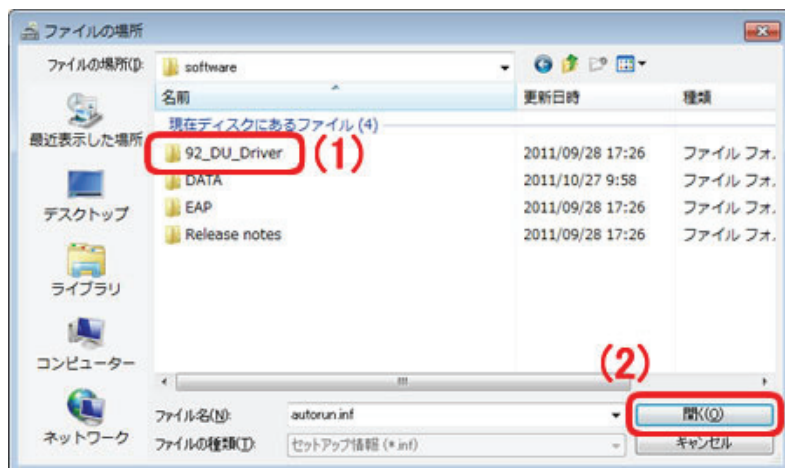
10. CDドライブをクリックし、[開く]をクリックします。



11. 「software」フォルダをクリックし、[開く]をクリックします。



12. 「92_DU_Driver」フォルダをクリックし、[開く]をクリックします。



13. (1) 以下を参照し、該当するフォルダをクリックします。

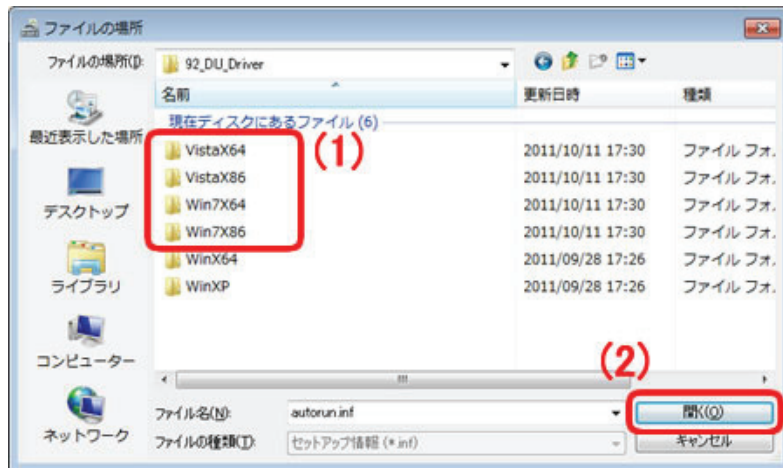
Windows 7 (32bit) のとき : 「Win7X86」をクリックします。

Windows 7 (64bit) のとき : 「Win7X64」をクリックします。

Windows Vista (32bit) のとき : 「VistaX86」をクリックします。

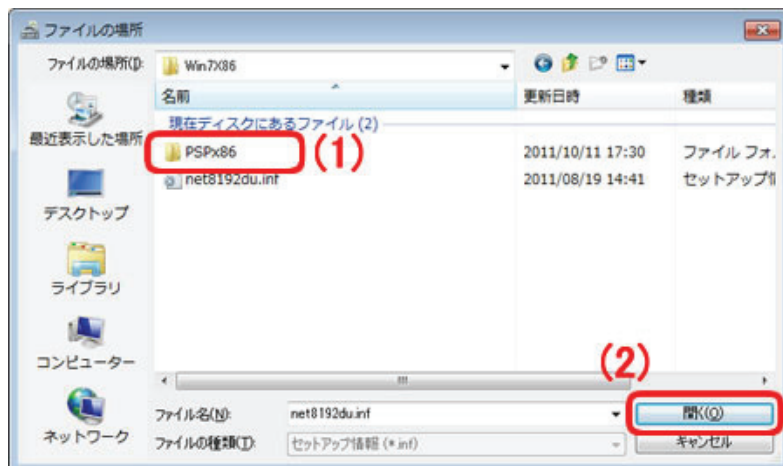
Windows Vista (64bit) のとき : 「VistaX64」をクリックします。

(2) [開く]をクリックします。

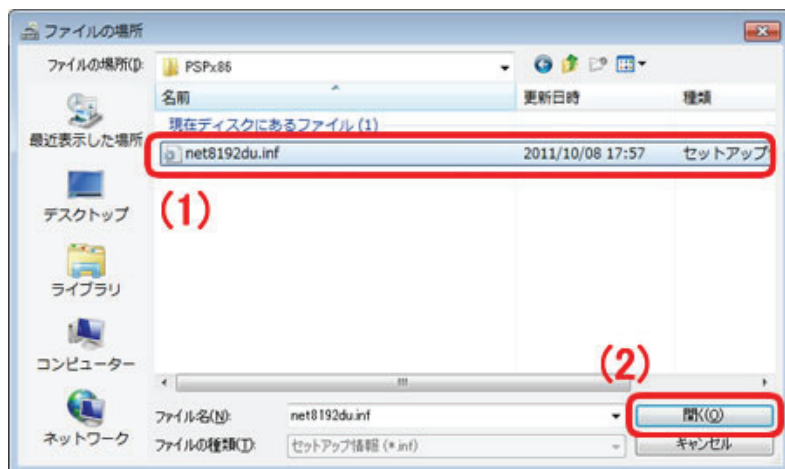


14. 「PSPx●●」フォルダをクリックし、[開く]をクリックします。

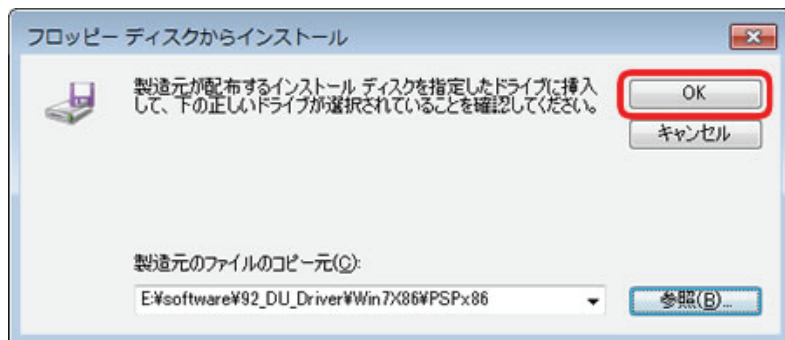
※上記の「PSPx●●」は指定した OS のフォルダにより、表示が異なります。



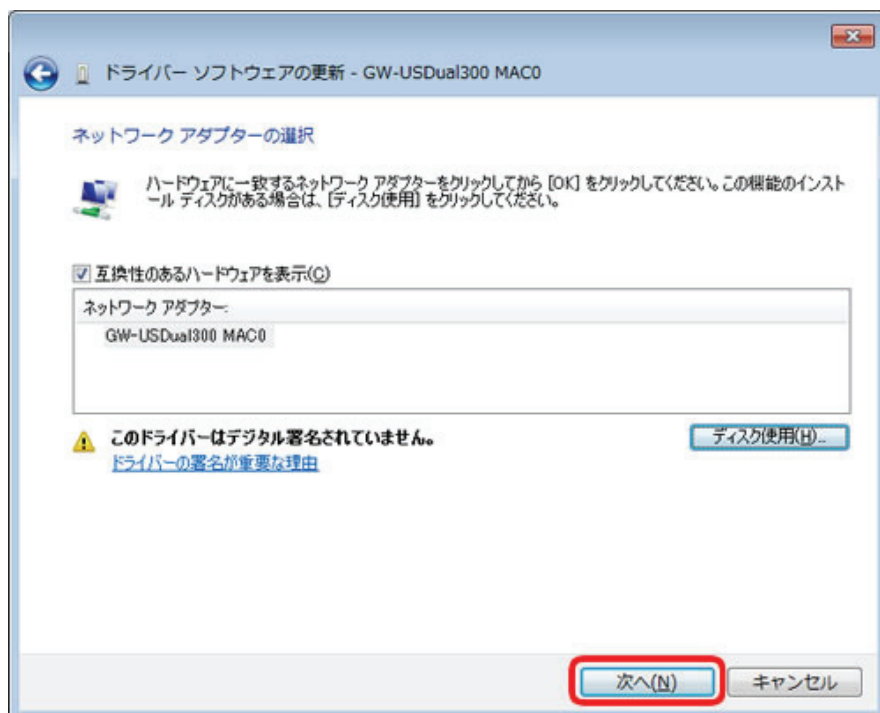
15. 「net8192du.inf」をクリックし、[開く]をクリックします。



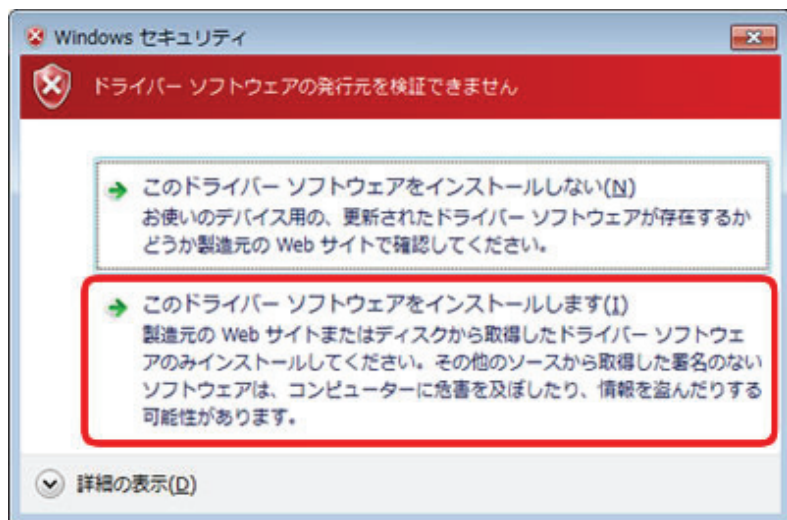
16. [OK]をクリックします。



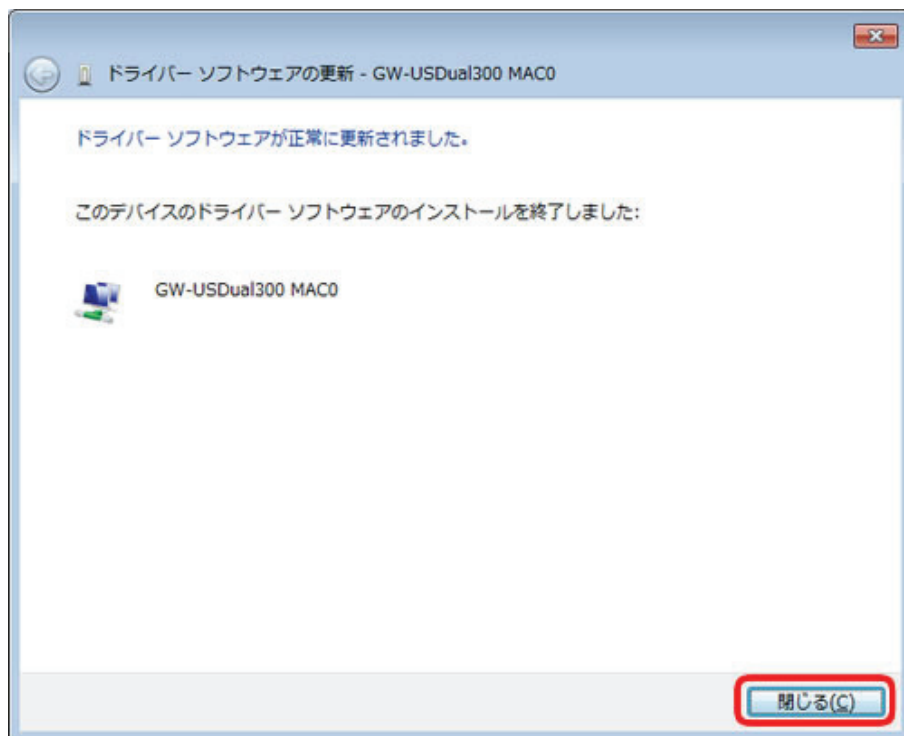
17. [次へ]をクリックします。



18. Windows セキュリティ画面が表示されたときは、「このドライバー ソフトウェアをインストールします」をクリックします。



19. ドライバの更新が完了すると以下の画面が表示されます。
[閉じる]をクリックします。



20. 手順 5～19 を参照し、「GW-USDual300 MAC1」のドライバを更新します。

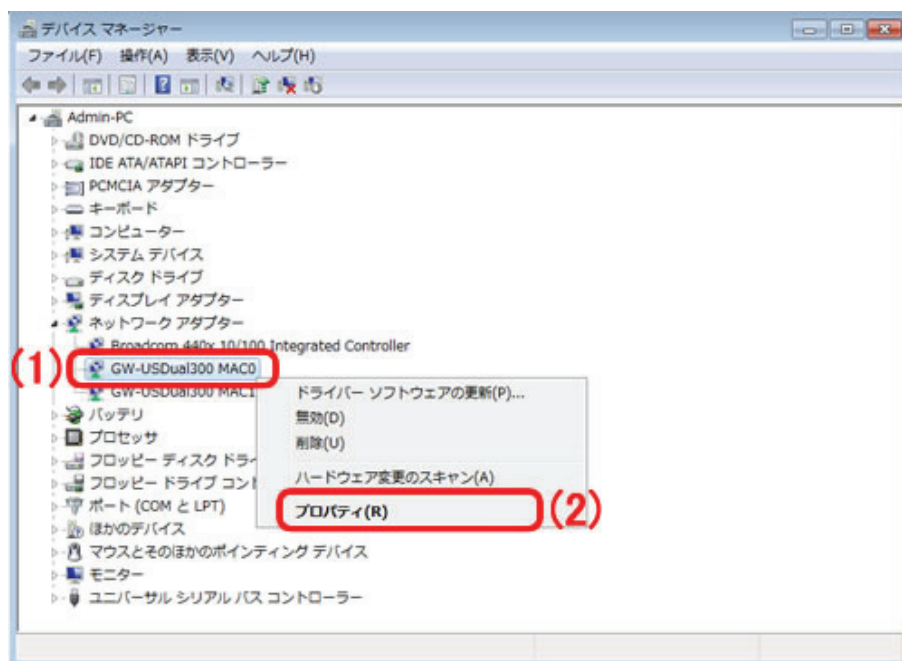


21. デバイス マネージャーの画面に戻ります。

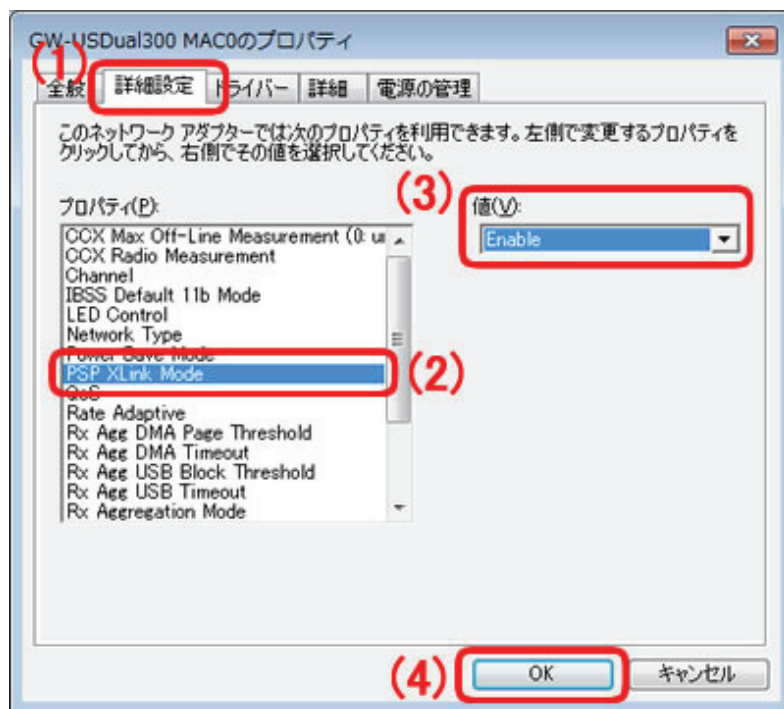
※Windows XP をお使いのときは、「ネットワーク アダプタ」をクリックしてから、以下の手順に進んでください。

(1)「GW-USDual300 MAC0」を右クリックします。

(2)「プロパティ」をクリックします。



22. (1)「詳細設定」タブをクリックします。
(2)「PSP XLink Mode」をクリックします。
(3)「Enable」を選びます。
(4) [OK]をクリックします。



23. 全ての画面を閉じます。

以上で本製品の設定は完了です。

5.6 本製品とPSPの接続

本製品とPSPを接続します。

お使いのOSにより手順が異なります。該当するページを参照してください。

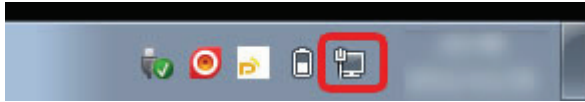
Windows 7 のとき : P43 に進んでください。

Windows Vista のとき : P45 に進んでください。

Windows XP のとき : P47 に進んでください。

【Windows 7 のとき】

1. システムトレイのネットワークアイコンをクリックします。



2. (1)「PSP_●●●●●●●●」と表示されている SSID(ネットワーク名)をクリックします。

※「●●●●●●●●」はお使いの機器ごとに表示が異なります。

- (2)[接続]をクリックします。



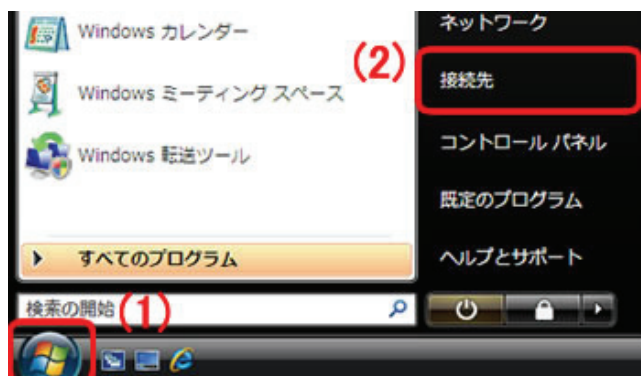
3. (1) ネットワークアイコンをクリックします。
(2) 「接続」と表示されていることを確認します。



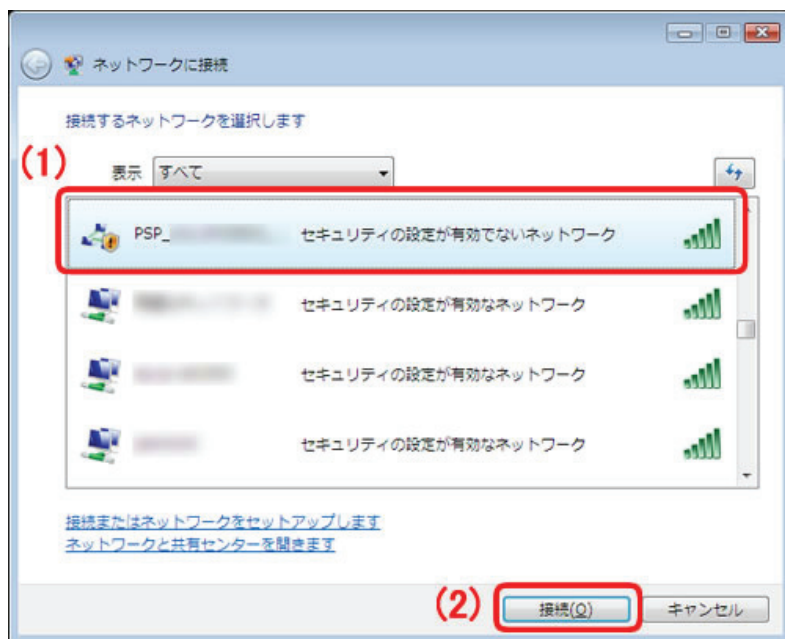
以上で本製品と PSP の接続は完了です。
「5.7 ゲームで遊ぶ」に進みます。

【Windows Vista のとき】

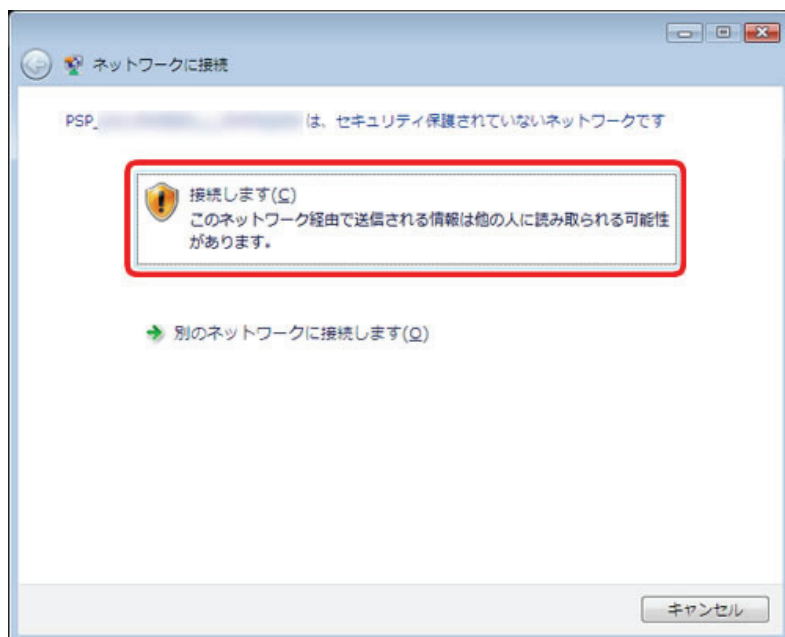
1. (1)「スタート」をクリックします。
(2)「接続先」をクリックします。



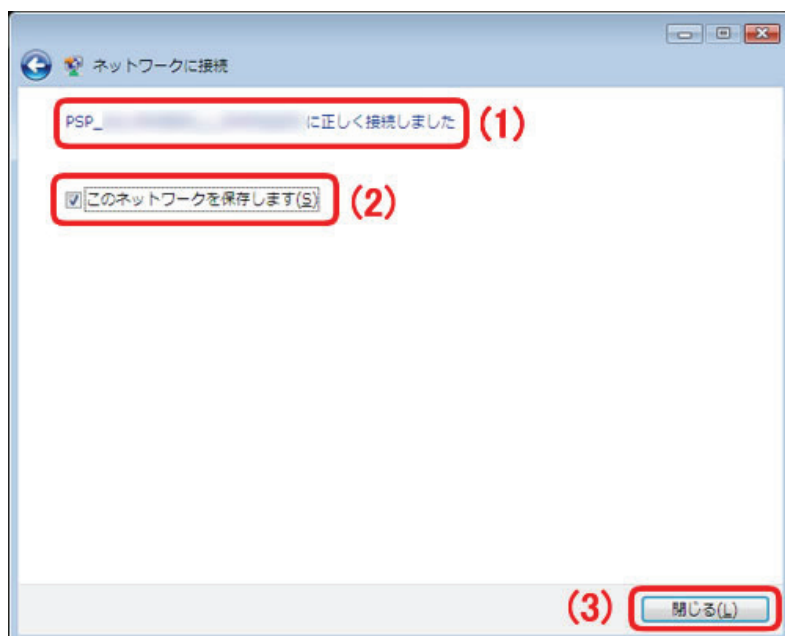
2. (1)「PSP_●●●●●●●●」と表示されている SSID(ネットワーク名)をクリックします。
※「●●●●●●●●」はお使いの機器ごとに表示が異なります。
(2)[接続]をクリックします。



3. 「接続します」をクリックします。



4. (1)「PSP_●●●●●●●●に正しく接続しました」と表示されていることを確認します。
(2)「このネットワークを保存します」にチェックを入れます。
(3)「閉じる」をクリックします。



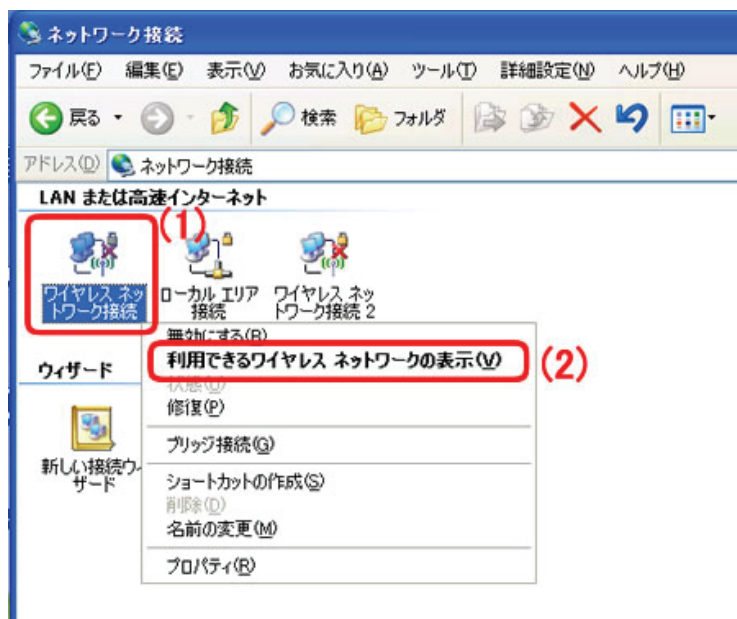
以上で本製品と PSP の接続は完了です。
「5.7 ゲームで遊ぶ」に進みます。

【Windows XP のとき】

1. 本製品のユーティリティを終了します。
(1) 以下のアイコンを右クリックします。
(2) 「終了」をクリックします。



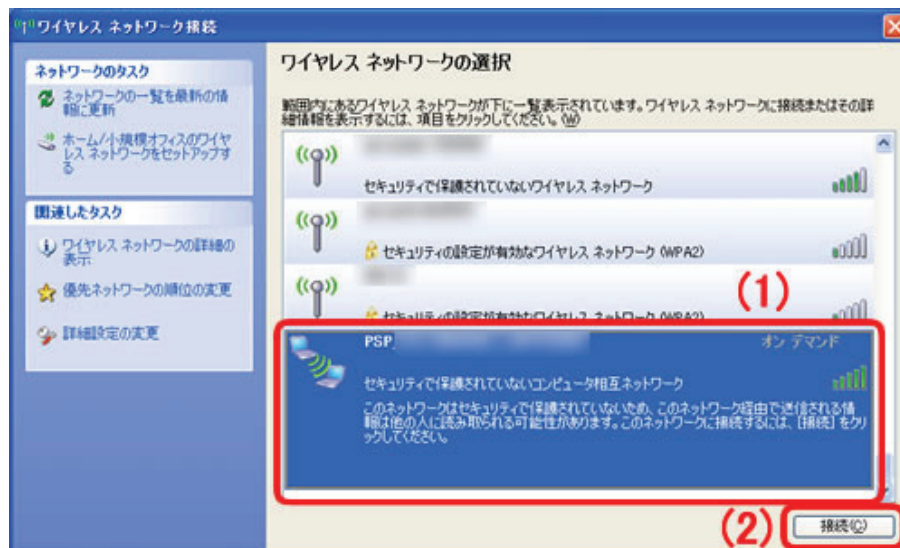
2. 画面左下の「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。
※クラシック表示のときは、「ネットワーク接続」をダブルクリックし、手順 5 に進んでください。
4. 「ネットワーク接続」をクリックします。
5. (1) 「ワイヤレスネットワーク接続」を右クリックします。
※画面にはワイヤレスネットワークアイコンが 2 つ表示されます。
必ず「ワイヤレスネットワーク接続」を右クリックしてください。
(2) 「利用できるワイヤレスネットワークの表示」をクリックします。



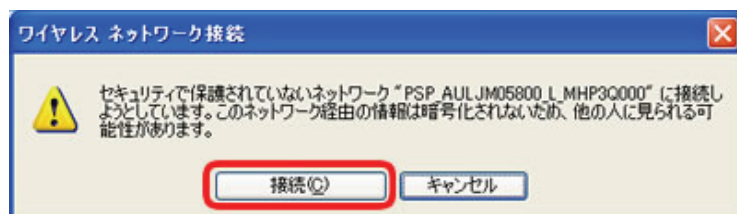
6. (1)「PSP_●●●●●●●●」と表示されている SSID(ネットワーク名)をクリックします。

※「●●●●●●●●」はお使いの機器ごとに表示が異なります。

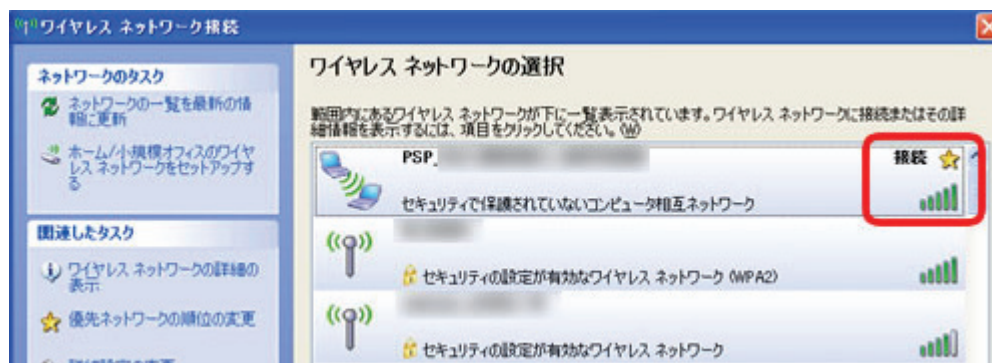
- (2)[接続]をクリックします。



7. [接続]をクリックします。



8. 「接続」と表示されていることを確認します。



※お使いの環境によって、「接続」と表示されるまで時間がかかることがあります。

以上で本製品と PSP の接続は完了です。

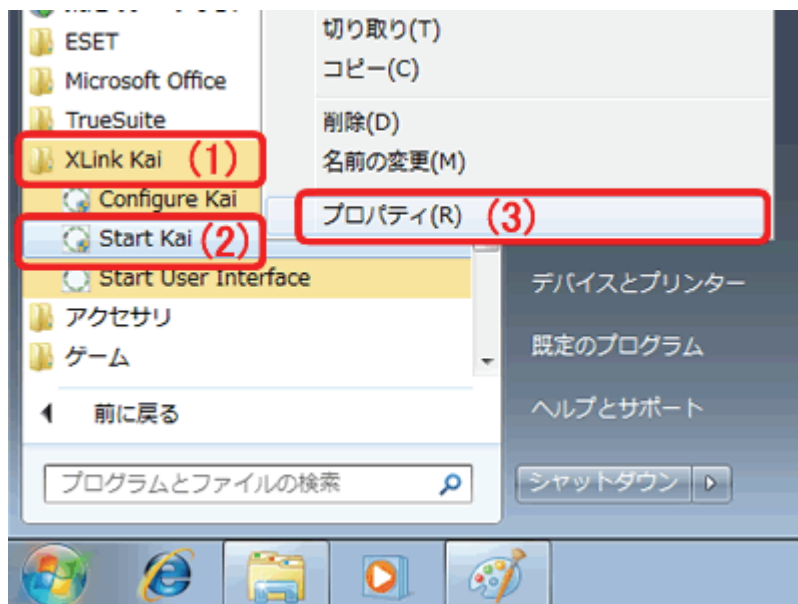
「5.7 ゲームで遊ぶ」に進みます。

5.7 ゲームで遊ぶ

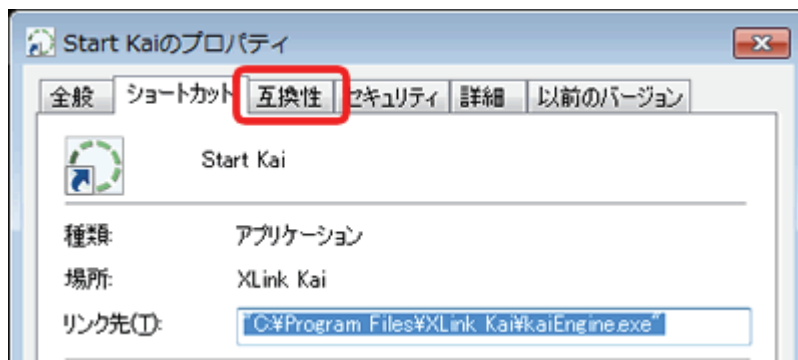
■XLink Kai を起動する前の設定 (Windows 7)

※Windows Vista／XP のときは、51 ページの「ゲームで遊ぶ」に進んでください。

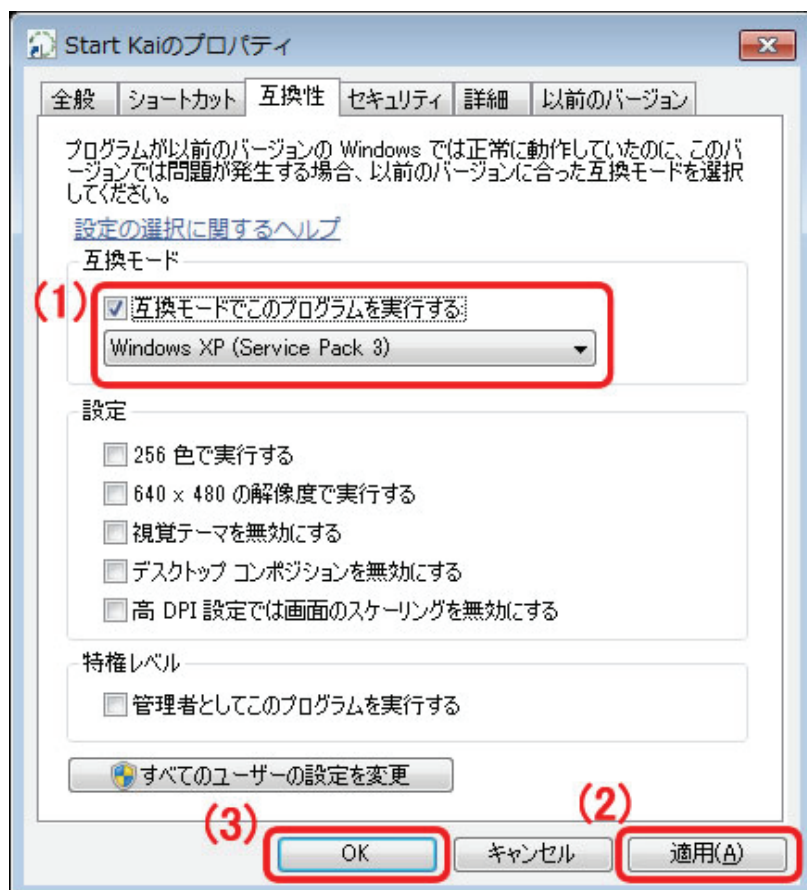
1. 画面左下の「スタート」→「すべてのプログラム」をクリックします。
2. (1)「XLink Kai」をクリックします。
(2)「Start Kai」を右クリックします。
(3)「プロパティ」をクリックします。



3. 「互換性」タブをクリックします。



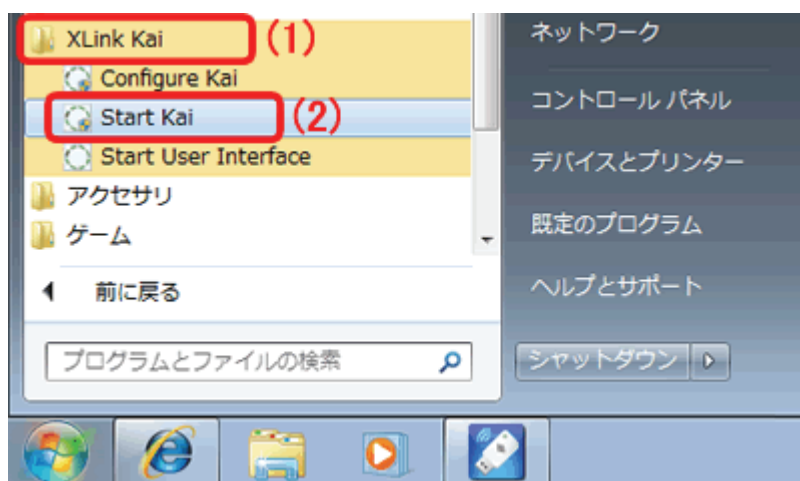
4. (1)「互換モードでこのプログラムを実行する」にチェックを入れ、「Windows XP (Service Pack 3)」を選びます。
(2) [適用]をクリックします。
(3) [OK]をクリックします。



※上記の(1)の操作ができないときは、画面下の[すべてのユーザーの設定を変更]ボタンをクリックして、上記と同じ操作を行います。

■ゲームで遊ぶ

1. 画面左下の「スタート」→「すべてのプログラム」をクリックします。
2. (1)「XLink Kai」をクリックします。
(2)「Start Kai」をクリックします。



3. 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されますので、[はい]または、[許可]をクリックします。
※Windows XP のときは、手順 4 に進みます。
4. 「Windows セキュリティの重要な警告」画面が表示されたときは、[アクセスを許可する]、または[ブロックを解除する]をクリックします。



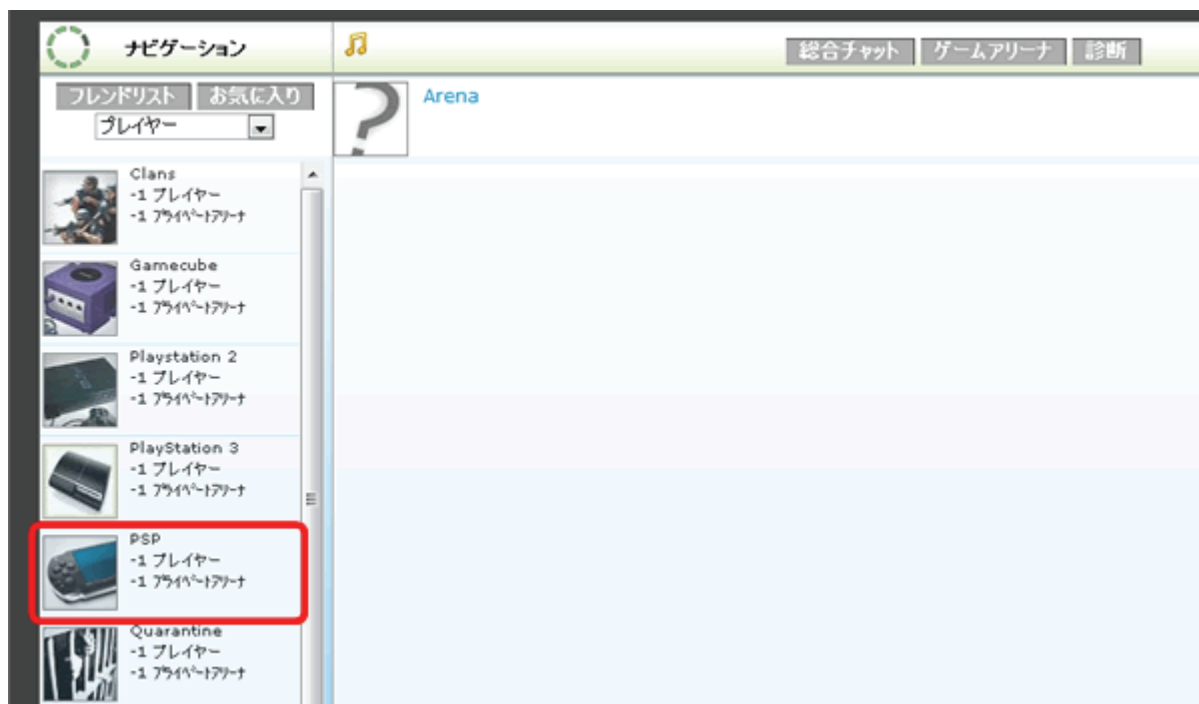
5. ログイン画面が表示されます。
- (1)「KaiTag」にユーザ登録で登録したユーザ名を入力します。
 - (2)「パスワード」にユーザ登録で登録したパスワードを入力します。
 - (3) [ログイン]をクリックします。



6. [ゲームアリーナ]をクリックします。



7. 「PSP」をクリックします。



8. 目的のゲームをクリックし、ゲームに参加します。
9. 「集会所」などに、自分以外のプレイヤーが表示されることを確認します。

以上で XLink Kai の設定は完了です。

XLink Kai に接続できないとき

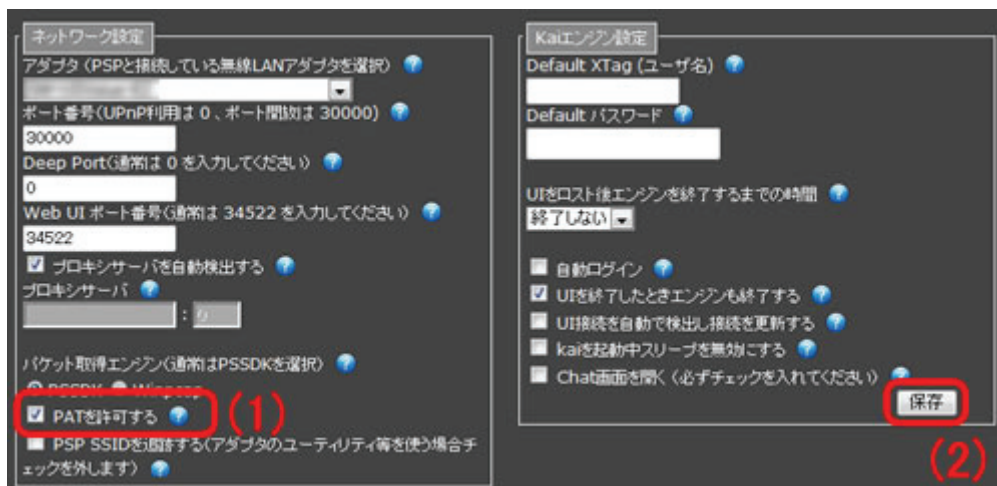
- XLink Kai のソフトウェアを再起動してください。

※ソフトウェアを再起動するときは、システムトレイの XLink Kai のアイコンを右クリックし、「終了」をクリック後、再度起動してください。



※接続できないときは数回再起動してください。

- XLink Kai 設定画面の「PAT を許可する」にチェックを入れてください。
 1. 画面左下の「スタート」→「すべてのプログラム」→「XLink Kai」→「Start Kai」の順にクリックします。
 2. 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されますので、[はい]または[続行]をクリックします。(Windows XP のときは次に進みます)
 3. XLink Kai のログイン画面が表示されます。ログイン画面下の「XLink Kai 設定」をクリックします。
 4. ①画面下「ネットワーク設定」の「PAT を許可する」にチェックを入れます。
②[保存]をクリックします。



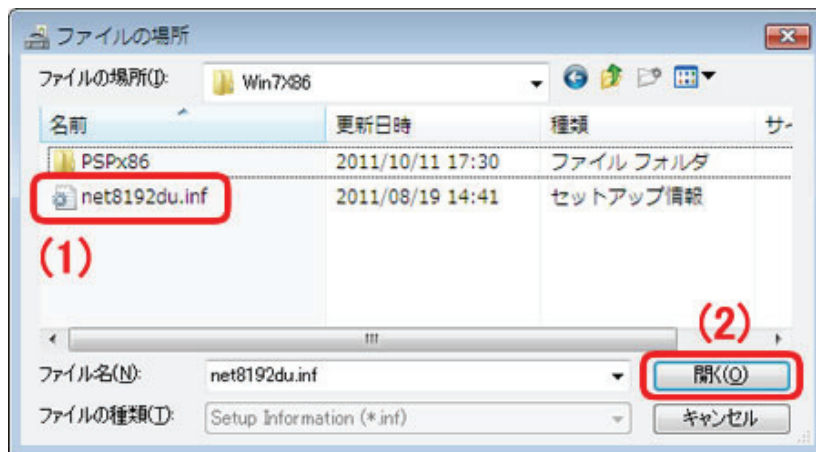
- XLink Kai 設定画面（上記画面）の「アダプタ（PSP と接続している無線 LAN アダプタを選択）」で「GW-USDual300」を指定してください。
- 「5.6 本製品と PSP の接続」を参照し、もう一度 PSP と接続してください。

通常モードに戻すとき

通常モード(クライアントモード、アクセスポイントモード)のドライバの置き換え、または設定を変更する必要があります。以下の手順を行ってください。

● Windows 7/Vista のとき

1. 「5.5 本製品の設定」の手順 1～13 までの操作を行います。
2. 以下の画面で、「net8192du.inf」をクリックし、[開く]をクリックします。
※手順 14 の画面は XLink 用ドライバを指定しています。必ず以下の画面のファイルを指定してください。
(「PSPx●●」フォルダの前に表示されるフォルダ内のファイルです)



3. 「5.5 本製品の設定」の手順 16～19 の操作を行います。
4. 「GW-USDual300 MAC1」のドライバを上記と同様に更新します。

● Windows XP のとき

- 「5.5 本製品の設定」の手順 22(P41)で、「PSP Xlink Mode」を「Disable」に変更してください。
※変更後、ソフトウェアを再起動してください。

第 6 章 詳細設定

ここでは、本製品の詳細な設定に関して説明します。

6.1 ユーティリティの表示方法

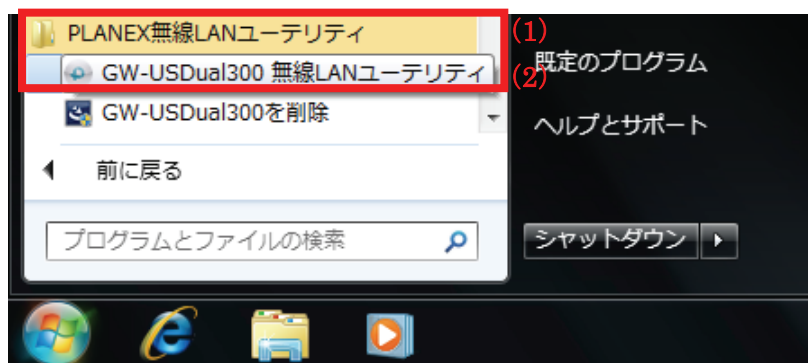
本製品のユーティリティの表示方法について説明します。

※本手順では Windows 7 の画面を使用して説明していますが、Windows Vista/XP でも同じ手順になります。

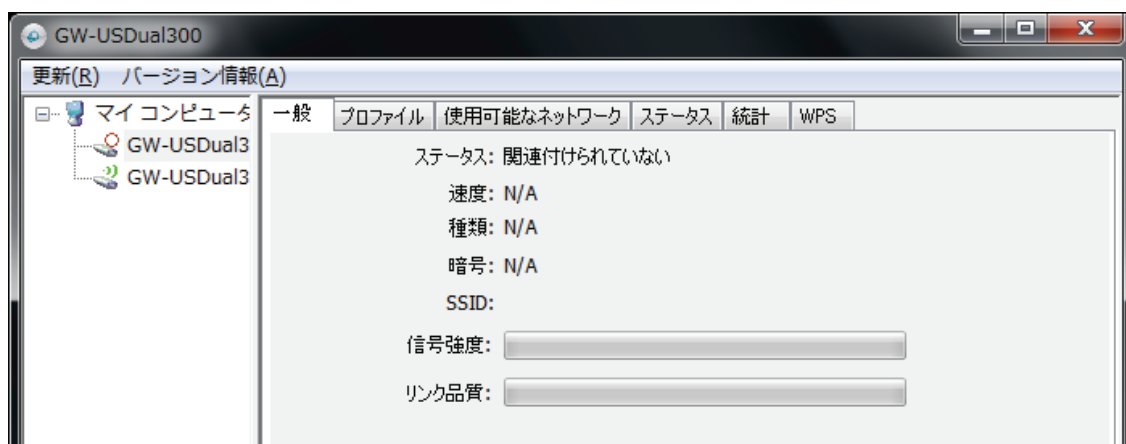
1. (1)「スタート」をクリックします。
(2)「すべてのプログラム」をクリックします。



2. (1)「PLANEX 無線 LAN ユーティリティ」をクリックします。
(2)「GW-USDual300 無線 LAN ユーティリティ」をクリックします。



3. ユーティリティ画面が表示されます。



ワンポイント

下記方法でも同様にユーティリティ画面を表示できます。

- ・デスクトップのユーティリティアイコンをクリックする。



- ・システムトレイのアイコンをクリックする。

	クライアントモードで未接続または無線オフのとき
	クライアントモードで接続のとき
	アクセスポイントモードが有効なとき
	無線子機が接続されていないとき

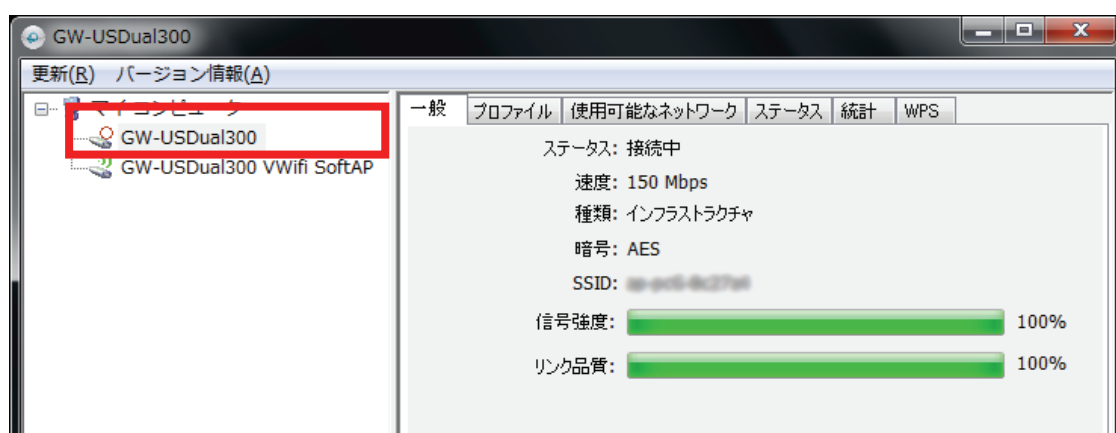
※システムトレイ上にアイコンがないときは、上記手順でアイコンが表示されることを確認します。

6.2 クライアントモード

ここでは、本製品を無線 LAN ルータなどのアクセスポイントに接続する子機として使用するときの設定について説明します。

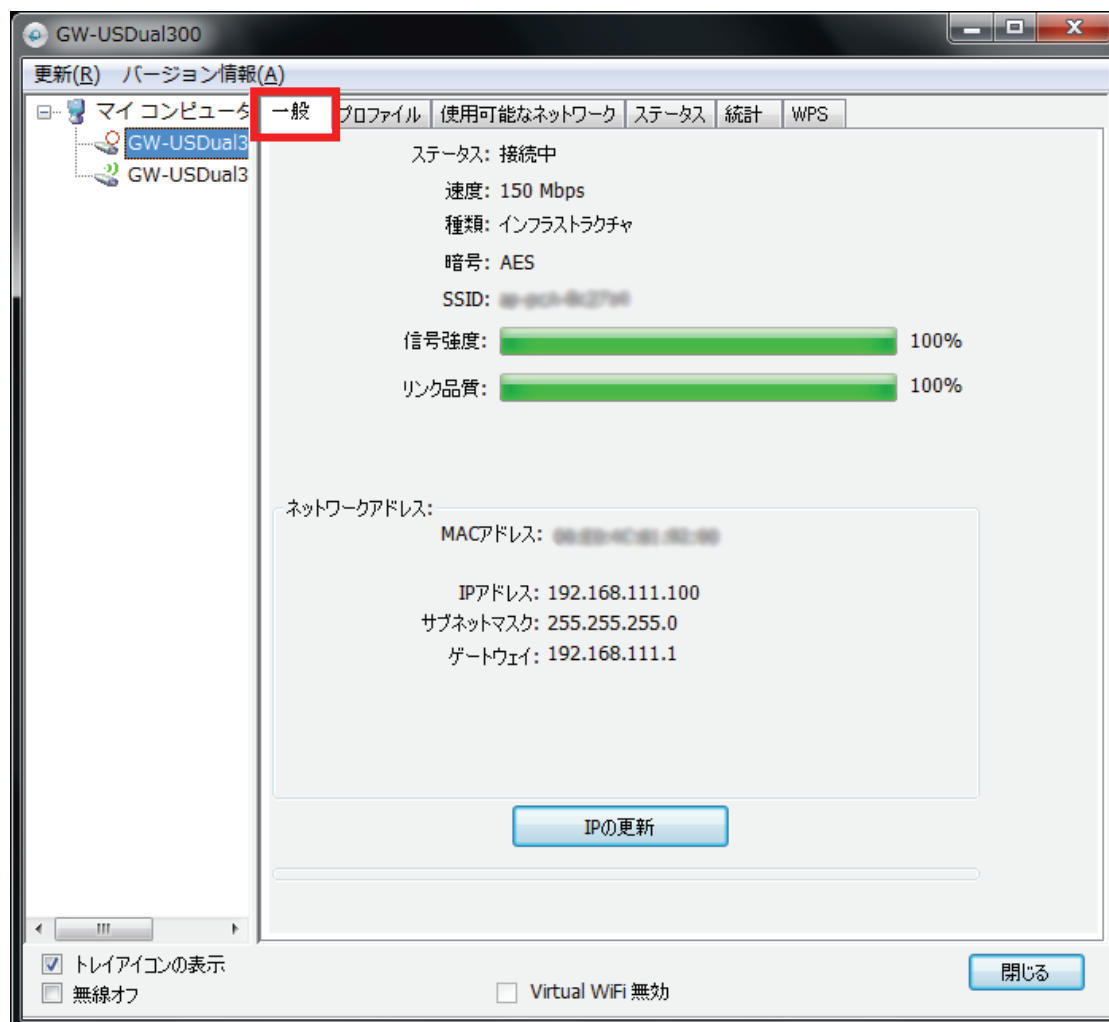
ワンポイント

アクセスポイントモードになっているときは、「GW-USDual300」をダブルクリックするとクライアントモードに切り替わります。



6.2.1 一般

「一般」をクリックすると、接続状況の状態やネットワークアドレスが確認できます。

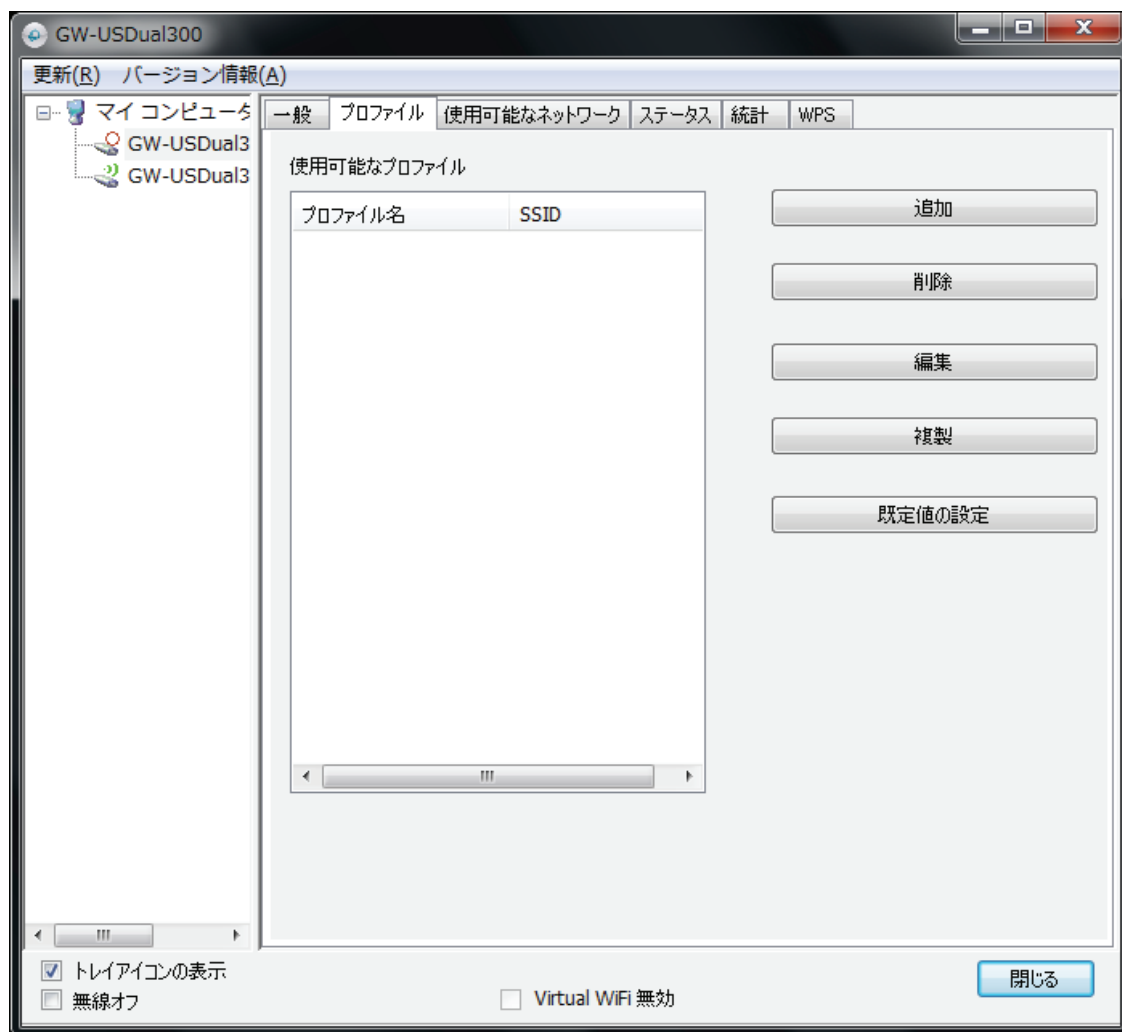


※お使いの環境により、表示される IP アドレスは異なります。

IP の更新	本製品のワイヤレスネットワーク IP アドレスを更新します。
トレイアイコンの表示	システムトレイのアイコン表示をオンまたはオフにします。
無線オフ	本製品の無線 LAN 機能を無効にします。 ※チェックを入れると無線 LAN 通信ができなくなります。
Virtual WiFi (Windows 7 のみ)	本製品の Virtual WiFi 機能の無効、有効を表示します。 無効 : Virtual WiFi が無効になっています。 有効-開始 : Virtual WiFi が有効になっています。 ※チェックボックスはクリックできません。 ※Virtual WiFi 機能を有効または無効にする方法は、 「6.3.1 Virtual WiFi」を参照ください。
Windows ゼロ設定 (Windows XP のみ)	Windows の無線 LAN 機能を使用するときに、チェックを入れます。 ※チェックを入れると、ユーティリティの無線 LAN 機能は使用できなくなるのでご注意ください。 ☒ トレイアイコンの表示 ☐ 無線オフ ☐ Windowsゼロ設定

6.2.2 プロファイル

ユーティリティには接続設定をプロファイルとして保存できます。
この画面でプロファイルの選択、追加、編集、削除などができます。



追加	プロファイルを追加します。
削除	作成済みのプロファイルを削除します。
編集	作成済みのプロファイルの内容を編集します。
複製	作成済みのプロファイルを複製します。
既定値の設定	複数の作成済みプロファイルがあるとき、接続が無効なプロファイルを有効化（接続）にします。

【プロフィールを追加】

(1)「プロフィール」をクリックします。

(2) [追加]をクリックします。

↓

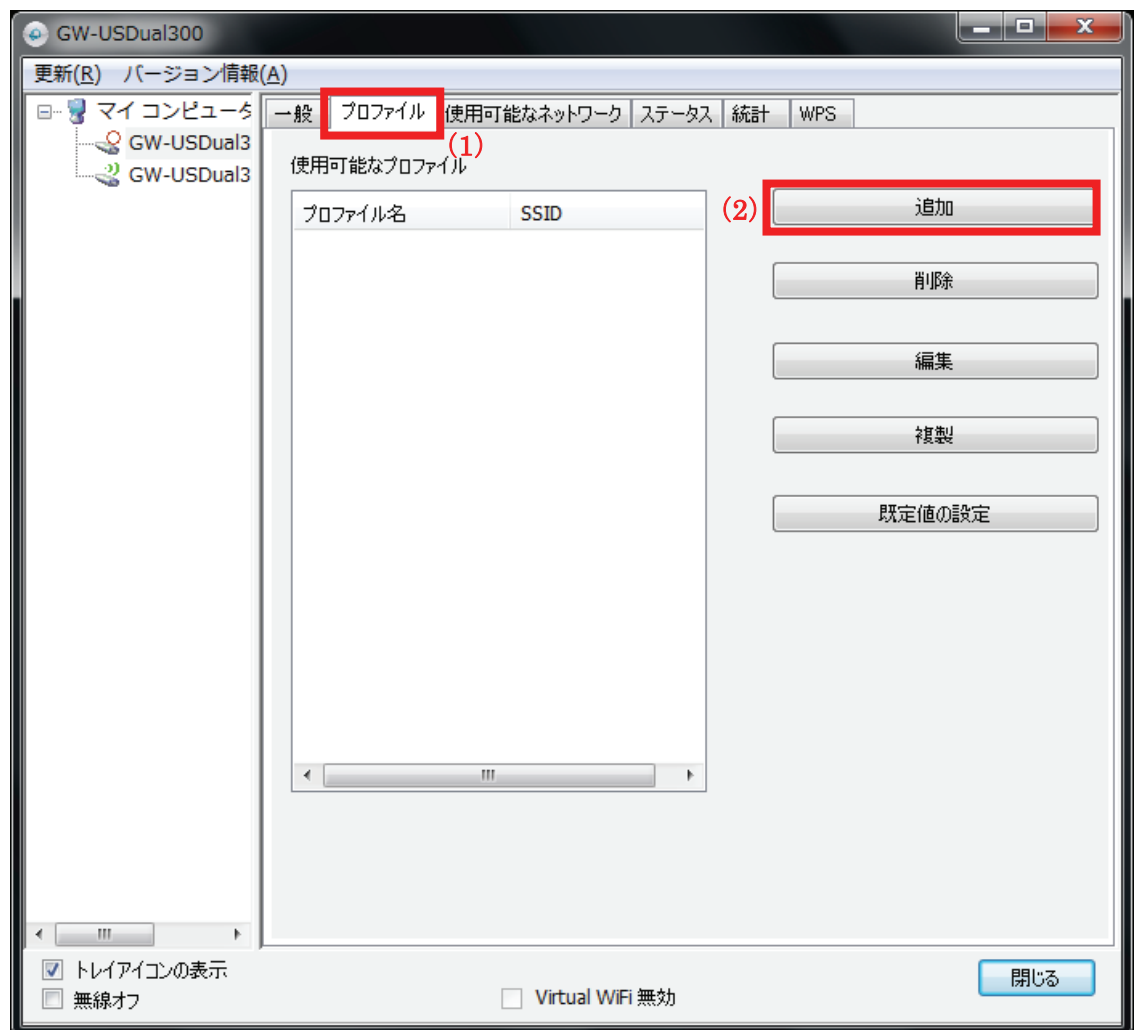
セキュリティ設定画面が開きます。

※セキュリティ設定画面の説明は、P64の「セキュリティの設定」を参照ください。

(3) セキュリティ設定を行い、[OK]をクリックします。

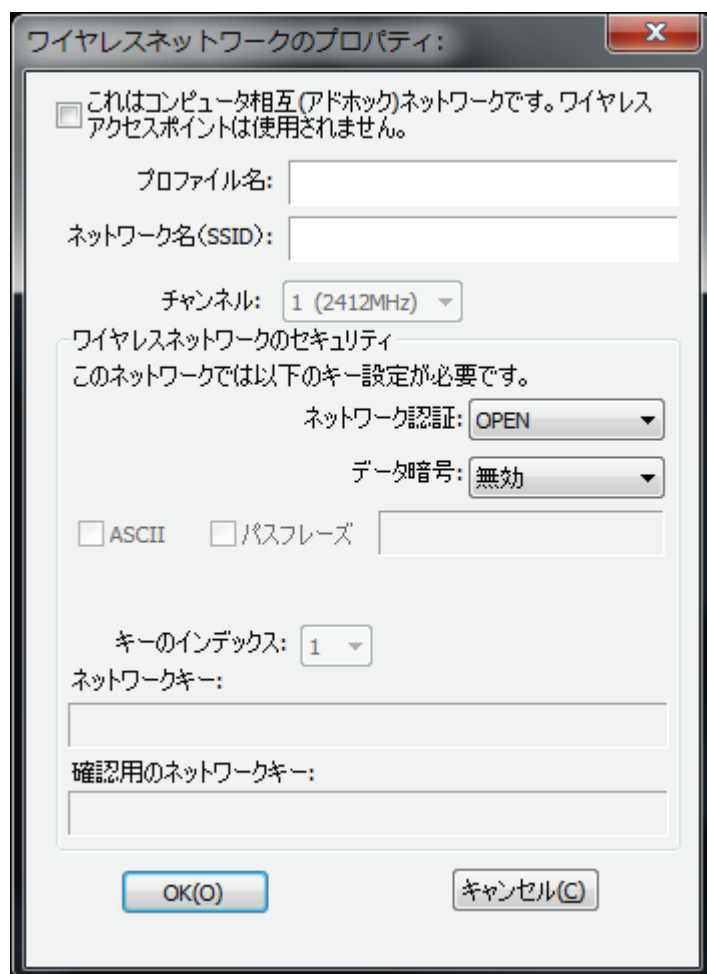
↓

「一般」タブに切り替わります。



■セキュリティの設定

セキュリティ設定画面について説明します。



ワイヤレスネットワークのプロパティ:

☐ これはコンピュータ相互(アドホック)ネットワークです。ワイヤレスアクセスポイントは使用されません。

プロファイル名:

ネットワーク名(SSID):

チャンネル: 1 (2412MHz) ▼

ワイヤレスネットワークのセキュリティ
このネットワークでは以下のキー設定が必要です。

ネットワーク認証: OPEN ▼

データ暗号: 無効 ▼

☐ ASCII ☐ パスフレーズ

キーのインデックス: 1 ▼

ネットワークキー:

確認用のネットワークキー:

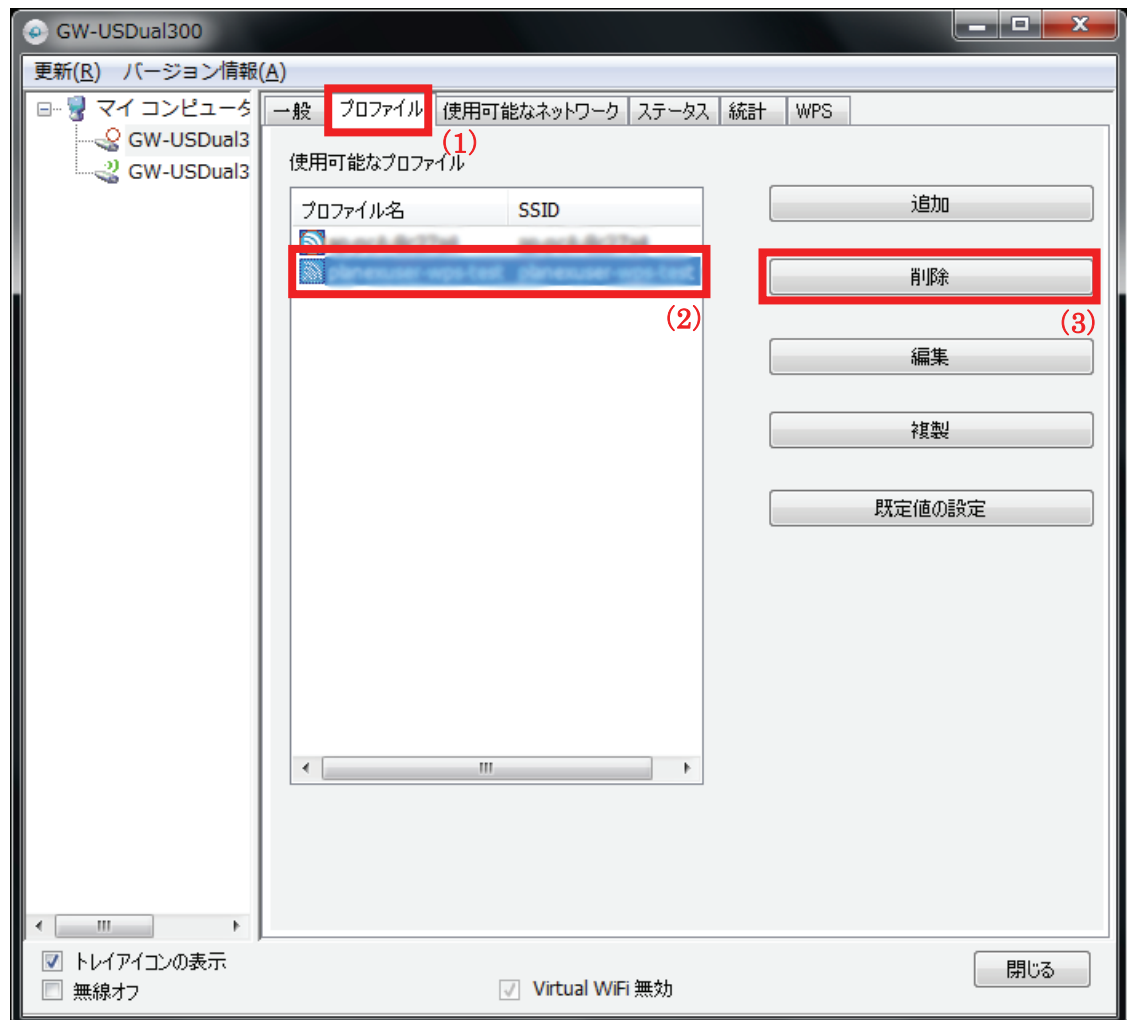
OK(O) キャンセル(C)

アドホック	「これはコンピュータ相互（アドホック）のネットワークです。ワイヤレスアクセスポイントは使用されません。」にチェックを入れるとアドホックモードが有効になります。	
プロフィール名	登録するプロフィールの名前を任意に入力します。 (半角英数 49 文字以内)	
ネットワーク名 (SSID)	接続する無線 LAN アクセスポイントのネットワーク名 (SSID)を入力します。 (半角英数 32 文字以内)	
チャンネル	2.4GHz帯：チャンネルを「1」～「13」の間で指定します。 5GHz帯：チャンネルを「36」～「48」の間で指定します。 ※アドホックモード有効時	
ネットワーク認証	クライアントモード	「OPEN」、「共有」、「WPA-PSK」、「WPA2-PSK」から選びます。 ※「WPA 802.1X」、「WPA2 802.1X」、「WEP 802.1X」はサポート対象外です。
	アドホックモード	「OPEN」を選びます。 ※アドホックモード有効時
データ暗号	クライアントモード	・ネットワーク認証が「OPEN」のとき 「無効」、「WEP」から選びます。 ・ネットワーク認証が「共有」のとき 「WEP」を選びます。 ・ネットワーク認証が「WPA-PSK」、「WPA2-PSK」のとき 「TKIP」、「AES」から選びます。
	アドホックモード	「無効」、「WEP」から選びます。
ASCII	クライアントモード	データ暗号が「WEP」のときは、「ASCII」にチェックを入れ、「5 文字」または「13 文字」の半角英数字で設定します。
	アドホックモード	データ暗号が「WEP」のときは、「ASCII」にチェックを入れ、「5 文字」または「13 文字」の半角英数字で設定します。
キーのインデックス	接続する無線 LAN アクセスポイントと同じキーを、「1」～「4」から選びます。 ※データ暗号が「WEP」のとき	

ネットワークキー	クライアントモード	WEP キーまたはパスフレーズを入力します。 ・データ暗号が「WEP」のときは、「10 桁の 16 進数」または「26 桁の 16 進数」で設定します。 ・データ暗号が「TKIP/AES」のときは、「8 ～63 文字の半角英数」または「64 桁の 16 進数」で設定します。 ※16 進数の入力できる文字列は、数字「0～9」、英字「A～F、a～f」となります。
	アドホックモード	WEP キーまたはパスフレーズを入力します。 ・データ暗号が「WEP」のときは、「10 桁の 16 進数」または「26 桁の 16 進数」で設定します。 ※16 進数の入力できる文字列は、数字「0～9」、英字「A～F、a～f」となります。
確認用のネットワークキー	確認のためのネットワークキーを入力します。	

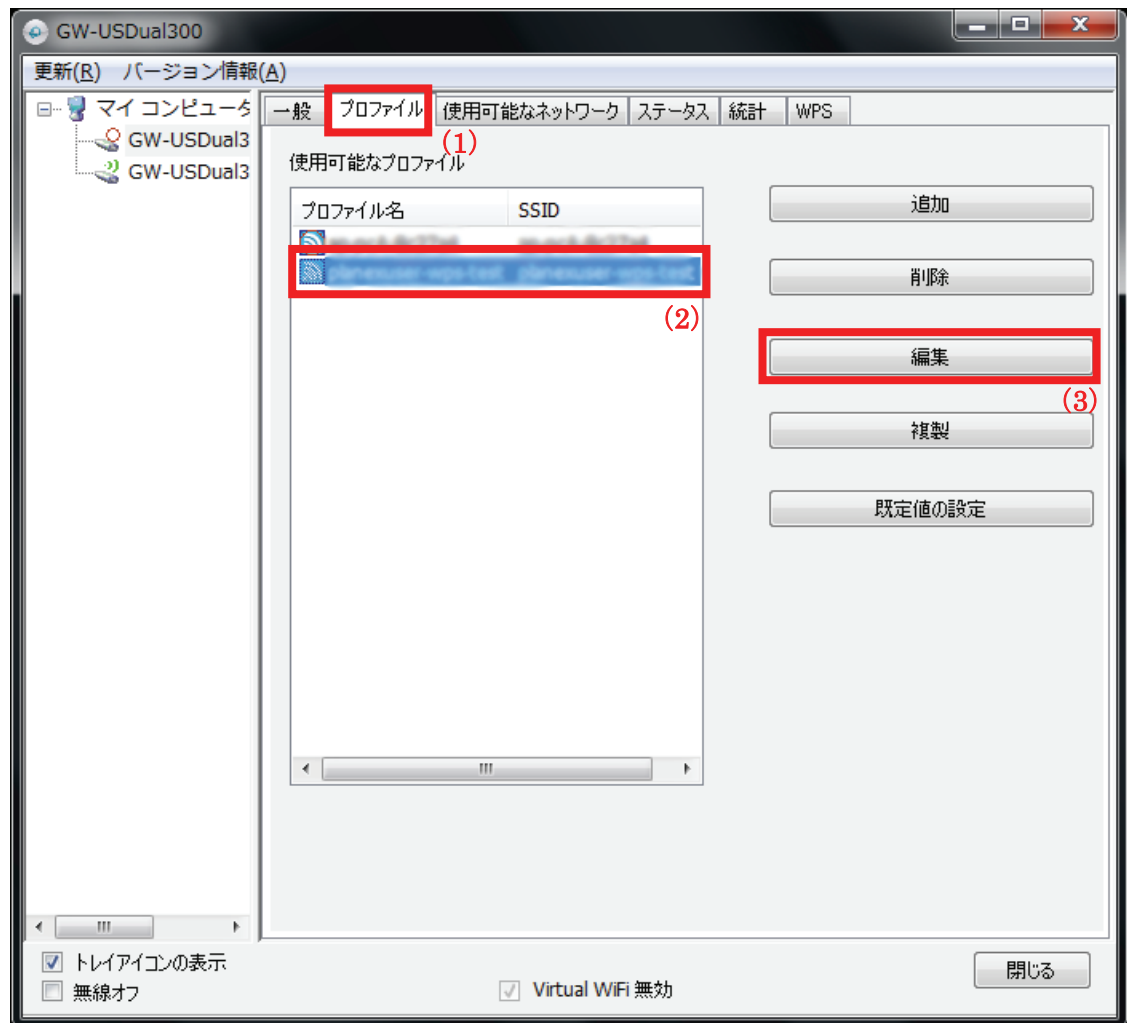
【プロフィールを削除】

- (1)「プロフィール」をクリックします。
- (2)削除するプロフィール名を選びます。
- (3)「削除」をクリックします。



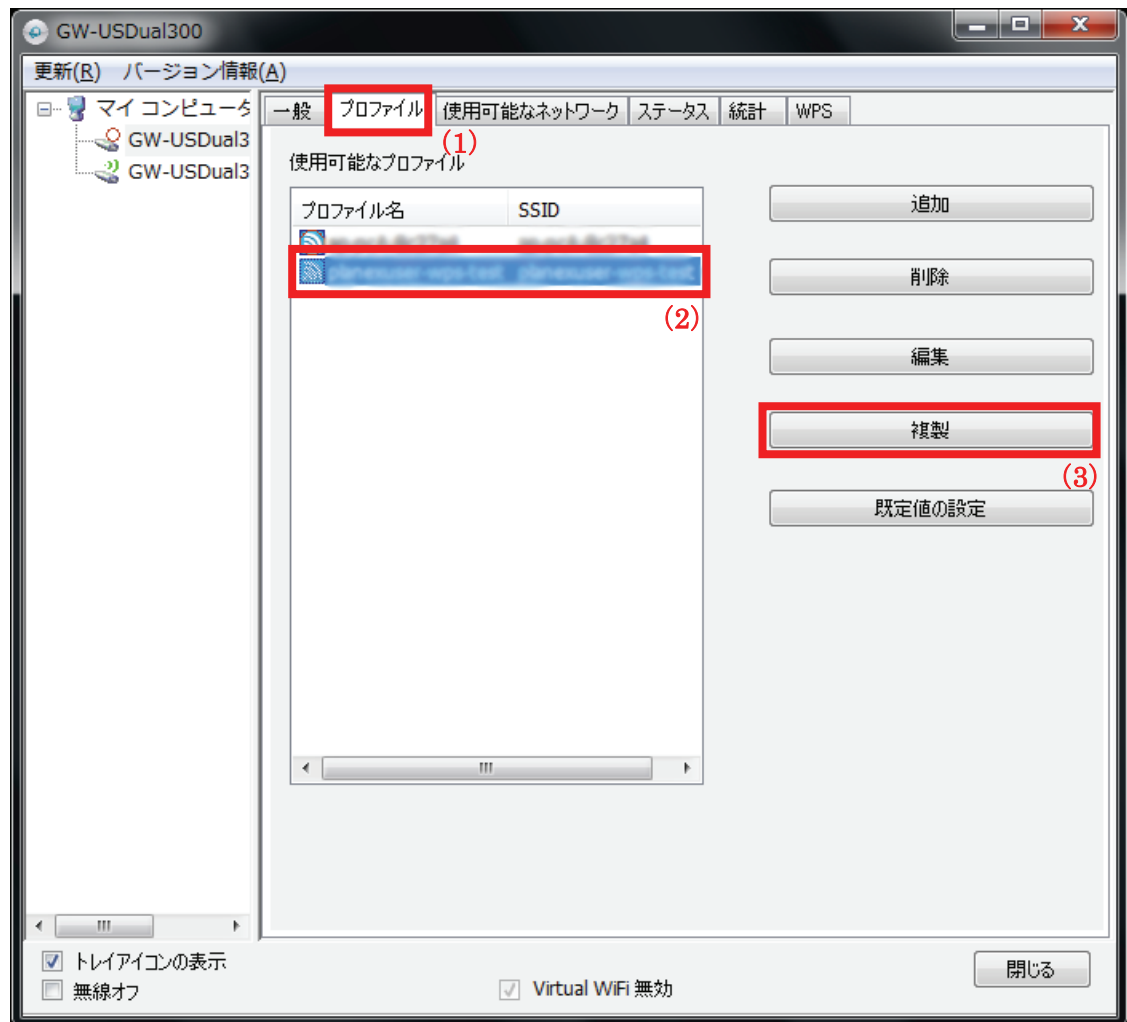
【プロフィールを編集】

- (1)「プロフィール」をクリックします。
 - (2)編集するプロフィール名を選びます。
 - (3)「編集」をクリックします。
- ↓
- セキュリティ設定画面が開きます。
- (4)プロフィールを編集し、「OK」をクリックします。

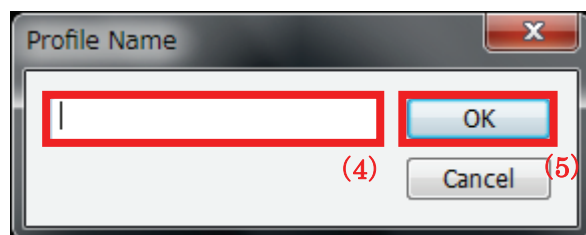


【プロフィールを複製】

- (1)「プロフィール」をクリックします。
- (2)複製するプロフィール名を選びます。
- (3)「複製」をクリックします。



- (4)プロフィール名を入力します。
 - (5)「OK」をクリックします。
- ↓
- (4)で入力したプロフィール名が表示されることを確認します。



【既定値の設定】

接続されていないプロファイルを有効化します。

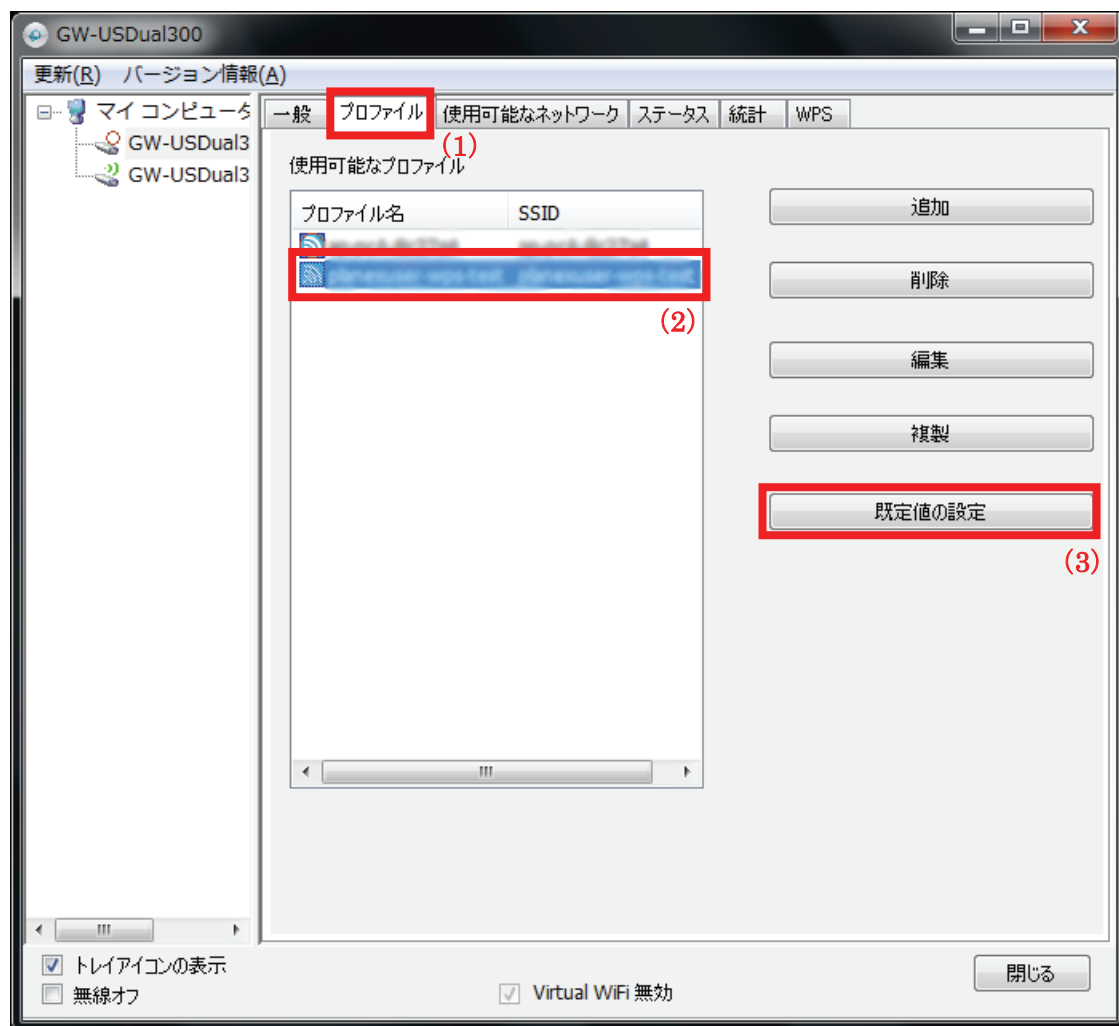
(1)「プロファイル」をクリックします。

(2) 設定するプロファイル名を選びます。

(3) [既定値の設定]をクリックします。

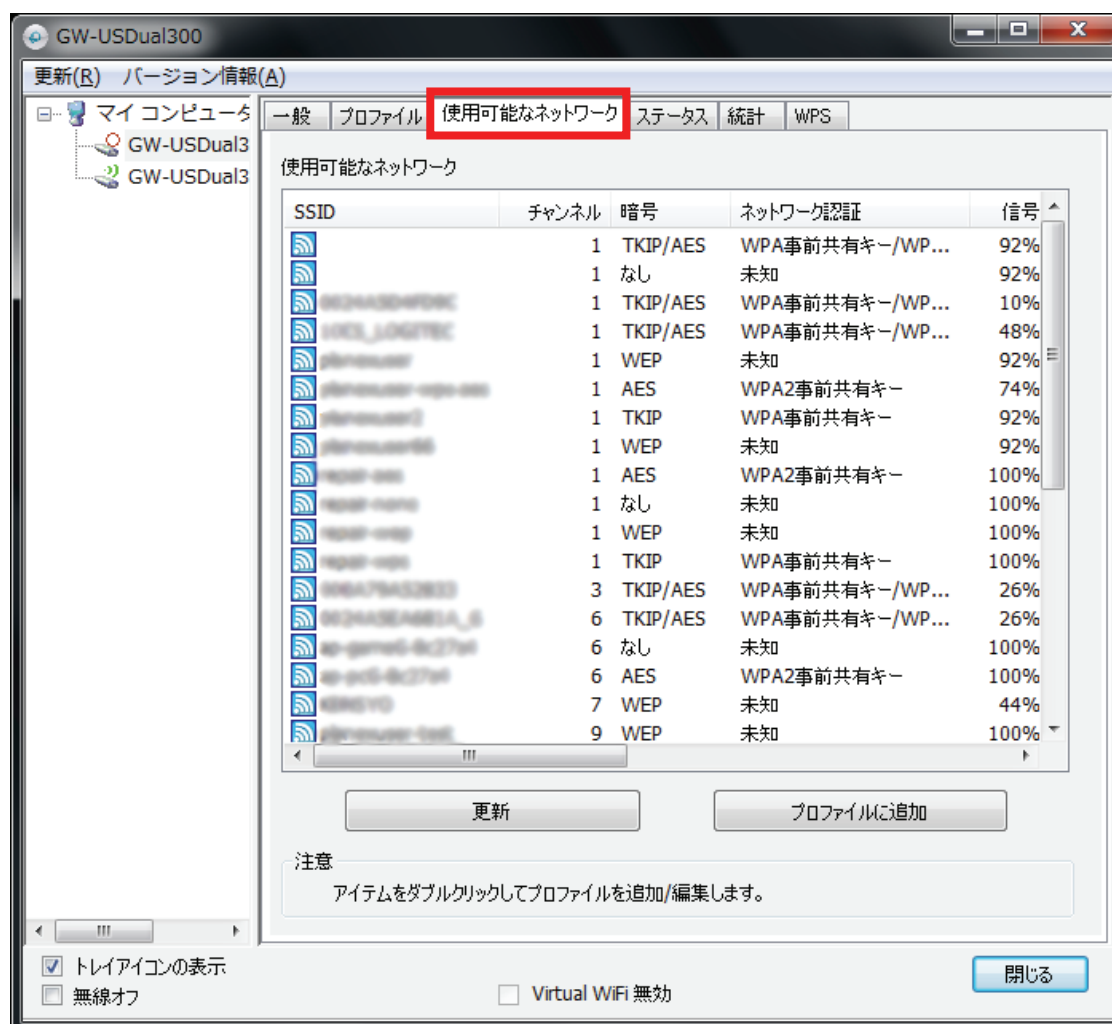
↓

「一般」に切り替わります。



6.2.3 使用可能なネットワーク

「使用可能なネットワーク」をクリックすると、使用可能なネットワーク名（SSID）が表示されます。



※お使いの環境により、表示される内容は異なります。

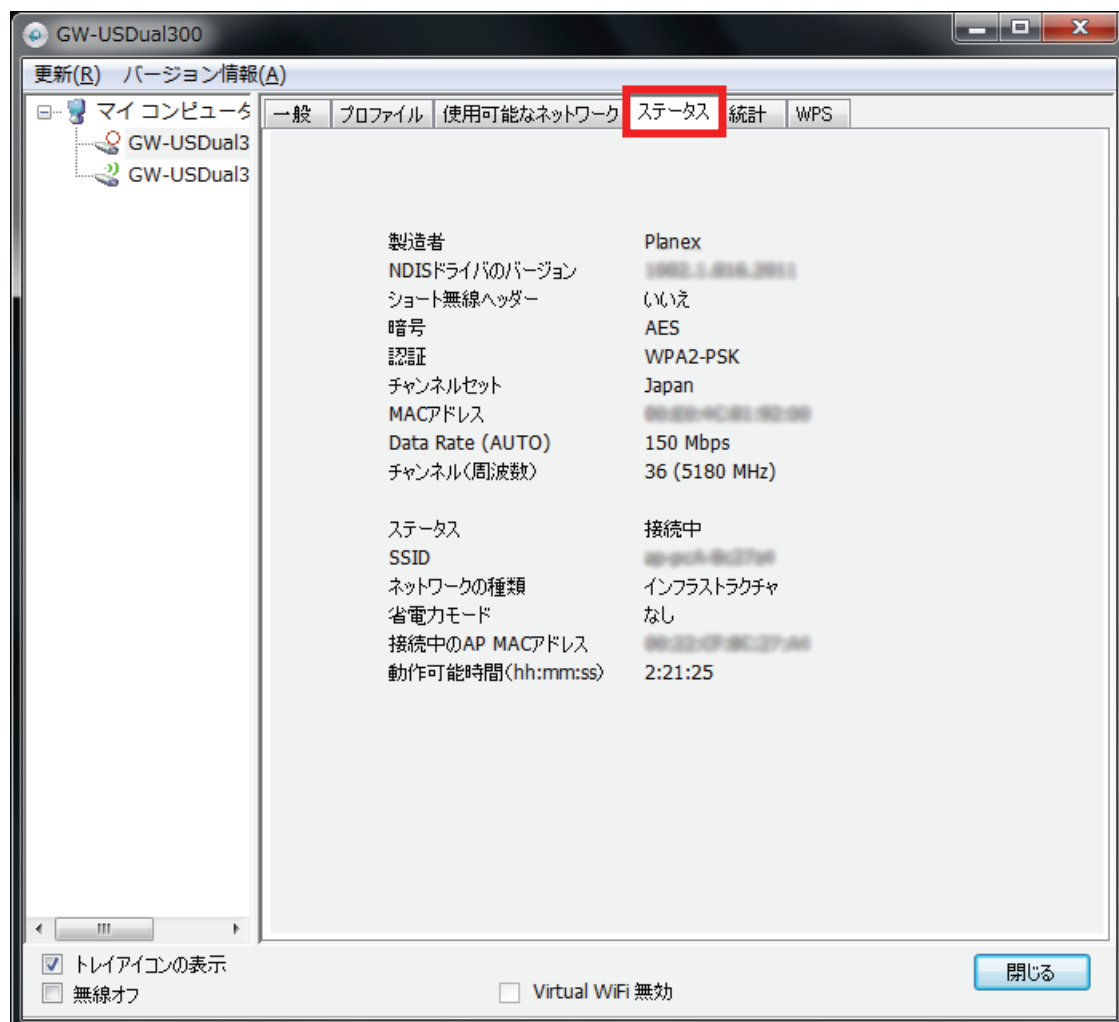
更新	SSID（接続名）が表示されないときにクリックします。
プロファイルに追加	セキュリティ設定画面が開きます。 ※先に SSID（接続名）を選びます。

※SSID をダブルクリックして、セキュリティ設定画面を開くこともできます。

※使用可能なネットワークから親機に接続する方法は、付属の「無線 LAN 子機設定ガイド」の「手動で親機に接続する」を参照してください。

6.2.4 ステータス

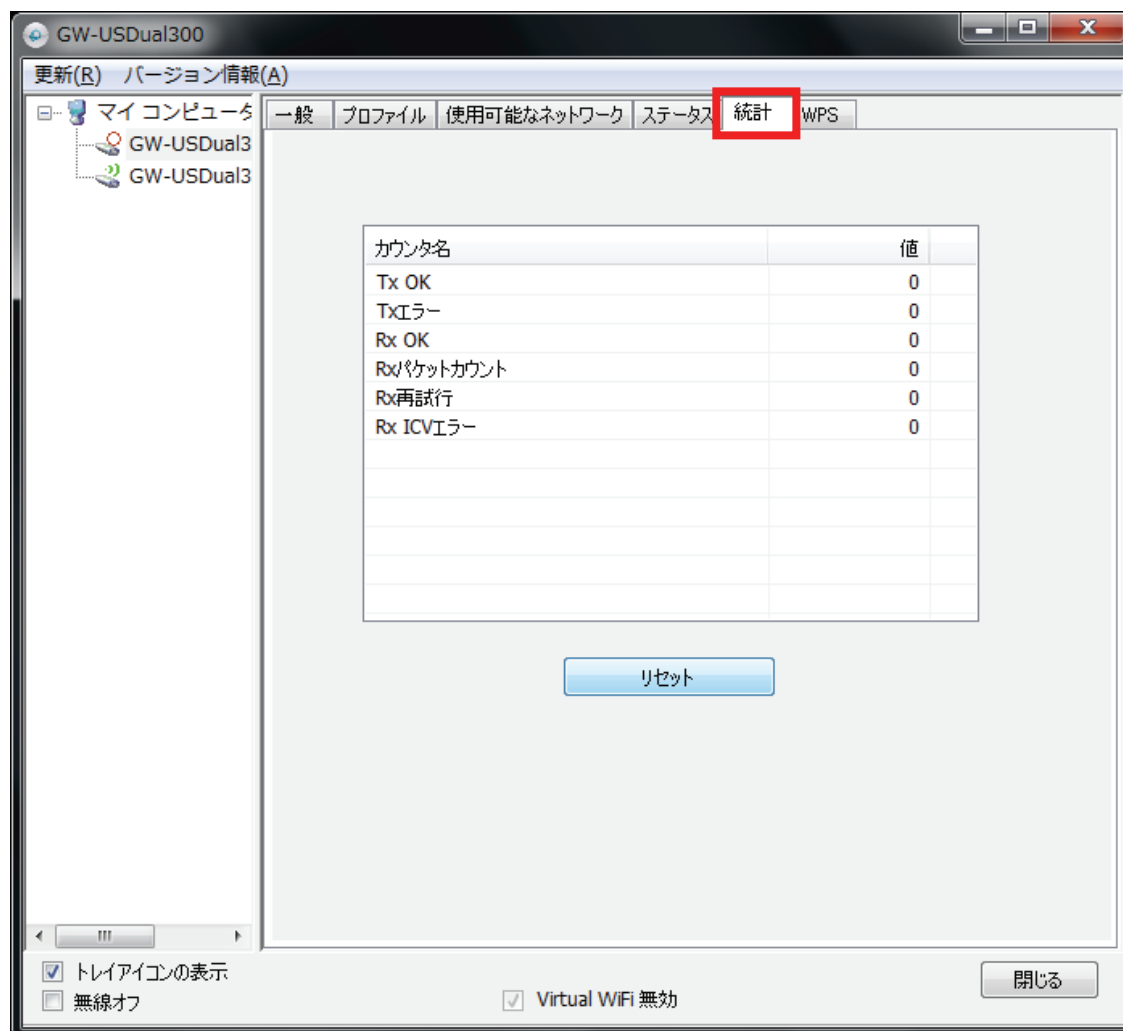
「ステータス」をクリックすると、本製品の設定内容が表示されます。



ステータス	関連付けられていない	無線が接続されていないとき
	接続中	無線が接続されているとき
	無線がオフです	「無線オフ」にチェックがされているとき
	ステータスの確認中	無線接続状態を確認しているとき

6.2.5 統計

「統計」をクリックすると、統計情報が表示されます。

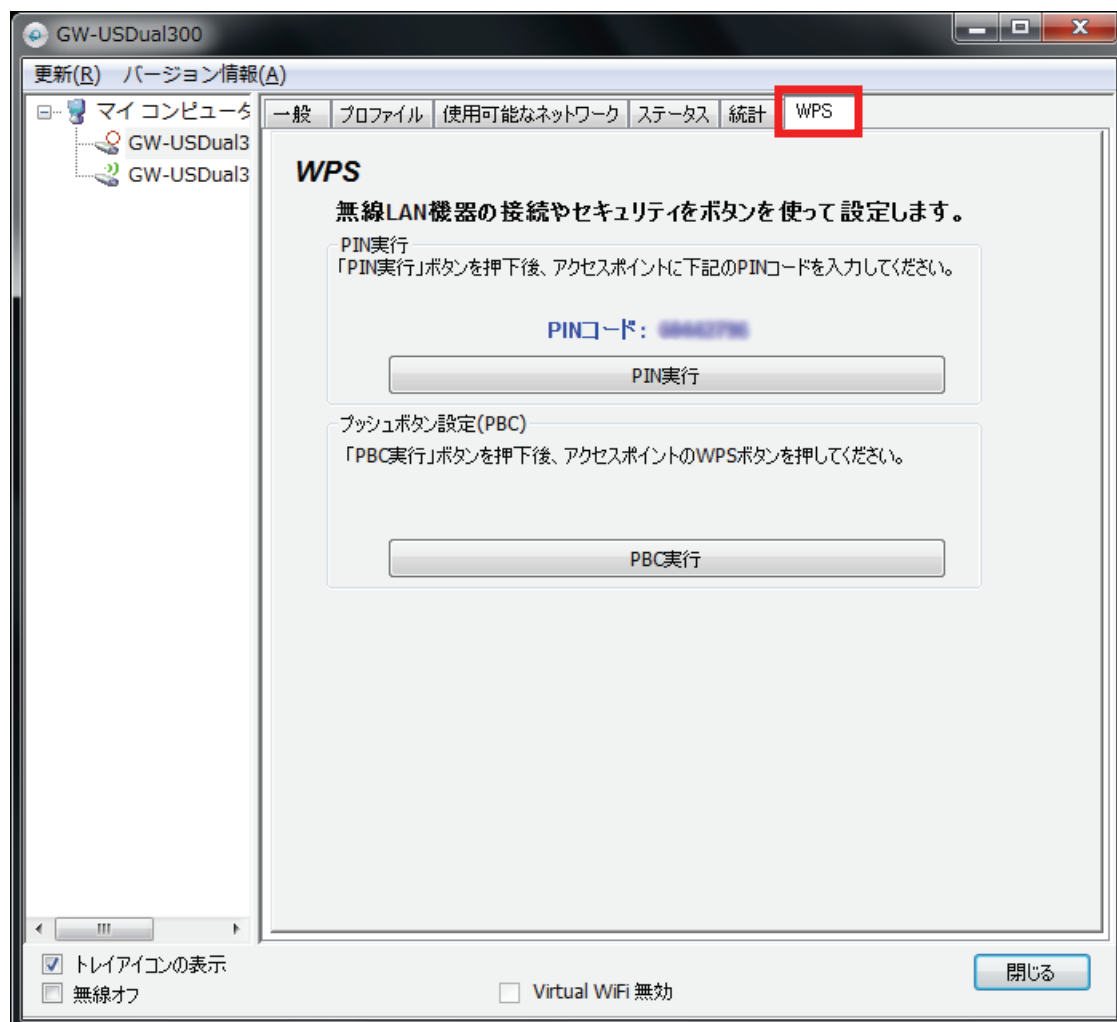


リセット

クリックすると、各値がゼロにリセットされます。

6.2.6 WPS

「WPS」をクリックすると、WPS の設定画面が表示されます。



PIN コード	無線 LAN ブロードバンドルータやアクセスポイントに入力する値です。 ※PIN コードの値は WPS の設定画面を開くたびに変わります。
PIN 実行	PIN コード方式による WPS 接続を開始します。
PBC 実行	PBC 方式による WPS 接続を実行します。

ワンポイント

WPS 機能は、無線 LAN ブロードバンドルータと本製品の WPS ボタンを使って、簡単に無線 LAN 設定を行う機能です。

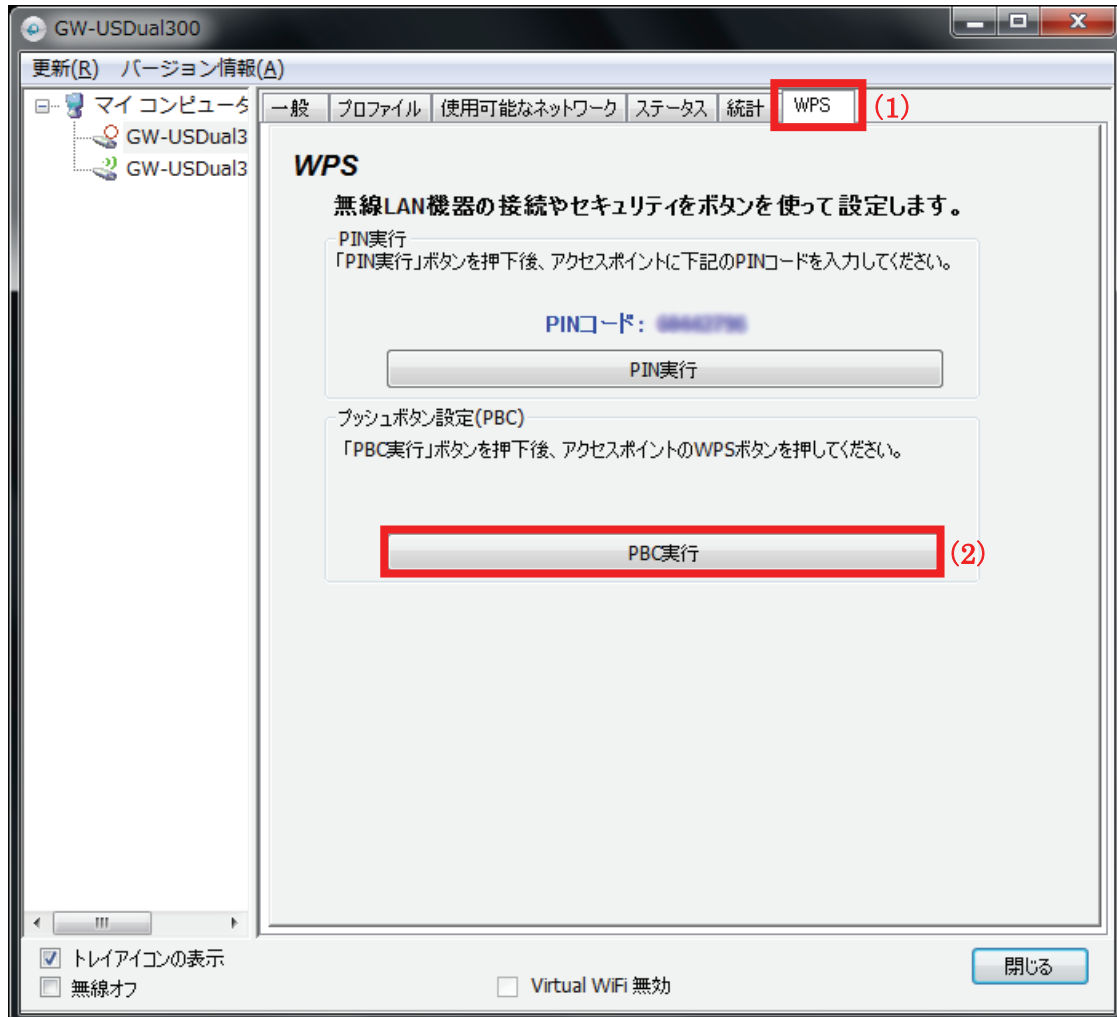
ご注意

- ・本手順前に、お使いの無線 LAN ブロードバンドルータ(または無線 LAN アクセスポイント)がインターネットに接続できることを確認してください。
- ・WPS 機能を使って設定するためには、無線 LAN ブロードバンドルータ(親機)が WPS に対応している必要があります。無線 LAN ブロードバンドルータが WPS に対応していないときは、付属の「無線 LAN 子機設定ガイド」の「手動で親機に接続する」参照し設定をしてください。

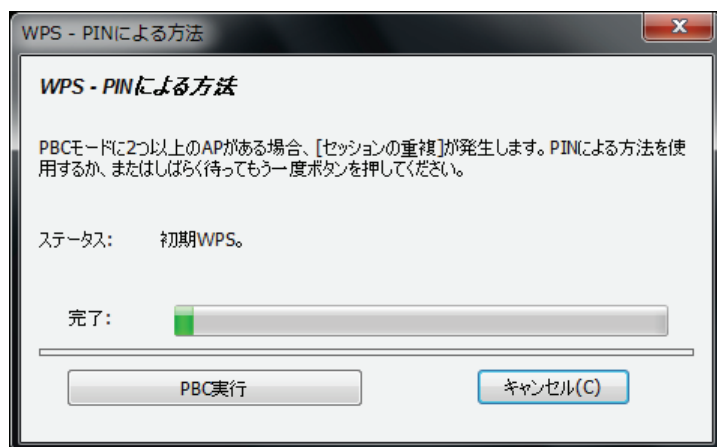
- WPS ボタンを使って無線 LAN 接続するときは、付属の「無線 LAN 子機設定ガイド」の「STEP3 親機に接続する」参照ください。
- ユーティリティの WPS ボタンを使って無線 LAN 接続するときは、【ユーティリティの WPS ボタンを使って接続】を参照ください。
- PIN コードを使って接続するときは、【PIN コードを使って接続】を参照ください。

【ユーティリティの WPS ボタンを使って接続】

1. (1)「WPS」をクリックします。
- (2) [PBC 実行]をクリックします。

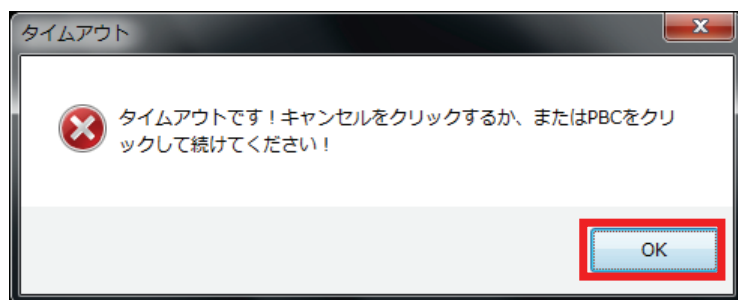


2. WPS 接続を開始します。



ご注意

以下の画面が表示されたときは、接続に失敗しています。そのときは[OK]をクリックし、上記の[PBC 実行]をクリックして、もう一度接続してください。

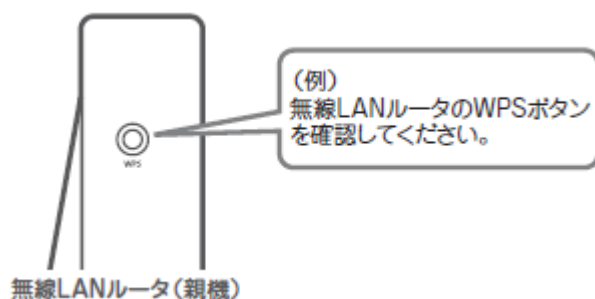


3. 無線 LAN ブロードバンドルータの WPS ボタンを押します。

※2 分以内に無線 LAN ブロードバンドルータの WPS ボタンを押してください。

※本手順では、無線 LAN ブロードバンドルータが WPS に対応している必要があります。

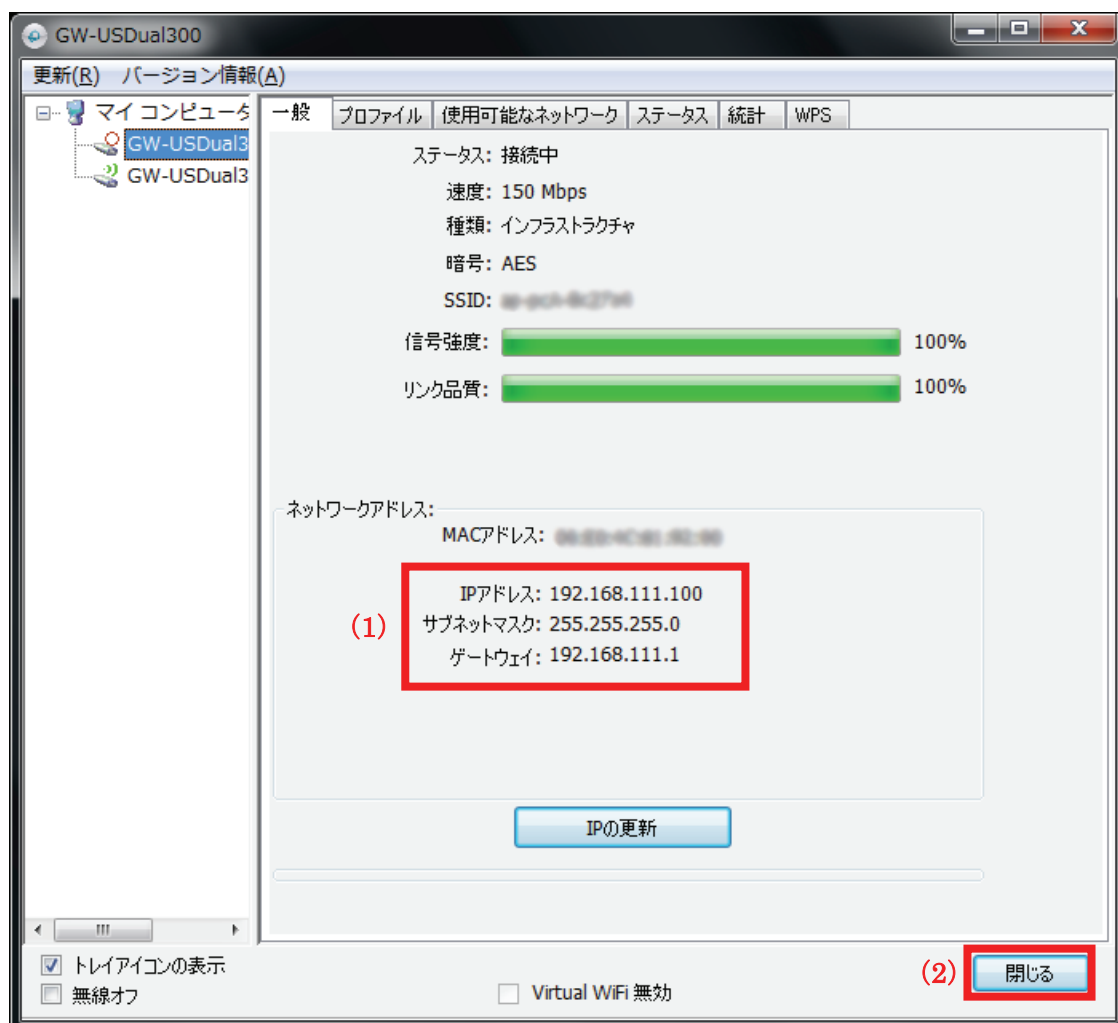
※WPS ボタンの使い方は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。



4. 「一般」の画面に切り替わります。

(1) IP アドレス・サブネットマスク・ゲートウェイに IP アドレスが割り当てられていることを確認します。

(2) [閉じる]をクリックします。

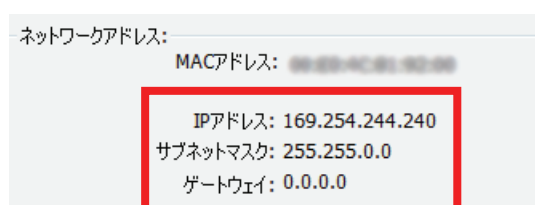


※お使いの環境により、表示される IP アドレスは異なります。

ご注意

下記の画面が表示されたときは、正しく IP アドレスが割り当てられていません。

パソコンを再起動してください。



5. 「ネットワークの場所の設定」が表示されたときは、お使いの環境の場所を選び、画面に従って設定をしてください。

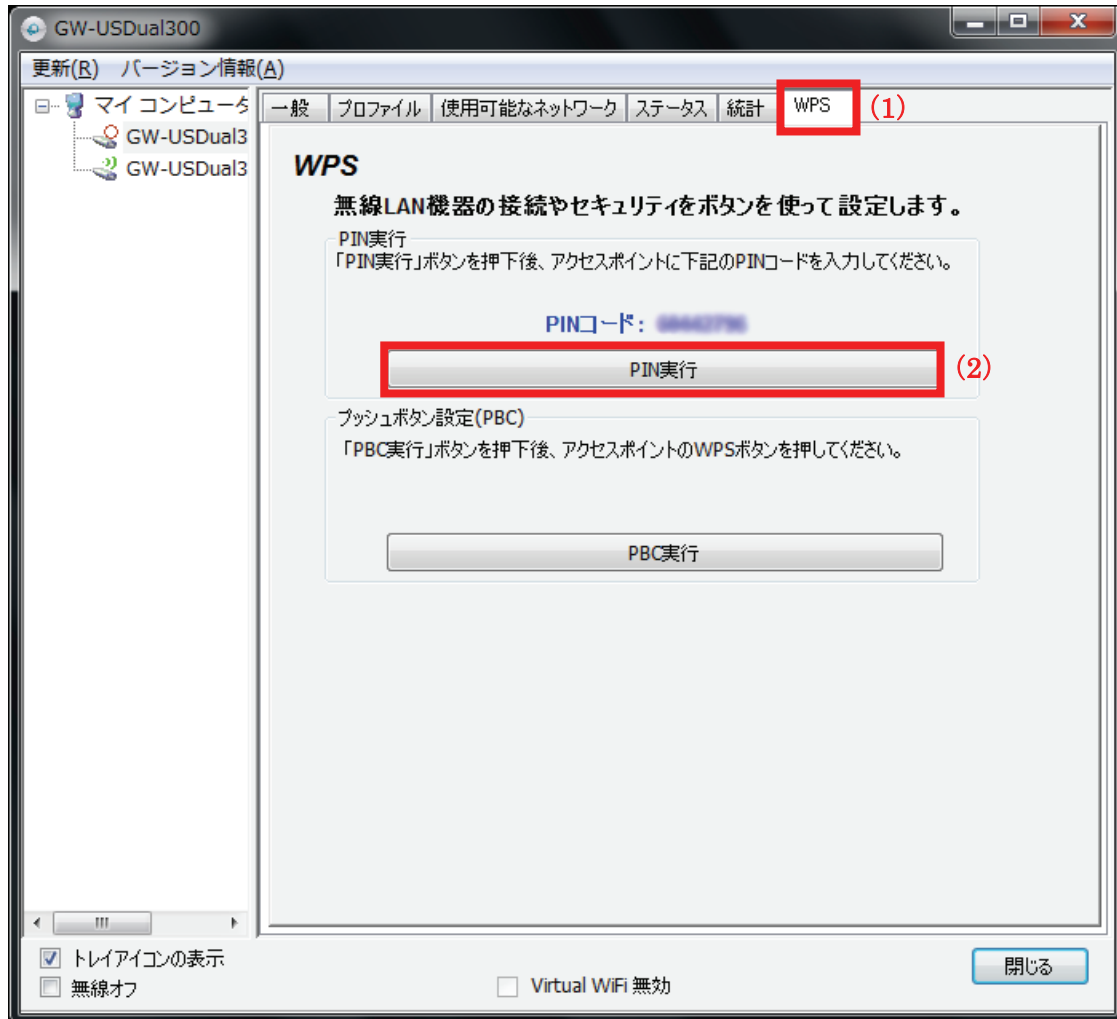
※「ユーザーアカウント制御」が表示されたときは、[続行]をクリックしてください。



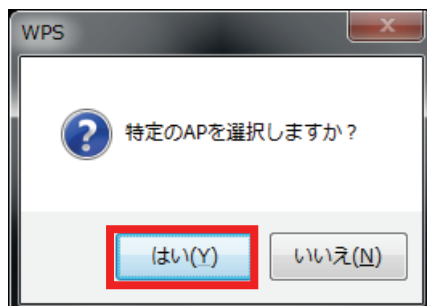
以上で設定は終了です。

【PINコードを使って接続】

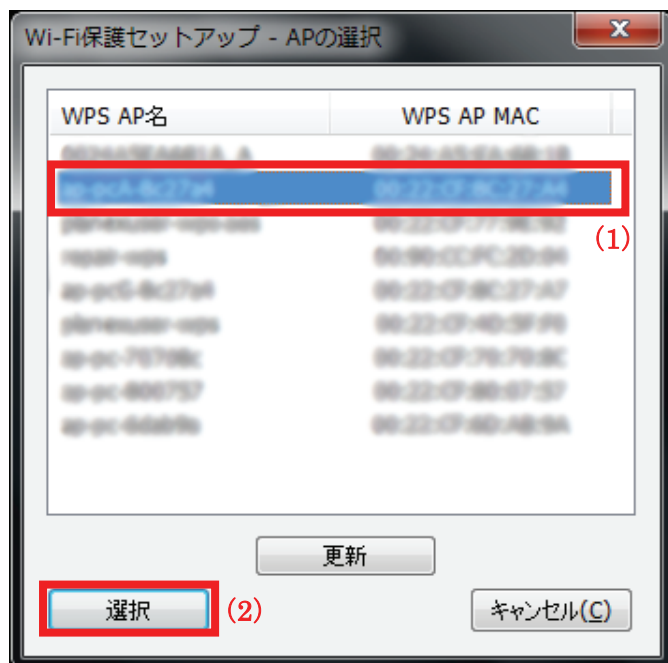
1. (1)「WPS」をクリックします。
(2) [PIN 実行]をクリックします。



2. [はい]をクリックします。



3. (1) 接続する無線 LAN ブロードバンドルータを選びます。
(2) [選択] をクリックします。

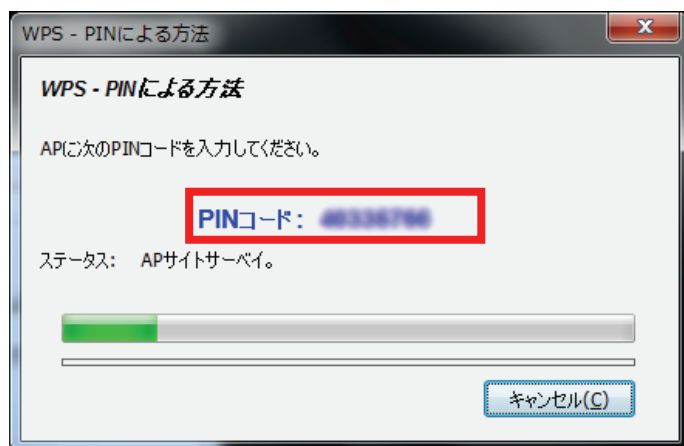


※お使いの環境により、表示される内容は異なります。

※接続先が表示されないときは、[更新] をクリックしてください。

4. 無線 LAN ブロードバンドルータ側に、以下の「PIN コード」を入力します。

※無線 LAN ブロードバンドルータ側の PIN コードの入力方法は、お使いの機種の取扱説明書を参照ください。



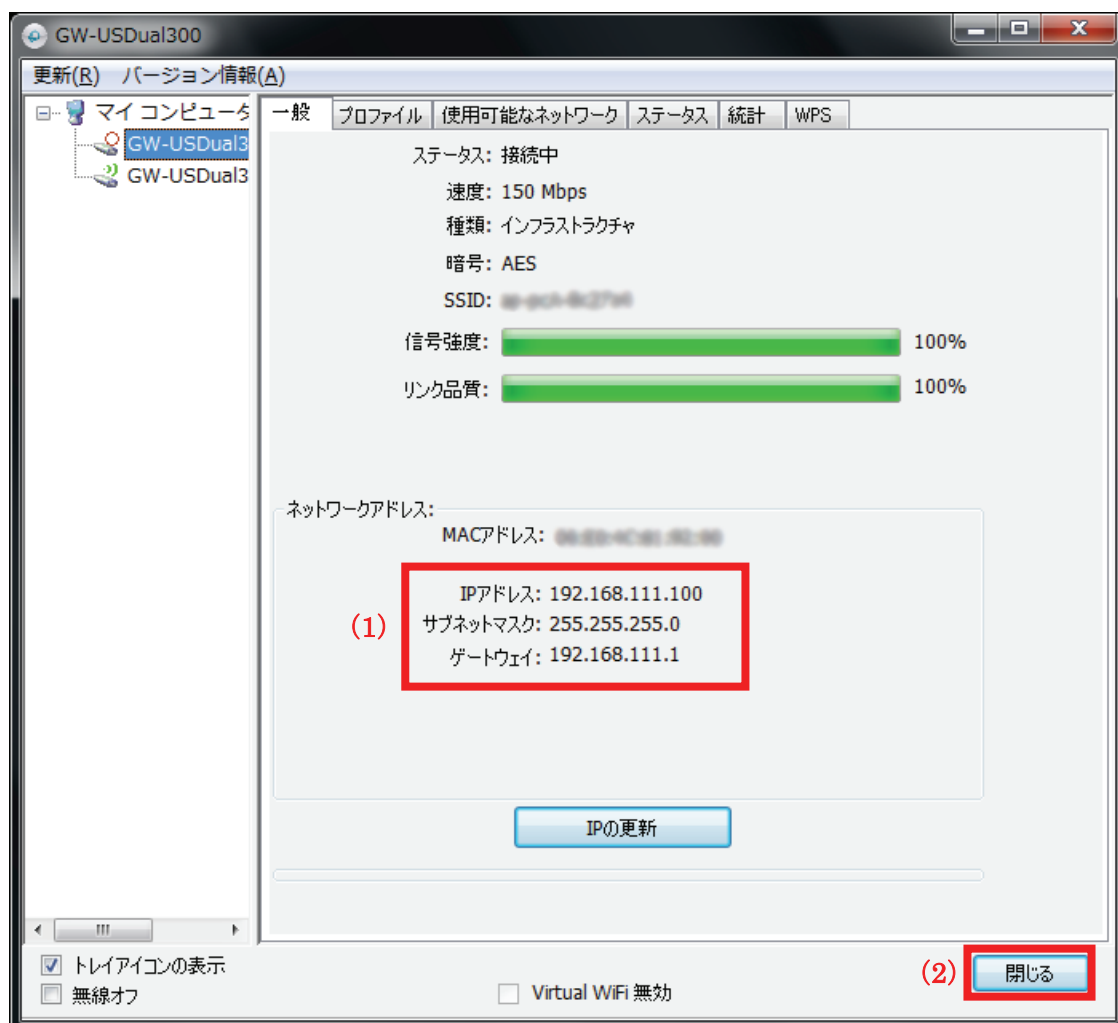
ご注意

「タイムアウト」の画面が表示されたときは、接続に失敗しています。そのときは[OK]をクリックし、もう一度接続をやり直してください。

5. 「一般」の画面に切り替わります。

(1) IP アドレス・サブネットマスク・ゲートウェイに IP アドレスが割り当てられていることを確認します。

(2) [閉じる]をクリックします。

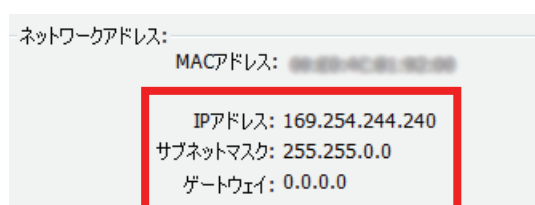


※お使いの環境により、表示される IP アドレスは異なります。

ご注意

下記の画面が表示されたときは、正しく IP アドレスが割り当てられていません。

パソコンを再起動してください。



6. 「ネットワークの場所の設定」が表示されたときは、お使いの環境の場所を選び、画面に従って設定をしてください。

※「ユーザーアカウント制御」が表示されたときは、[続行]をクリックしてください。



以上で設定は終了です。

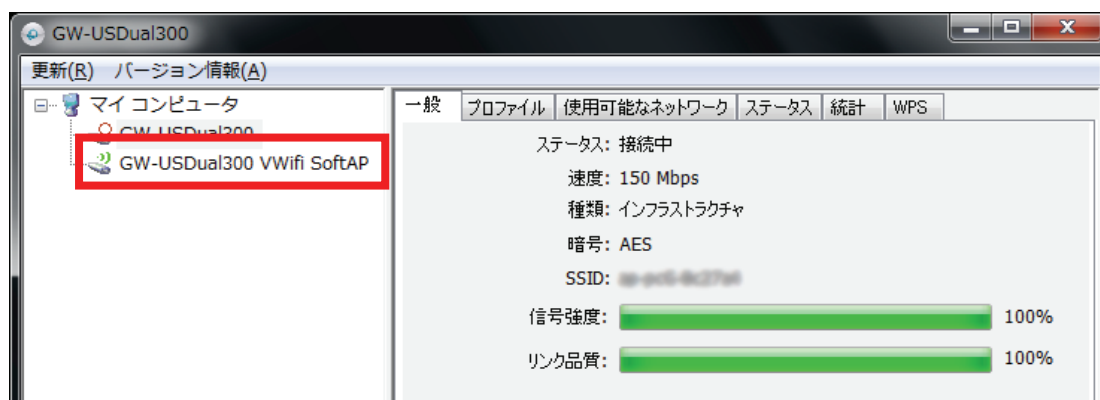
6.3 アクセスポイントモード(Windows 7)

ここでは、アクセスポイントモードについて説明します。

※Windows Vista/XP で使用するときには、「6.4 アクセスポイント(Windows Vista/XP)」を参照ください。

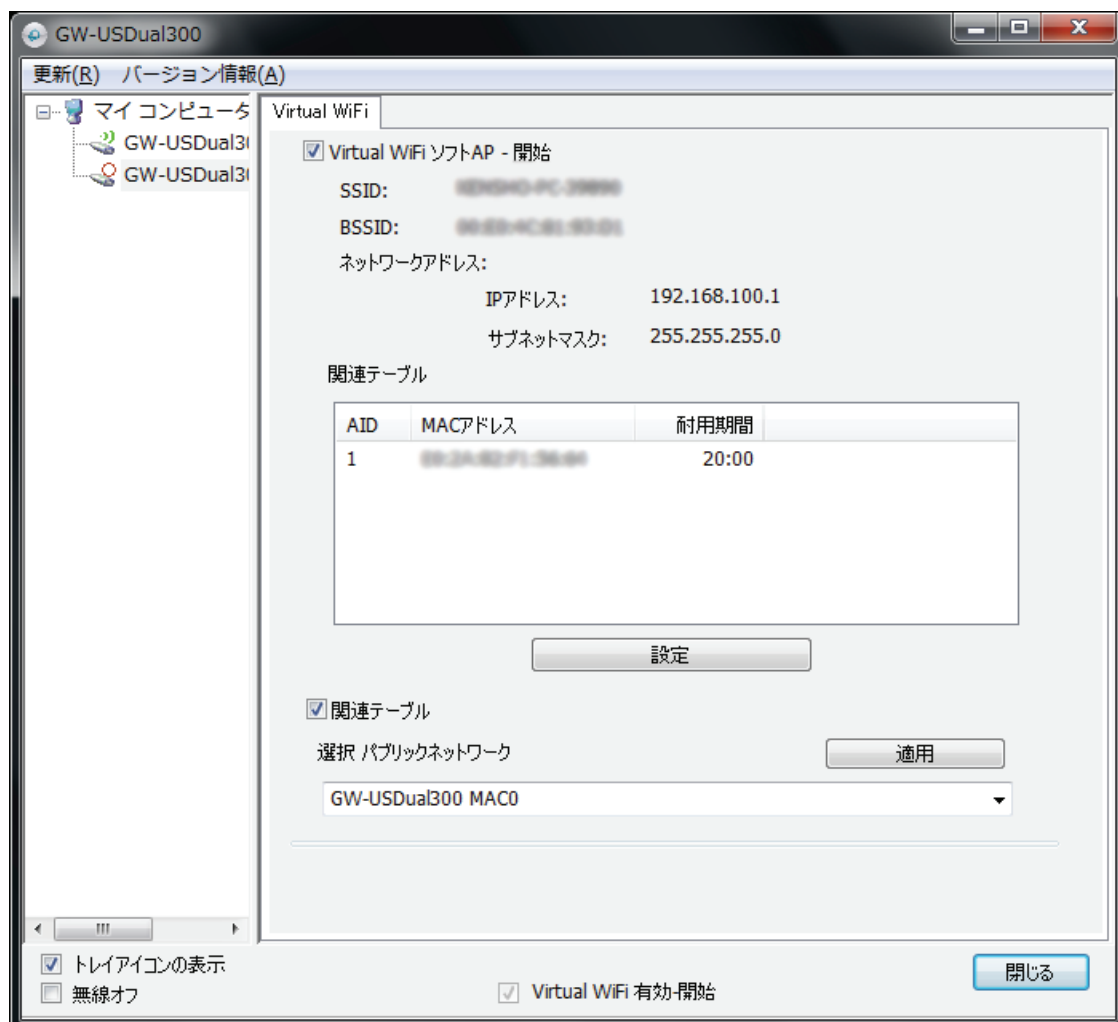
■アクセスポイントモードへの切り替え

「GW-USDual300 VWifi SoftAP」をダブルクリックするとアクセスポイントモードに切り替わります。



6.3.1 Virtual WiFi

Virtual WiFi の設定画面について説明します。



Virtual WiFi ソフト AP	本製品の Virtual WiFi 機能を有効、無効にします。 停止 : Virtual WiFi を停止します。 開始 : Virtual WiFi が開始します。 ※チェックボックスにチェックが入るまで時間がかかることがあります。
SSID	Virtual WiFi 用の SSID です。 ※スマートフォンやゲーム機などを設定するときに使用します。
BSSID	Virtual WiFi 用の MAC アドレスです。
ネットワークアドレス	Virtual WiFi 用の IP アドレス、サブネットマスクです。 ※IP アドレス、サブネットマスクは変更できません。
関連テーブル	本製品に接続している機器の情報が表示されます。
設定	セキュリティ設定を行います。 詳細は「セキュリティの設定」を参照願います。
選択パブリックネットワーク	関連テーブルのチェックボックスにチェックが入れると、表示されたデバイス名を介して、本製品に接続した機器のインターネット接続を有効にします。 ・本製品のクライアントモードを介して、インターネット接続するとき 「GW-USDual300 MAC0」を選び、[適用]をクリックします。 ・LAN ケーブルを介して、インターネット接続するとき 「ローカルエリア接続」を選び、[適用]をクリックします。
トレイアイコンの表示	システムトレイのアイコン表示をオンまたはオフにします。
無線オフ	本製品の無線 LAN 機能を無効にします。 ※チェックを入れると無線 LAN 通信ができなくなります。
Virtual WiFi (Windows 7 のみ)	本製品の Virtual WiFi 機能の無効、有効を表示します。 無効 : Virtual WiFi が無効になっています。 有効-開始 : Virtual WiFi が有効になっています。 ※チェックボックスはクリックできません。

■セキュリティの設定

セキュリティ設定画面について説明します。

ワイヤレスネットワークのプロパティ:

プロファイル名: HOSTED_NETWORK_PROFILE

ネットワーク名(SSID): VIRTUAL_WIFI_55555555

チャンネル: 5 (2432MHz)

ワイヤレスネットワークのセキュリティ
このネットワークでは以下のキー設定が必要です。

ネットワーク認証: WPA2-PSK

データ暗号: AES

ネットワークキー:

確認用のネットワークキー:

OK(O) キャンセル(C)

プロファイル名	Virtual WiFi では、変更できません。
ネットワーク名 (SSID)	接続する無線 LAN アクセスポイントのネットワーク名 (SSID) を入力します。 (半角英数 32 文字以内)
チャンネル	2.4GHz帯: チャンネルを「1」～「13」の間で指定します。 5GHz帯: チャンネルを「36」～「48」から指定します。 ※設定する周波数のチャンネル表示が 1 つのときは、そのチャンネルを選んでください。
ネットワーク認証	WPA2-PSK のみが使用できます。
データ暗号	AES のみが使用できます。
ネットワークキー	「8～63 文字の半角英数」または「64 桁の 16 進数」で設定します。 ※16 進数の入力できる文字列は、数字「0～9」、英字「A～F、a～f」となります。
確認用のネットワークキー	確認のためのネットワークキーを入力します。

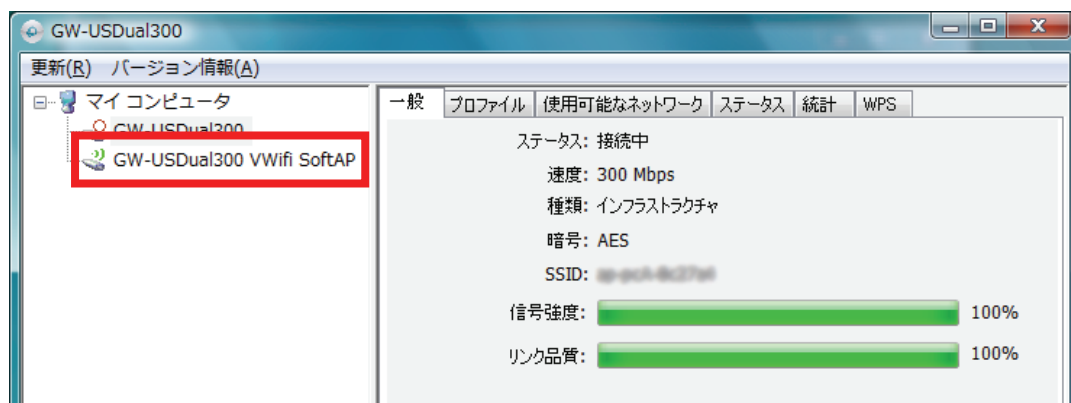
6.4 アクセスポイントモード(Windows Vista/XP)

ここでは、アクセスポイントモードについて説明します。

※Windows 7 で使用するときには、「6.3 アクセスポイント(Windows 7)」を参照ください。

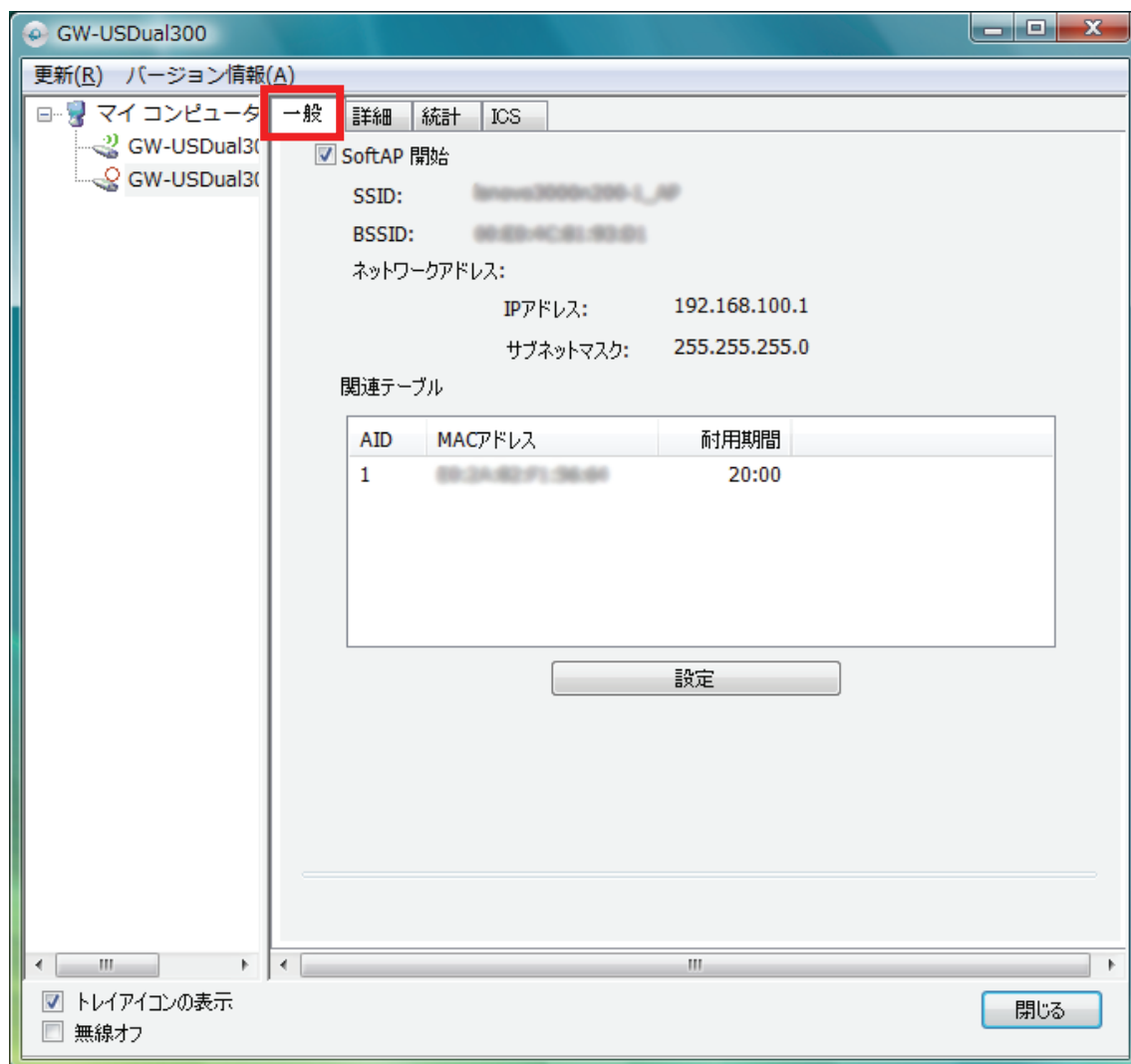
■アクセスポイントモードへの切り替え

「GW-USDual300 VWifi SoftAP」をダブルクリックするとアクセスポイントモードに切り替わります。



6.4.1 一般

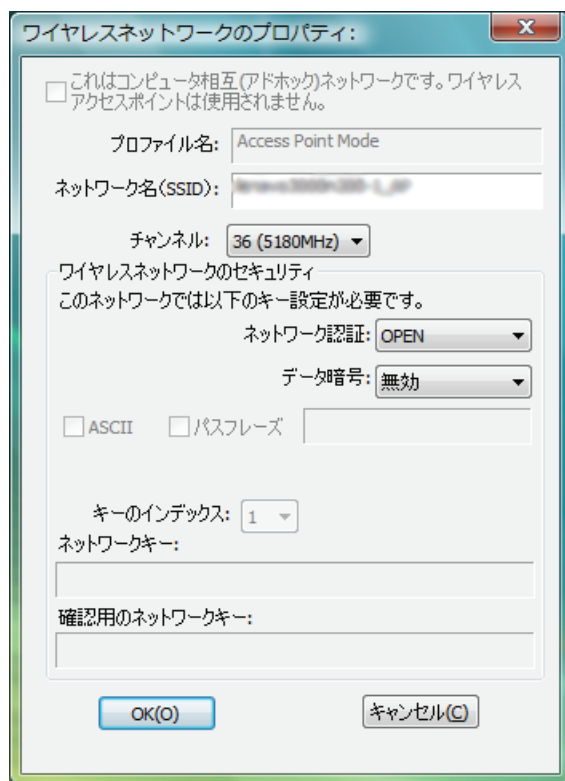
「一般」をクリックすると、接続状況の状態やネットワークアドレスが確認できます。



SoftAP 開始 (Windows Vista のみ)	SoftAP を有効にします。 ※チェックボックスにチェックが入るまで時間がかかることがあります。
SSID	SoftAP 用の SSID です。 ※スマートフォンやゲーム機などを設定するときに使用します。
BSSID	SoftAP 用の MAC アドレスです。
ネットワークアドレス	SoftAP 用の IP アドレス、サブネットマスクです。 ※IP アドレス、サブネットマスクは変更できません。
関連テーブル	本製品に接続している機器の情報が表示されます。
設定	セキュリティ設定を行います。 詳細は「セキュリティの設定」を参照願います。
トレイアイコンの表示	システムトレイのアイコン表示をオンまたはオフにします。
無線オフ	本製品の無線 LAN 機能を無効にします。 ※チェックを入れると無線 LAN 通信ができなくなります。

■セキュリティの設定

SoftAP 接続時のセキュリティ設定を行います。



The image shows a Windows-style dialog box titled "ワイヤレスネットワークのプロパティ:" (Wireless Network Properties:). It contains several configuration fields for a wireless network. At the top, there is a checkbox labeled "これはコンピュータ相互(アドホック)ネットワークです。ワイヤレスアクセスポイントは使用されません。" (This is a computer-to-computer (ad-hoc) network. Wireless access points are not used.) which is currently unchecked. Below this, the "プロファイル名:" (Profile name) field is set to "Access Point Mode". The "ネットワーク名(SSID):" (Network name (SSID)) field is set to "SoftAP-Mode-1,2". The "チャンネル:" (Channel) dropdown menu is set to "36 (5180MHz)". Under the "ワイヤレスネットワークのセキュリティ" (Wireless network security) section, a message states "このネットワークでは以下のキー設定が必要です。" (The following key settings are required for this network.). The "ネットワーク認証:" (Network authentication) dropdown is set to "OPEN", and the "データ暗号:" (Data encryption) dropdown is set to "無効" (Disabled). There are checkboxes for "ASCII" and "パスフレーズ" (Passphrase), both of which are unchecked. The "キーのインデックス:" (Key index) dropdown is set to "1". Below this, there are empty text input fields for "ネットワークキー:" (Network key) and "確認用のネットワークキー:" (Confirmation network key). At the bottom of the dialog, there are two buttons: "OK(O)" and "キャンセル(C)" (Cancel).

ワイヤレスネットワークのプロパティ:

☐ これはコンピュータ相互(アドホック)ネットワークです。ワイヤレスアクセスポイントは使用されません。

プロファイル名: Access Point Mode

ネットワーク名(SSID): SoftAP-Mode-1,2

チャンネル: 36 (5180MHz)

ワイヤレスネットワークのセキュリティ

このネットワークでは以下のキー設定が必要です。

ネットワーク認証: OPEN

データ暗号: 無効

☐ ASCII ☐ パスフレーズ

キーのインデックス: 1

ネットワークキー:

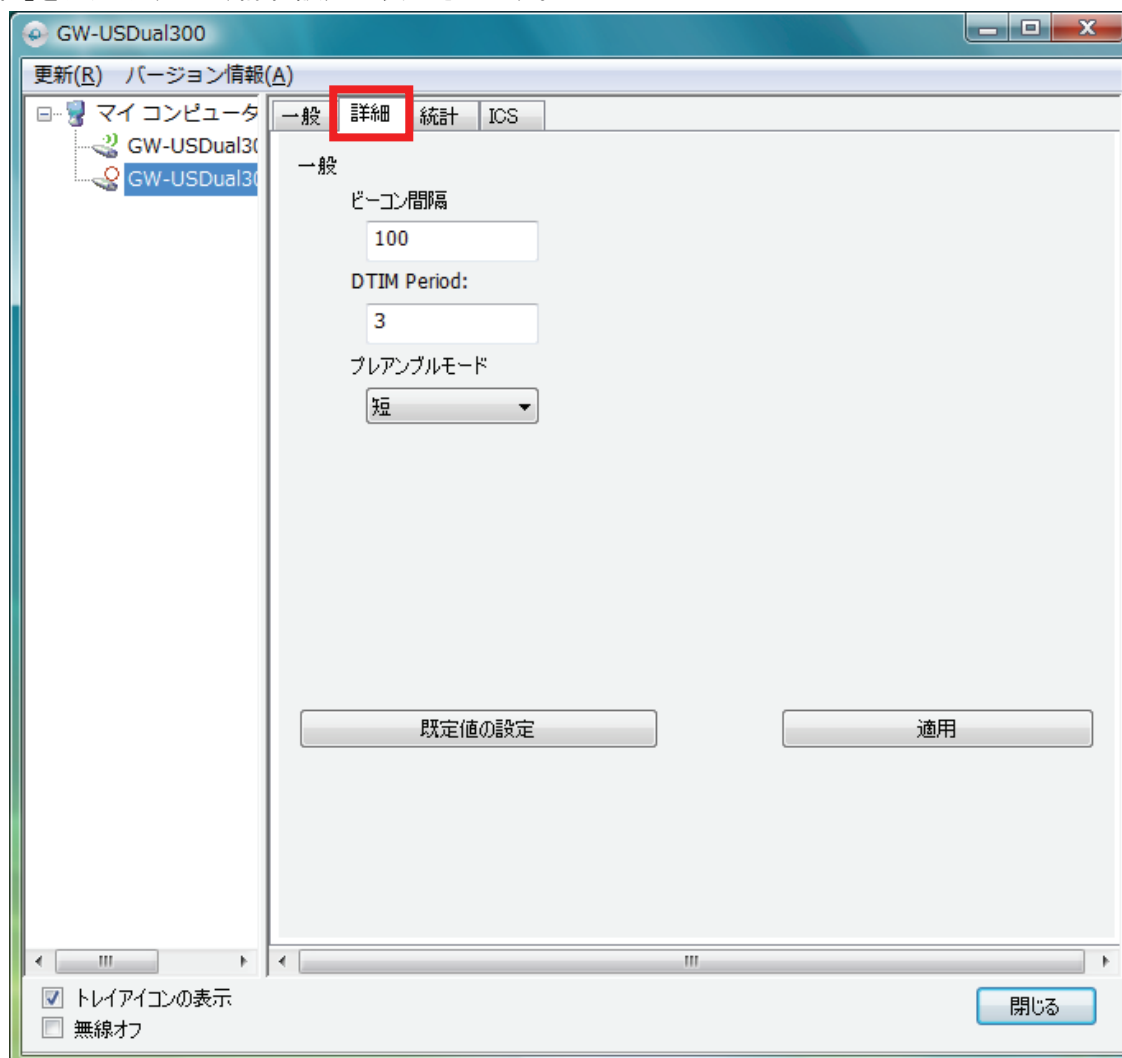
確認用のネットワークキー:

OK(O) キャンセル(C)

アドホック	SoftAP では設定できません。	
プロファイル名	SoftAP では変更できません。	
ネットワーク名 (SSID)	接続する無線 LAN アクセスポイントのネットワーク名 (SSID) を入力します。 (半角英数 32 文字以内)	
チャンネル	2.4GHz帯: チャンネルを「1」～「13」の間で指定します。 5GHz帯: チャンネルを「36」～「48」の間で指定します。 ※設定する周波数のチャンネル表示が 1 つのときは、そのチャンネルを選んでください。	
ネットワーク認証	「OPEN」、「共有」、「WPA-PSK」、「WPA2-PSK」から選びます。	
データ暗号	ネットワーク認証が「OPEN」のとき	「無効」、「WEP」から選びます。
	ネットワーク認証が「共有」のとき	「WEP」を選びます。
	ネットワーク認証が「WPA-PSK」、「WPA2-PSK」のとき	「TKIP」、「AES」から選びます。
ASCII	データ暗号が「WEP」のときは、「ASCII」にチェックを入れ、「5 文字の半角英数」または「13 文字の半角英数」で設定します。	
キーのインデックス	「1」～「4」から選びます。(データ暗号が「WEP」のとき) ※通常は「1」を選んでください。	
ネットワークキー	WEP キーまたはパスフレーズを入力します。 ・データ暗号が「WEP」のときは、「10 桁の 16 進数」または「26 桁の 16 進数」で設定します。 ・データ暗号が「TKIP/AES」のときは、「8～63 文字の半角英数」または「64 桁の 16 進数」で設定します。 ※16 進数の入力できる文字列は、数字「0～9」、英字「A～F、a～f」となります。	
確認用のネットワークキー	確認のためのネットワークキーを入力します。	

6.4.2 詳細

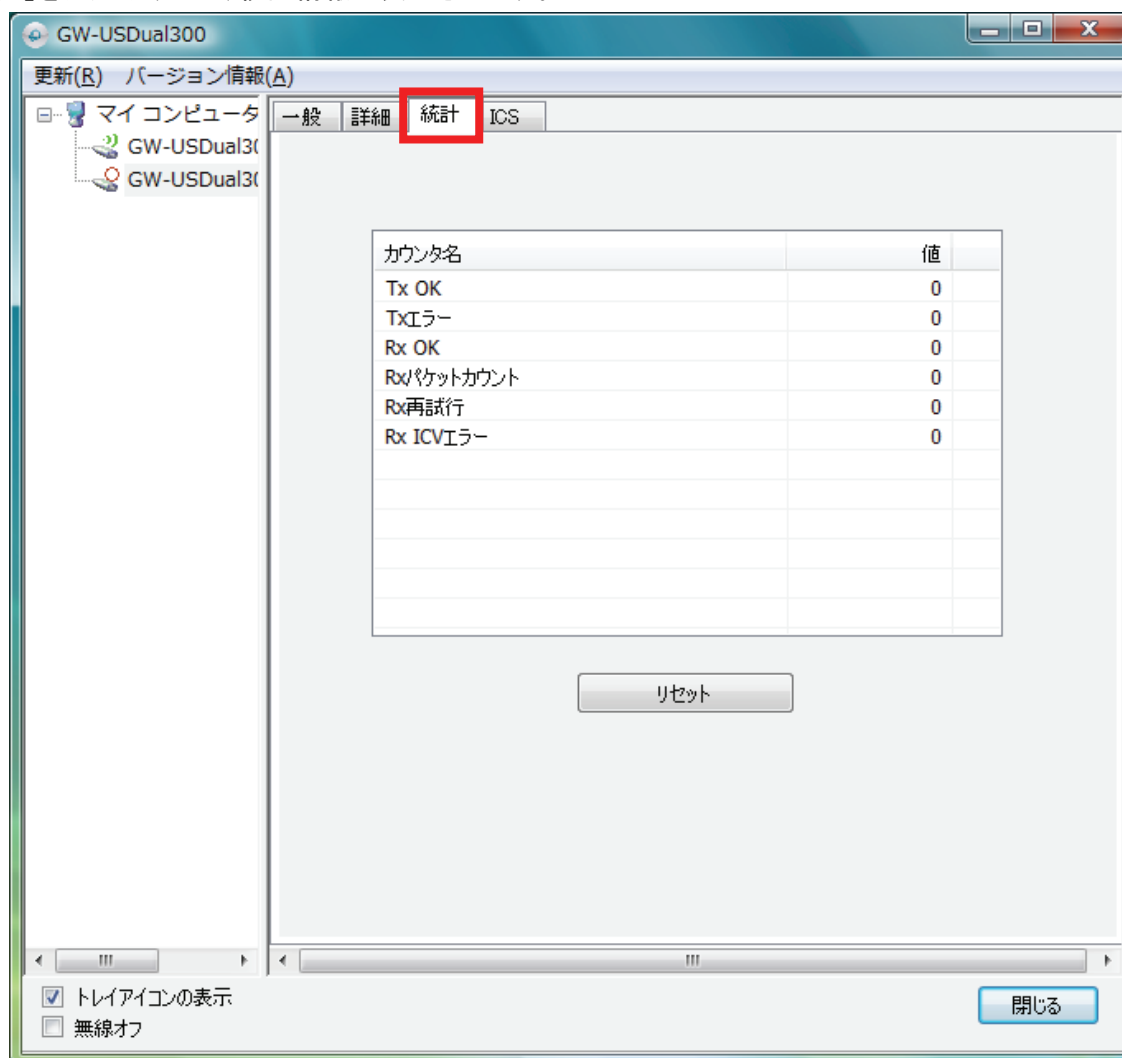
「詳細」をクリックすると、詳細設定が表示されます。



ビーコン間隔	アクセスポイントの情報の入ったショートパケット(ビーコン)の送信間隔を設定します。 ※通常は変更する必要はありません。
DTIM Period	無線 LAN 子機からの応答間隔を指定します。 減らすと他の機器との干渉が少なくなりますが、通信品質は下がります。 ※通常は変更する必要はありません。
プレアンプルモード	無線通信の同期をとるプリアンプル信号の種類(長さ)を選択します。 「短」、「長」から選択できます。 ※通常は変更する必要はありません。

6.4.3 統計

「統計」をクリックすると、統計情報が表示されます。

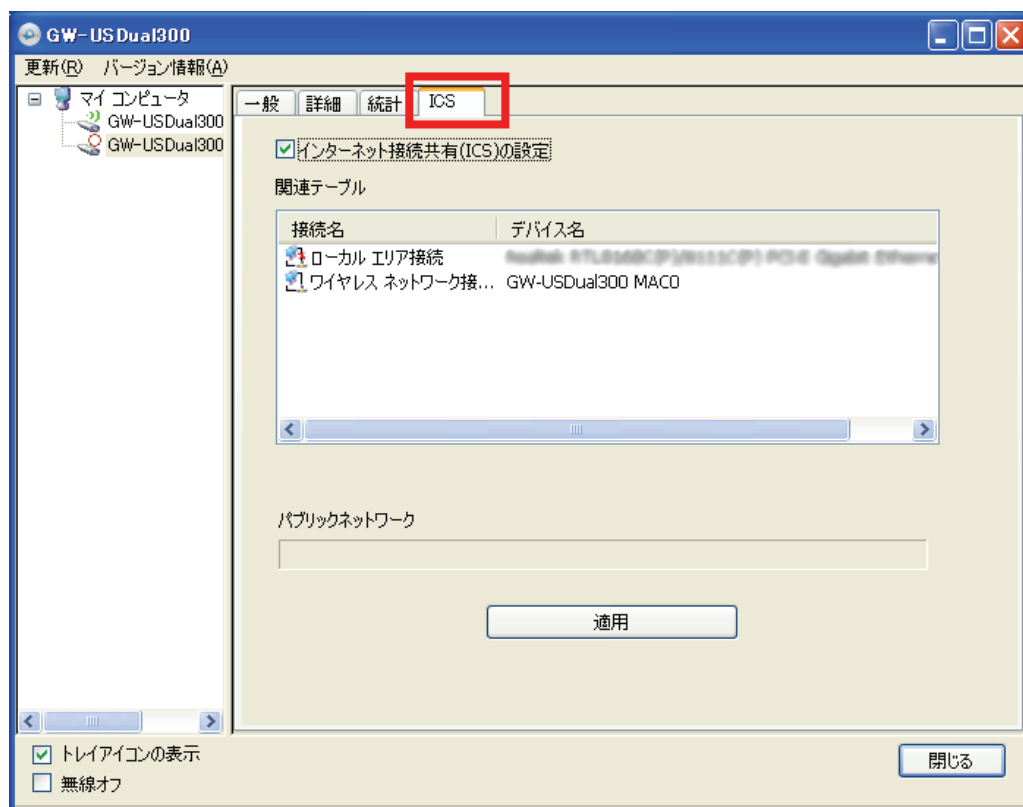


リセット

クリックすると、各値がゼロにリセットされます。

6.4.4 ICS

「ICS」をクリックすると、インターネット接続共有の設定画面が表示されます。



インターネット接続共有 (ICS) の設定 (Windows XP のみ)	インターネット接続共有を有効にします。
関連テーブル	表示されたデバイス名を介して、本製品に接続した機器のインターネット接続を有効にします。 ・本製品のクライアントモードを介して、インターネット接続するとき 「GW-USDual300 MAC0」を選び、[適用]をクリックします。 ・LAN ケーブルを介して、インターネット接続するとき 「ローカルエリア接続」を選び、[適用]をクリックします。
パブリックネットワーク	インターネット接続共有するネットワーク接続名が表示されます。

第 7 章 困ったときは

7.1 トラブルシューティング

本製品が正常に動作しないときは、販売店または弊社テクニカルサポートに連絡する前に、本章に記載されているトラブルシューティングをご確認ください。

また、本紙に記載されていない困ったときの情報は、FAQ サイト (<http://faq.planex.co.jp/>) を参照してください。

症状	可能な解決策
インストールに失敗したとき	インストールに失敗したときは、次の内容を確認してください。 - 一度インストールしたドライバを削除し、再度インストール作業をお試しください。 - お使いのパソコンにセキュリティソフトがインストールされているときは、動作の一時停止、もしくは一時的にアンインストールを行っていただき、その後再度セットアップをお試しください。 ※一時停止またはアンインストールについては、セキュリティソフトウェアの取扱説明書を参照してください。 - パソコンのユーザーアカウントを管理者権限にてインストールを行っていないときは、管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。 - 他の周辺機器を取り付けているときは、取り外してください。 - 別の空き USB ポートがあるときは、一度別の USB ポートに取り付けていただき、再度インストールをお試しください。 - USB ハブを使わず、直接パソコンの USB ポートに取り付けていただき、再度インストールをお試しください。 - 無線 LAN 内蔵パソコンや他の無線 LAN アダプタを取り付けているときは、「内蔵無線 LAN 機能の無効化」、または「ドライバ・ユーティリティ」を削除してください。
LED (ランプ) が点滅しないとき	LED (ランプ) が点滅しないときは、次の内容を確認してください。 - 別の USB ポートに取り付けてみてください。 - 無線 LAN 内蔵パソコンや他の無線 LAN アダプタを取り付けているときは、「内蔵無線 LAN 機能の無効化」、または「ドライバ・ユーティリティ」を削除してください。 それでも改善されないときは、本製品の不具合の可能性がありますので、別紙の「はじめにお読みください」裏面記載の保障規定を必ずご確認ください。ご同意のうえで、修理を依頼してください。
接続先のアクセスポイントが表示されないとき	接続先のアクセスポイントが表示されないときは、次の内容を確認してください。 - 無線 LAN 親機の電源が入っているか確認してください。 - 接続先の無線 LAN アクセスポイントで、SSID が見えなくなる設定になっていないか確認してください。SSID 隠蔽の設定がされているときは、接続先の無線 LAN アクセスポイントの設定画面で解除してください。

インターネットにつながらない	インターネットにつながらないときは、次の内容を確認してください。 ・ 本製品がパソコンの USB ポートにしっかりと取り付けられているか確認してください。 ・ 別の空き USB ポートがあるときは、一度別の USB ポートに取り付けていただき接続できるかお試しください。 ・ インターネット回線とつながっている LAN ケーブルがパソコンに接続されているときは、LAN ケーブルを取り外してください。 ・ お使いのパソコンにセキュリティソフトウェアがインストールされているときは、動作が一時停止した状態でインターネットに接続できるか確認してください。 ※一時停止については、お使いのセキュリティソフトウェアの取扱説明書を参照してください。 ・ 無線 LAN アダプタ内蔵のパソコンや、複数の無線 LAN アダプタを取り付けているときは、本製品が正常に動作しないことがあります。本製品以外の無線 LAN アダプタを取り外すか無効にしてください。 ・ 設定中にソフトウェアが強制終了し、本製品が認識しなくなったときは、ソフトウェアを削除し、再インストール作業を行ってください。 ・ 通信する機器との間に障害物がないか確認してください。 通信する機器との間に壁や家具などの障害物があるときは、電波が遮られ通信速度が低下したり、接続できないときがあります。また、電子レンジ、テレビ、携帯電話機などの家電製品の近くでの使用も、電波が影響を受けてしまい通信の障害となることがあります。 ・ (手動で親機に接続した場合) SSID(接続名)や暗号化キーが正しく入力されているか確認してください。 ・ (手動で親機に接続した場合) 「暗号化」が「WEP」のときに、「認証タイプ」の「オープン」と「シェアード」を間違えると接続できません。暗号化の内容を再度確認してください。 ・ (スマートフォンやゲーム機から本製品の SSID が表示されない場合) 接続する無線 LAN 機器の周波数帯と、本製品に設定したチャンネルを再度確認してください。
LAN ケーブルを接続してアクセスポイントモードの設定をするとき	LAN ケーブルを接続してアクセスポイントモードの設定をするときは、次の内容を確認してください。 ・ Windows 7 のときは「Virtual WiFi」の設定画面で、「選択パブリックネットワーク」からご使用のローカル LAN アダプタ名に設定してください。 ・ Windows Vista/XP のときは「ICS」の設定画面で、関連テーブルの「接続名」をご使用のローカル LAN アダプタ名に設定してください。

通信速度が遅いとき	通信速度が遅いときは、次の内容を確認してください。 ・ 通信する機器との間に障害物がないか確認してください。 無線通信する機器との間に壁や家具などの障害物があるとき、電波が遮られ通信速度が低下する場合があります。障害物のない環境で使ったほうが、良好な通信ができます。 ・ 無線通信を行う距離が、範囲内であるか確認してください。 ・ 無線 LAN の子機が複数台ありませんか？ 1 つのアクセスポイントに無線 LAN で通信するパソコンが複数台集中したとき、通信速度が遅くなる場合があります。 ・ 無線 LAN の親機で設定しているチャンネルを変更することで通信状態が安定する場合があります。変更については、無線 LAN 親機側で変更してください。
-----------	---

第 8 章 製品仕様

型番	GW-USDual300
無線部仕様	
対応規格	IEEE802.11a, IEEE802.11n, IEEE802.11g, IEEE802.11b
チャンネル数	2.4 GHz 帯 : 1～13ch
	5 GHz 帯
	[W52] : 36, 40, 44, 48ch
	[W53] : 52, 56, 60, 64ch(SoftAP を除く)
周波数帯域	[W56] : 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch (SoftAP を除く)
	2.4 GHz 帯(2,400～2,472MHz)
	5 GHz 帯
	[W52] : 5.2GHz 帯(5150～5250MHz)
伝送速度	[W53] : 5.3GHz 帯(5250～5350MHz)
	[W56] : 5.6GHz 帯(5470～5725MHz)
	IEEE802.11a : 54, 48, 36, 24, 18, 12, 9, 6Mbps
	IEEE802.11n(40MHz) : 最大 300Mbps
	IEEE802.11n(20MHz) : 最大 150Mbps
伝送方式	IEEE802.11g : 54, 48, 36, 24, 18, 12, 9, 6Mbps
	IEEE802.11b : 11, 5.5, 2, 1Mbps
	IEEE802.11a : 直交波周波数分割多重変調 (OFDM)
	IEEE802.11n : 直交波周波数分割多重変調 (OFDM)
アンテナ利得	IEEE802.11g : 直交波周波数分割多重変調 (OFDM)
	IEEE802.11b : 直接拡散型スペクトラム拡散 (DSSS)
	2.4G : ポート 1 最大 2.5dBi
	ポート 2 最大 3.6dBi
アンテナ	5G : ポート 1 最大 3.2dBi
	ポート 2 最大 2.1dBi
自動無線設定機能	WPS

クライアントモード仕様(Windows 対応)	
アクセス方式	インフラストラクチャモード, アドホックモード
セキュリティ	WEP(キー長 : 64/128bit)
	WPA-PSK(暗号化方式 : TKIP)
	WPA-PSK(暗号化方式 : AES)
	WPA2-PSK(暗号化方式 : TKIP)
	WPA2-PSK(暗号化方式 : AES)
	無効(暗号なし)
アクセスポイントモード仕様(Windows 対応)	
アクセス方式	インフラストラクチャモード
セキュリティ	WEP(キー長 : 64/128bit)
	WPA-PSK(暗号化方式 : TKIP)
	WPA-PSK(暗号化方式 : AES)
	WPA2-PSK(暗号化方式 : TKIP)
	WPA2-PSK(暗号化方式 : AES)
	無効(暗号なし)
ハードウェア仕様	
対応機種	USB2.0/1.1 ポートを標準装備した PC/AT 互換機, OADG 仕様の DOS/V 機
インターフェース	USB2.0/1.1
電源電圧	DC5.0V(USB 給電)
消費電力	最大 1.6W
外形寸法	約 80(D)×26(W)×10.6(H) mm
重量	約 14.3g
動作時環境	温度 : 10～40℃
	湿度 : 35～85% (結露なきこと)
保存時環境	温度 : -20～70℃
	湿度 : 20～90%(結露なきこと)
その他	
対応 OS	Windows 7(32/64bit)/Vista(32/64bit)/XP SP3(32bit) 日本語版
各種設定方法	専用ユーティリティ
保証期間	1 年間

- ・ 表示の数値は、無線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- ・ 無線セキュリティの設定に、WEP または TKIP をご利用の際は、IEEE802.11n 本来の通信速度より遅くなる場合があります。
- ・ IEEE802.11a の使用する W52/W53 の屋外での利用は、電波法により禁じられています。
- ・ USB1.1 ポートでご利用の際は、USB1.1 の仕様によりデータ転送速度が制限されます。
- ・ Windows 7(32/64bit)で Virtual WiFi 機能を使用する場合は、セキュリティ設定「WPA2-PSK(AES)」のみ使用できます。
- ・ Windows 7 スターターエディションでは OS の制限上、Virtual WiFi 機能は動作しません。

※製品仕様は予告無く変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

最新情報は、弊社ホームページ(<http://www.planex.co.jp>)を参照ください。

第 9 章 お問い合わせ先

● サポート Q&A 情報 (FAQ、よくある質問と答え)

ご質問の前に、まずサポート Q&A 情報をご覧ください。

お問い合わせの情報が掲載されているかお確かめください。

<http://faq.planex.co.jp/>

● オンラインマニュアル

最新版のマニュアルを参照できます。

http://www.planex.co.jp/support/download/index_manual.shtml

● 技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

豊富な知識を持ったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

< お問い合わせフォーム >

<http://www.planex.co.jp/support/techform/>

受付: 24 時間

< サポートダイヤル >

0570-064-707

受付: 月～金曜日、10 ～ 12 時、13 ～ 17 時 (※祝祭日および弊社指定の休業日を除く)

< FAX >

03-5766-1615

受付: 24 時間

● 弊社製品の追加購入 (PLANEX DIRECT)

弊社製品のご購入は、販売店様または PLANEX DIRECT まで。

ケーブル 1 本からレイヤ 3 スイッチまで、お客様が探しているものが見つかります。

<http://direct.planex.co.jp/>

●製品に関するお問い合わせ〈ご質問／お見積もりフォーム〉

製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。

ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。

<http://www.planex.co.jp/lan.shtml>

●その他

その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。

<http://www.planex.co.jp/>

上記内容は 2011 年 12 月現在の情報です。

内容は予告なく変更または削除される場合があります。ご了承ください。

第 10 章 索引

<i>I</i>		
ICS	95	
<i>P</i>		
PIN コード	74	
PSP の設定	30	
<i>V</i>		
Virtual WiFi	85	
<i>W</i>		
Windows ゼロ設定	61	
WPS	74	
WPS【PIN コードを使って接続】	80	
WPS【ユーティリティの WPS ボタンを使って接続】	76	
<i>X</i>		
XLink Kai のインストール	19	
XLink Kai のユーザ登録	26	
Xlink Kai モードの設定	18	
<i>あ</i>		
アクセスポイントモード(Windows 7)	84	
アクセスポイントモード(Windows Vista/XP)	88	
アクセスポイントモードの設定	17	
アドホック	65	
<i>い</i>		
一般(アクセスポイントモード)	89	
一般(クライアントモード)	60	
<i>か</i>		
各部の名称とはたらき	15	
<i>く</i>		
クライアントモード	59	
クライアントモードの設定	16	
<i>し</i>		
システムトレイのアイコン	58	
使用可能なネットワーク	71	
詳細	93	
<i>す</i>		
ステータス	72	
<i>せ</i>		
製品仕様	99	
セキュリティの設定(アクセスポイントモード)	87, 91	
セキュリティの設定(クライアントモード)	64	
<i>ち</i>		
チャンネル	65, 87, 92	
<i>て</i>		
デュアルバンドモード	13	
<i>と</i>		
統計(アクセスポイントモード)	94	
統計(クライアントモード)	73	
トラブルシューティング	96	
<i>ふ</i>		
プロファイル	62	
プロファイル【既定値の設定】	70	
プロファイルを削除	67	
プロファイルを追加	63	
プロファイルを複製	69	
プロファイルを編集	68	
<i>む</i>		
無線オフ	61	
<i>ゆ</i>		
ユーティリティの表示方法	57	

- プラネックスコミュニケーションズ、PLANEX COMMUNICATIONS は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
- Microsoft および Windows は米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Wi-Fi CERTIFIED ロゴは、Wi-Fi Alliance の認証ロゴマークです。
- その他、記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
- ご注意: ご使用の際は必ず商品に添付された取扱説明書をお読みになり、正しく安全にご使用ください。